大連海關の脱税品 沒收違法行爲

いよいよ關東州辯護士會から 司法官會議に持出す

[illegible]……沒收されてこれが永久に……流れ込んでゐるさいふ奇怪……關東州辯護士會ではこれは明か……程度其他に就き調査中であ……違法行爲を取締られたし」さ……に持ち出すべく廿日これが……大連海關官吏は禁制品の密輸……て脱税品さして問はれたる……沒收し、所有者が返還を要……の權限はない」さ鋭く突き……さいふ行爲を行つてゐる、……るが海關には課税の權利は……行爲は明かに日本の權益を……、司法官會議に於ては辯護……る筈であるが、國際問題さ [illegible]

二重放送開始 明春早々か

【東京二十日發電通】ラヂオの二重放送は先日遞信省から許可が出たので目下日本放送協會で具體案を練つてゐるが成案を得次第試驗放送をする筈である、既に技術上の自信は充分ついたさいふから來春早々開始されるに至らう

土曜講座

關東廳主催の第十五回土曜講座は來る廿五日午後四時より大連常盤小學校において開催されるが演題並に講師は左の通りである

滿灣さ港灣行政　海務局港務課長　江原幹三氏

びに燃料經濟の實を擧げる一方において施主、施工者間の協調を圖るために今回煖房相談所を開設することになつたので二十三日午後六時から市内山縣通り滿洲土木建築業協會二階で開所披露をかねて自祝宴を張るさ

現代美術館常設

文展二十五周年記念に

【東京二十日發電通】文展が創設されて來年は二十五周年さなるので記錄事業さして常設現代美術館を建て現代美術の粹を網羅しやうさの議が起り、十九日の帝展院賞會議席上で正木美術校長から出席會員に諮り異議なく一致贊成を得た、資金その他詳細の計畫は追々具體的に研究する事になつた、なほ同じく記念事業さして來年の帝展終日から五日乃至十日間、物故の帝展會員審査員の遺作展を開くに決しこれまた院賞會議席上一同の贊成を得た

帝展の院賞推薦者發表

【東京十九日發電通】帝展は本日藤原院長以下協議の結果午後二時院賞推薦左の如く發表した

院賞　第二部洋畫「弟妹集ふ」（東京）中村研一▲第四部工藝「曉天吠號の圖」漆器手筥（東京）六角紫水　なほ一部三部からは院賞を出さなかつた

推薦（第一、第二、第四部はなし）第三部彫刻、東京木村威夫、關發芳光、雨宮次郎、加藤顯清

肥田理吉 出廷せず

朝鮮疑獄第六回公判延期

【東京廿日發電通】山梨大將等に係る朝鮮疑獄第六回續行公判は二十日午前十時二十分から東京地方裁判所小中裁判長係りで開廷、例に依つて紋服羽織袴に威儀を正した山梨大將を始め各被告顏を揃へたが事件の重要人物肥出理吉は公判期日を取り違へて出廷せぬので裁判長は「肥田理吉を分離して審理を開始する」旨を宣し直に被告川崎德之助長男謙三、前朝鮮總督秘書依光好秋、元山梨總督私設秘書尾間立顯、肥田理吉實兄前代議士肥出琢司の四證人につき取り調べに入らんさしたが、辯護人側より「中心人物の肥田理吉が居なくては一切の取調べは無意味だから本日の證人調べは延期されたい」さ申し出たので裁判長は合議の結果、次回二十二日に延期する旨の決定を與へ午前十時四十分審理に入らずして閉廷した

女子商業旅行團

【青島十九日發電通】大連女子商業學校南支那修學旅行團四十名は谷山、鈴木兩教諭引率のもさに十八日大連發奉天丸にて上海に向ふ途中、十九日青島着市内各所を見學のうへ午後青島發上海に向つたが兩教諭以下全生徒元氣旺盛である

藝妓や娼妓 七百名燒死

梧州の珍火事

【廣東十九日發電通】支那側の情報によれば廣西省梧州において十七日水上の筏より發火し水上遊廓に延燒して逃道を失ひたる藝妓娼妓その他七百名燒死たさし

男も惚れる

義士中第一の體術の達人、勝田新左衞門の大活躍、肚癖誠忠萬人の胸を抉る小島政二郎先生の傑作大長篇讀切「富士」十一月號の呼物

現場に

急行、大連より驅付けた池内檢察官、藤井特別搜査班長等さ共に現場の實地檢證を行つたうへ、更に被害者が收容中の赤十字病院において臨床訊問を行ふ一方、各署刑事隊を各方面に飛らせたが未だ犯人を逮捕するに至らない

滿鐵 殉職者追悼會

來る廿二日執行される

第四回滿鐵會社殉職者追悼會は來る二十二日午前十時より協和會館北側庭内に於て執行されることゝなつたが、司會者は大平委員長なるも目下副總裁上京不在につき藤根理事が司會者さなつて代行することに決定した、當日の役員及次第は大體左の如くである

一、振鈴により會衆一同着席、一、奏樂一、各宗職衆入場一、導師讀經一、追悼辭（仙石滿鐵總裁）一、同（社員總代）一、讀經、日本、中國僧侶一、燒香一、奏樂一、閉式一、供物頒與

尙役員は

委員長大平副總裁（藤根理事代）▲總務委員、各理事▲接待委員木村總務、向坊計畫、石川交涉、竹中經理、鈴木鐵道、小川販賣、武部殖産　山西地方、佐藤工事、白濱用度各次長、岡田文書、中西人事、二村勞務、佐田調査、市川檢査、中山考査、小澤業務、根橋技術、田所能率、山崎涉外、石井資料、三宅主計、長山會計、酒井鐵道庶務、金田販賣庶務、小須田殖産庶務、土肥地方庶務、由利工事庶務各課長、鍋島、武田兩秘書、林總務庶務、木全文書、後藤人事、三浦涉外、秩父學務、鹿木地方、堀、松浦、能登、栗林、杉原、大宰、山本、永野各勞務課員、佐々木人事囑託▲設備委員、建築課長以下數名▲社員代表、各次長、文書、人事、勞務三課長、理學試驗所長、大連運輸、大連車輛、大連保線三事務所長、埠頭事務所長、鐵道工場長、大連販賣事務所長、中央試驗所長、地質研究所長、滿蒙資源館長、工事校長、大連圖書館長、衞生研究所長、大連築港事務所長、大連工事事務所長▲沿線社員代表、哈爾濱事務所、全公所、大連、奉天、長春の運輸、車輛、保線各事務所代表、炭礦部次長及各課代表、炭礦部各採炭所、工事々務所、各工場、發電所、火藥製造所、研究所各代表、製鐵部次長及各課代表、鞍山振興公司代表、全販賣事務所代表、農事試驗場、獸疫研究所、全地方事務所、全醫院各代表、全學校實習所、圖書館、各工事々務所及甘井子建設事務所、全用度支庫代表▲傍系會社その他の代表、滿電、瓦斯、旅館、窯業、消費組合、大連醫院、滿洲醫大、奉天醫院各代表▲その他殉職者に特に緣故深き者▲燒香順序、第一施主（總裁）第二遺族、副總裁、各理事、社員代表、傍系會社代表、その他代表、一般社員

兒童愛護デーに 表彰する兒童

健康兒二名に優良兒十名 審査方法決まる

[illegible]……盛眼科醫長、日下齒科醫師會……、金子博士、山本關東廳體育……事、大連民政署淺野視學、大……市河村學務係主任

英本國濠洲間 飛行に新記錄

[illegible]

皇后陛下の御内着帶式

來月八日行はせらる

【東京廿日發電通】御懷姙五月に渉らせらるゝ皇后陛下には愈々來月八日戌の吉日をトして御内着帶式を行はせらるゝ事に御決定あらせられ [illegible]

煖房相談所 技術協會で開設

[illegible]

高松宮兩殿下 伯林御出發

[illegible]

黑人劇御觀覧 中の珍餘興

[illegible]……興に驚かれつゝ急いで退場された、黑人劇反對の同志……場前で隊伍を組んで示威運……續け警官隊はこれを追ひ散……て數名を檢束した

御大禮關係者 花陰亭を拜觀

【東京二十日發電通】昭和三年御大禮當時の事務會議關係者たる當時の鳩山……、前田法制局長官以下各省……並に鈴木現書記官長、川崎法制……官以下各省現次官等は廿一日午後二時宮中に參內、關屋次……の案内で花陰亭を拜觀した

中央公園の 菊花壇

今年は出來榮え美事

あすから開放、見頃は廿五、六日

大連名物……中央公園の菊花壇は恒例によつて二十一日から愈々一般に開放されることになつた。今年は市の社會課がウンさ力瘤を入れたのさ花園長の鈴木さんが夜の目も寢ずに育てあげた甲斐あつて例年にない美事な出來榮えである、園の中央には高雅な茅の屋根をふいて數箇の雪洞を配し鉢植には生木そのまゝの臺を置くなど日本趣味豐に、地植五十株、鉢植百株、懸崖百二十株が心地よい秋の薫りさゝもにその美を競つてゐる、懸崖は二十五、六日頃が滿開で、地植、鉢植の方は月末から明治節にかけて見頃さなるであらうさ【寫眞は出來あがつた花壇】

留守居の人妻を傷け 五十錢を奪つて逃ぐ

家屋修繕に來た二人連の支那人

けさ山吹町の騷ぎ

二十日午前十時半ごろ大連市山吹町一一〇番地、伏見臺小學校訓導門馬武勝方へ二人連れの支那人が訪れて家屋の修繕に來たさ稱するので、留守居の妻ユキ子（二七）が戸を開けて戸內に入れるさ二人は一旦玄關に入つたのち道具をとりに行くから馬車賃を貸れさ強要したので、ユキ子はこれを拒絶するさ共に二人の

擧動に不審を抱き裏口より逃走すべく臺所に入らんさするや、二名は屋內に踊上りユキ子を後より抱へ傍らにあつた裁縫用鋏でユキ子の右頰さ右指に軽傷を負はせ、倒れたのを見て傍らにあつた晒木綿さ腰紐でがんじがらめに縛り上げ、更に屋內で金目なものを物色し始めたが、折柄いつも來る若狹町の菓子屋寧仕堂方の支那人ボーイ孫玉功（二〇）が裏口から御用聞きに來てこれをみて驚き直に隣家の小林方に告げたので、二人は簞笥の上にあつた五十錢銀貨一ケをもつて逃走した、ユキ子は直に附近のものによつて赤十字病院に擔ぎ込まれ應急手當を受けたが右頰及び右手に多少負傷してゐるのみで大したことはない模樣である、急報に接した小崗子署では直に市內各署に手配すると共に全署員の非常召集を行ひ全署內に亙つて警戒線を張るさ共に大內署長は猪股司法主任ほか各係官を從へ直に

白米一升十八錢也

前橋と新潟縣糸魚川町で大廉賣

各方面に波及せん

【前橋二十日發電通】前橋市では數日前一部有志により食糧廉賣會社が設置され、先づ米の大廉賣を開始し一升十八錢で賣り出したところ大人氣を呼び買手殺到の大盛況を呈したので、一般米穀商は大狼狽し緊急總會を開き協議の結果これも同樣十八錢で賣り出す事さなり、二十日市內各所に大廉賣の廣告を出したので市民は大喜びである

【高田二十日發電通】米價下落の程度豫測つかぬため新潟縣下各地の米屋は手持米の投賣を始めんさしてゐるが、糸魚川町では遂に並白米一升十八錢で賣出した、この新安値は各方面にも波及するものさ見られてゐる

學生側の態度 俄然硬化す

學校側の出樣では總盟休

早大の入場券騷ぎ

【東京二十日發電通】早大學生實行委員は十八日學校當局に對し決議文の回答を要求したが誠意ある回答を得なかつたので正午より聯合委員會を開き今後の鬪爭方針を協議した、學生の態度は俄然硬化し學校側の出樣如何によつては遂に全早大生一萬三千の總ストライキに出するの形勢を示すに至つた

事態益々 惡化

双方ゆづらず

【東京廿日發電通】早大學生の紛擾事件は益々深刻化し二十日は學校創立記念日で休日にかゝはらず早朝から學生聯合委員三百名は校內圖書館前に集り委員會を開かんさしたが、學校當局は戸塚署の注意によるさ稱し教室の貸與を拒絶したので、學生側は學生運動彈壓の擧なりさ憤慨し不穩の形勢を示すに至つたゝめ戸塚署長は警官數十名を以て警戒し不穩の擧ある時は一擧に總檢束をなすの氣勢を示してゐる、一方學校側では斷然強硬態度に出づる模樣で明二十一日の授業は出來るかどうか危ぶまれてゐる、なほ學校側は午後から各部の教授會を開いた

一兵卒から 同情金

哀れな一家へ

兩親さも病魔に襲はれ嬉兒は大慈園へ託されたさいふ淺川一家の哀れな記事を本紙で讀んだ柳樹屯駐屯部隊の一兵卒は痛く同情し「淺川家へ惠んで下さい」さ左の手紙に添へて一圓を大連署宛に送つて來た

私は或る部隊の一兵卒です、滿洲にて御國のために御奉公の出來ることを喜んでゐます、十六日附の滿洲日報で「哀な一家」さいふ淺川家の記事を見て泣かされました、私も親、兄弟さてなく我身に比べてお子さんが氣の毒でなりません、金は少々ですが私が酒保へ行くのを儉約したものです、どうぞ不幸な一家に惠んでやつて下さい

武藤總監絶望

【東京廿日發電通】武藤教育總監今朝の容態は脈搏百十四、便通約十回であるが、衰弱甚だしく全く絶望視されてゐる、右につき赤十字病院では語る

遺憾ながら最早絶對に絶望さ申す外はない、只時期の問題である

日活出張所

大連に開設

日活にては今回大連出張所を開設し市內櫻花臺一三三番地に事務所を設け此の程主任さして伊藤義氏が來任したが、右出張所は日活が舊作品にして內務省の檢閱期間を經過せるプリントを滿鐵沿線及び北支那に於て賣捌かんさするもので、これは內務省に再檢閱を申請して檢閱料金を支拂ふことを節約し併せて滿支方面に新賣路を求めんさする新しい試みのその成績は大いに注目されてゐる、尙營業は長大日活館主の歸連後打合せの上開始さるゝ模樣である

西崗街の火事

五戸を全燒す

廿日午前八時十分小崗子西崗街百八十番地雜貨商同順福事發鳳面（五〇）方より發火、隣接家屋三棟五戸を全燒せしめ同九時三十分鎭火した、原因は煙突の不充分から竹籠に燃え移つたもので損害は約三千圓さ見らる

荒天に戎克遭難

十九日朝より吹荒た北の風はあちこちに遭難戎克船を出さしめた、同日午後三時海猫島より香爐礁に向ふべく沙河口香爐礁の戎克船周發號（七十石）船長周水信（五六）が折柄の烈風を冒して航行中、海猫屯を去る東方一浬の地點で遂に風浪のため顚覆浸水し乘組員の生命を氣遣はれたが滿鐵の長島丸の活躍で助けられた、また廿日早朝海務局檢疫船が入港船舶の臨檢中埠頭防波堤の上で頻りに助けを呼ぶので急行して見るさ一戎克が北風に押流されて防波堤にぶツつかり二進も三進も動かなくなつてゐるので直に滿鐵小蒸汽によつて乘組員を救助した

京城協議會員視察

京城府協議會員金思演氏以下四氏は滿洲事情視察のため廿日來連、本社その他官衙を歷訪し、廿一日は旅順に赴き、沿線視察の後歸鮮するさ

本社見學

海城縣立第一中學校生徒五十八名は二十日午前本社各部を見學

台所メモ

公設市場物價

品名			
鯛	（生）百匁	七〇〇	四五〇
まぐろ	同	三〇〇	一五五
ほうぼう	同	一、〇〇〇	五〇〇
甲いか	同	一五〇	一〇〇
水いか	同	二五〇	一〇〇
たこ	同	三五〇	二〇〇
ぐち	同	三五〇	二〇〇
かながしら	同	〇五〇	〇三〇
えび	同	一五〇	一〇〇
ひらめ	同	四〇〇	三〇〇
すゞき	同	一五〇	一〇〇
さはら	同	一五〇	一〇〇
めばる	同	二〇〇	一二〇
		二〇〇	一〇〇

俠艶一代男（92）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

狐か狸か（二）

「若衆！どうしなすつた？」

そこへ邸の仲間と見えるのが、奧から面を突き出して、か組の金次を見返した。

「へえ、●●●こいつが恐ろしく口達者なので、呆れ返つてゐるのでござえますよ」

「ああ、酒屋の小僧か？そいつは町內で評判な口豆な丁稚さ。構ひなさんな」

「へん」と、丁稚は口を尖らして

「この次、店へ來て、貸てくれろと賴んだつて、飲まして遣らないよ」

「あれ、あの通りだ」と、仲間が濤吉と顏を見合して苦笑ひ。丁稚がどんどんと走つて行く後姿を見つめてゐた。

「今夜はまたいろいろとお骨折で……」

「なアに！」と、濤吉の言葉に逗せて「御囲お遣んなせえましよ。追つゝけ乘り込んでくるかも知れねえから。御門側の出張の陰に隱れてゐるのが一番さ」

「へえ、ですが矢場女のお兼に、お邸の奧勤めが出來ますものですかね？あつしは何か深い所因がありさうでならねえんですよ」

「さうかも知れねえが、殿さまも三年越しの一人寢だ。こちと等と同じこと、寢屋淋しさに變りはねえ。それに大きな聲ぢや云はれねえが三日奧方と云はれる位で、今まで輿入れしても、身請しても、邸に三日と辛棒してゐた女がねえんだ」

「へッへ、、、、」と、金次が急に高聲に笑ひ出して「世間でもそんな評判でございますよ。何でもその、殿さまの何やらが、えへッへッへゝゝゝ、べら棒なんださうでござえますれ」

「金次！語られえことを云ふな」

「でも哥貴！全くなんださうですよ。れえお役御、違えれえんでござえましやう！」

「弱りやしたな。御挨拶に困りまさア」と、仲間も仕方なさそうに苦笑を漏らして「兎に角、どうした譯か、お邸に長く居る女がれえ許りか、近頃ぢや來手がなかつた。そこへ降つて湧いた此度の縁談、御用人の話ぢや、殿さまは氣も漫ろの空の悦び方ださうな。矢場女であれ、湯女であれ、表向は加州浪人依田八左衛門の娘千賀……」

「そいつが大喰はせ物さ」

「まアさう云つてしまへば、實も蓋もれえが、どんな裏や企らみがあらうと、邸へ收まつてさへ呉れりやいゝと思つてるのさ」

「しかし目明き按摩道玄の手誘きぢや、無事に收まりッこはございますめえ」

「その時はこちと等で、奴等の裏を掻いて、無理往生でも窮命させて呉れらア。殿さまは人が好くても、こちと等は喰はされれえ」

「狐と狸の騙し合ひみたやうなものでござえますれ」と、金次が判つたやうな口を利いた。

「まアそんな所かも知れれえ」と仲間も氣輕く「眼明き按摩の道玄と云やア、俺も賭場で二三度ぼ、お目にぶら下つてゐる。どんな化け方をして邸へ乘り込んできやアがるか、事と次第ぢや。化の皮を引剝いてくれる」

「なアに、お役御やお上のお手數を煩はすまでもございませんや。あつしが今夜こそ乾度取ッ締めて御覽に入れやすよ」

金次が一人で背負つてゐるかのやうに、ポンポンと威勢のいい言葉を吐いた。

「兎に角、さつちにしてもまだ時間も早えこさだ。部屋へ來て、待つてゐれえ。乘り込んで來たら、鳥渡知らしてあげるからな」

「へえ、どうか宜しくお賴み申しますよ」

濤吉が如才ない挨拶を返してゐた。

立花邸の仲間をすつかり抱き込んでしまつたので、何かと味方をしては、今夜の計畫に便宜を計つてくれた。

「か組の若衆！構はれえから部屋へ來てゐれえ！部屋へよ」と、裏廻りの木戸口から姿を見せた、外の仲間が呼んでゐた。

四谷大木戸の鳥居與服店へ遊び人と錢差した押し賣りに行つたあの男である。江戸市民泣かせの惡事は働くがえんの中にはまた妙に義理の堅い所もあると見える。

石井漠舞踊團公演

日時　十月廿、廿一日午後七時
會場　滿鐵協和會館にて
會費　一般一圓五十錢讀者一圓
主催　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社

石井漠舞踊團は今夜から公演

讀者は一圓に優待割引

秋の舞踊界を誇る大連滿鐵社員倶樂部主催本社後援の石井漠舞踊團公演は愈々今明日兩夜七時から協和會館に於て開催されるが、五年振の來演に非常な期待がかけられてゐるが、一行は既報の如く昨日來連したが、同夜電氣遊園登瀛閣に於て盛んな歡迎會が催された、會費は一般一圓五十錢、讀者は本紙刷り込の割引券を持參すれば一圓に優待割引する

館主連名で上申書

地方法院に

常盤座主催の映畫座談會は十八日夜大連滿鐵社員倶樂部に於て開催外國映畫の上映配給權を中心に各映畫關係者の意見を交換し結局大連地方法院に對して假處分に重大なる關係のある映畫著作權即ち興行權に關する上申書を各館主連名にて提出することを申合せた

歌舞伎座の千鳥會

人氣な女萬歲

各方面より異常な期待を以て迎へられてゐる女流萬歲と各地民謠踊りを網羅した千鳥會は既報の如く廿一日晩來連し同夜より歌舞伎座にエログロの舞臺をあけるが、映畫小唄の振付やレヴユウ式舞踊を呼び物に肩の凝らぬ娛樂として前人氣旺である、入場料は大衆的に一等一圓、二等七十錢、小人三十錢均一であると

大連檢番の溫習會

七日から四日間大連劇場で

大連檢番の本年度溫習會は來る十一月七日より十日まで四日間大連劇場に於て開演することに內定し近く正式に發表すると

映畫館主會

消極興行打合

秋の映畫シーズンに入り乍ら各館とも成績振はず興行政策の行詰り狀態にあり大日活はルーマニア合唱團、常盤座はレバンチ氏魔奇術を加へて新しい試みに觀客の吸引策を講じつゝあつて益々不況に傾き不景氣打開に努め、積極か消極かの岐路に立つてゐる折柄、各館主（滿蒙館館鮫席、大日活は惠良氏代理）は十九日夜鳥彥に會合し久し振で館主會議を開き今後ビラその他の宣傳緊縮の消極的興行の打合せをなした

この太陽

（婚約戰線篇）牧逸馬の小說「この太陽」を日活で村田實監督のメガホンで映畫化したものでこの一篇は峰吟子の扮する岸陽子の卷で、夏川靜江、八江たが子が曉子と多美枝に扮し杉山昌太郎は小杉勇、中根元雄は島耕一でその他現代劇部のオールスターキャスト、秋のスクリーンを飾る特作品として期待されてゐる【廿三日から大日活上映】

石井漠舞踊團 讀者優待割引券

この券持參者に限り會費一圓
主催　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社

石井漠舞踊團 讀者優待割引券

この券持參者に限り會費一圓
主催　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社

ラヂオ

磐城町の高山席の跡に問題のバーライン●●●がいよいよ開業した、理想的な設備を誇つてゐるだけに小じんまりと纏つた感じでスペッシャル●ルームも二つある、經營者は紀ノ國家の女將で箱下の鶴サンがサックコートで采配を振るといふ騷ぎ、女將も店に顏を出して例の何が何だかわかりませんタイと例のお國訛で愛嬌を振りまいてゐるが、花柳界に縁故のある人や粹人にはいゝだらうが、尖端ボーイは一寸とりつき難い、客筋もどうやら花柳界を中心に藝者づれの連中といつた常連が生れさうで、マツモトとはすつかり氣分が違ふ。●●素人とは言へサービスは全く洗練されてゐないし、支那人ボーイの服裝だつて、あれではすべてが場違ひといふ感じである、シエーカーは振つてゐるのは支那人で、お客は英語で注文してくれとの宣傳である、場所もいゝし、設備も相當行屆いてゐるから、洗練されたサービスとシックな氣分が欲しい酒場と喫茶店を標榜してゐるが、コーヒーは問題にならない。

噂話

協和會館映寫室のレンズが紛失したのは課傳で福祉係試寫室のレンズの置所を花井技師が忘れたのが發端で▲早川映寫技師が青くなつて大騷ぎをやり方々のトランプ占や何かに見て貰ひ結局入摑使つた揚句▲矢張り盜まれたのでなく置き場所を忘れたのであつたが▲いろいろ觀てもらつたうちには二人共犯だなんて盜まれた事にきめたりしたさうで▲たゞひとり三田尻の千松のお母ッサンのが入封だと大だつたので當らぬのが癪つてゐた隣り▲笑ひ溫習會を眼の前にして動脈硬化症が再發し暫く保養すると岩崎席主が各理事辭任屆を出した▲またそろそろ三業組合は賑やかになるだらうと早くも放送されてゐる

大連 JQAK

十月廿一日午後七時

▲支那語講座「初等科第十九課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲ソプラノ獨唱(イ)ロシヤ民謠國語「夜うぐひす」(グリエール作)(ロ)「ハワイの夢」英語(ハ)「トロイカの鈴音」露語 ジャノス夫人、伴奏メデウエデフ夫人
▲筑前琵琶「白牙琴」法祭山大賀旭染
▲講談「鳥國美談種田定之助」神田伯龍
▲支那劇「南陽關」連俠倶樂部々員

滿洲日報

大連市大山通角 部具文房堂書滿 電話六三〇四〇六九

傳染病ヂフテリヤの豫防方法に就いて (下)

大連醫院耳鼻咽喉科醫長 醫學博士 塚本寛

叙上の如くベーリングのヂフテリヤ毒素抗毒素混合液注射法並に之に由來する各種の變法は未だ以て安んじて之を人體に應用する事は出來ないのである。處が一九二三年ラモン氏はヂフテリヤ毒素にフォルモールと熱との兩作用を加へるときには毒素は遂に其毒性を喪失せられ全然無毒化し來るに關らず、抗毒素を中和する能力は猶依然として保持する事實を認めた。換言すると毒素は毒族を失ひ結合族のみを殘存せるもので斯の如き變性毒素を動物に注射すると動物は全然無反應で而も高度の免疫性を得ると云ふのである。然してラモンは此の様なヂフテリヤ毒素の直接變性體をアナトキシンと命名し、之を人體のヂフテリヤ自働免疫の免疫元として用ゆることを提唱した。

この方法には種々の長所が有つてヂフテリヤに對する免疫は第三回のアナトキシン注射後一ケ月乃至二ケ月で發生し、被接種者の九十三%内外はシック試驗が陰性となり、更にチブス「ワクチン」と混合して注射すると同時に兩方の疾病に對する免疫を發生するのみならず、ヂフテリヤ免疫はアナトキシンを單獨で使用した時よりも優秀なる成績を示し、成年者でも一〇〇パーセント陰性シック反應となり、更に此アナトキシンは皮膚注射以外鼻腔に點滴又は噴霧しても免疫を發生する等の美點を有し、少くともヂフテリヤ毒素抗毒素混合液を以てする方法よりも優れたもので有ると稱へられてゐる。

次にアナトキシンに由つて生ずる免疫の持續期間は如何か、之はヂフテリヤの豫防制遏上重要な問題であるがシック反應試驗並に血清中抗毒素の增減する模様の觀察より判斷するとこの免疫は確に四ケ年間は少しも減退の模様が見えぬ様であるらしい。

而しアナトキシン接種後の反應は比較的強度で近接淋巴腺の腫脹は高熱並に胃症狀を招來し術者を驚かす事は屢々報告されてゐるが未だ死亡例は聞かない様である。

本邦に於ては目黒博士がラモン氏アナトキシンを追試していゝ毒性の強力なヂフテリヤ毒素に「〇・四%」の割合に「フォルモール」を加へ、之を三十九度の孵卵器に一ケ月間放置してヂフテリー、フォルモワクチンを得た。之はラモン氏アナトキシンと本態を一にするもので大正十四年以來諸同人と共に多くの兒童に注射し反應の有無並に效力即ち免疫發生の程度を詳細に觀察してゐる。

其成績に由ると第四回のワクチン注射によつて全部を免疫せしめ得、且又「ワクチン」接種後人體には全身局所共に聊かも反應なく更に其免疫效力は二ケ年後に於ても尚依然として確實に存するものであると稱へられてゐる。私の京大耳科在室中の成績でも略同様の成績を擧げた様に覺えてゐる。

話は少し逆戻りする事になるがラモン氏のアナトキシン注射法は其れに關する色々な試驗成績が比較的何れも優秀であつた爲め歐米に於ては數年前より盛に組織立つた注射が實行せられイタリーでは最近アナトキシンの強制的注射に關する勅令が發布された程である紙面に限りがあるのでこゝで打切る事にするが終りに今回滿鐵沿線の小學兒童にラモン氏アナトキシンを注射する企てが有るが、これは眞に喜ばしき事で必ずや滿洲のヂフテリヤ豫防問題に一大進歩を齎すであらう事を信じて疑はぬ處である。(完)

熊岳城 望小山の人面石に就て (下)

寡婦が化石したといふ

小林胖生氏談

また日本書紀垂仁天皇の條に、石を神としその石が童女と化し、難波と豐の國の比賣語曾社となれることがあるのは、石神を祀つたもので、石の形象によつて、母系崇拜から聖王母石の如きものを見て、女が石に化したとか、或は石が童女に化したなどゝいはれる見方があるのかも知れない。

これはアメリカのことであるが合衆國の東北海岸に接するニューハンプシャイヤー州のフランコニアとペミシエワセットの境にいかにも傳説を生みそうな、フランコニア、ノッチ Frayconia Notch といふのがある、それは横領山の上から眺めると、非常に人間の顔に似てゐるこれには將來いつか一人の子供がこの邊に生れる、この子供はその時代の最も偉大な最も高雅な人物になる運命をもつてゐる、そしてその人の顔付は大人になるとこの人面の大岩にそつくり似てくるといふ傳説があつて、今の白人達が移住する以前のアメリカインディアンがゐた頃から傳へられてゐたこれを題材としてナサニエル、ホーソンは「人面の大岩」The great stone face といふ短篇の物語を書いて不朽に傳へ有名となつた。

熊岳城の望小山も從來哀話の山として知られてゐたが、この「人面石」によつて一層色彩が濃厚となつた、斯の如き珍しい奇岩が何故一般に知られずにゐたか不思議でならない、或は比較的高いところにあつて仰視せねばならぬので方向によつては見えぬので見逃してゐたのかも知れない、傳説の望小山であると共に奇蹟の望小山、自然崇拜の遺蹟として廣く紹介したい。

附記 九月九日の本誌で島田氏から望小山傳説に就き「東三省古蹟異聞續編」を見よとの注意があつたが、東亞の八月號に本文は勿論、意見まで加へられてあるから十月號と共に是非御覽を願ひ度い

家庭生活 合理化座談會 (一)

出席者(順序不同)
今西ツネノ女史　津田武人氏
竹中俊夫人　佐藤編輯局長
横山正男氏　青山本社記者
呉泰壽夫人　工藤本社記者

世を擧げて合理化の叫ばれてゐる時代に於て我々日常生活には合理化しなければならぬ幾多の問題が横たはつてゐる、生活の合理化、それは飽くまでも其の土地に即して行はれるべきもので内地生活の合理化は直に滿洲に於ける生活の合理化とはならない、我々滿洲在住者過去二十數年の歴史に立脚して我々現在の生活を内省し、そこに滿洲にふさわしい合理的な生活樣式を創造して行かなければならぬ、さうした意味に於て我社は生活改善について貴い經驗と確乎たる信念を有する方々に集つて頂いて本社樓上に一夕の座談會を開催した、當夜は生憎色々の事情から缺席された方が多く出席は小人數であつたが有益な談話を拜聽する事が出來た。

佐藤● 祭日を控へました今夜、御妨げをも顧みず御足勞に預りましたことは恐縮に耐へません、家庭座談會の音頭は青山さんが萬事とつて下さる筈で御座いますから、どうぞ御意見を仰しやつて戴きたう御座います

青山● 生活の合理化が叫ばれてゐます此際、何か生活樣式に就いての合理化、改善等に就きまして皆樣の御意見を伺ひたいと思ひます、この生活合理化座談會は内地の新聞雜誌あたりでもたびたび催されてゐますが、滿洲には滿洲獨特の改善、合理化が必要でないかと思ひます、この滿洲と内地と違つた點の御研究或は御經驗、又は御意見を伺ひたいと思ひます、今日は各方面の方々の出席がある筈でしたがいろいろ障りが出來ましてこちらで豫定してゐた專門家の方が見えないことになりました、先づ最初家庭衞生に就いて御話を

葦の髓から天井のぞく (六)

天心院

先日滿鐵の高級社員が新聞に、「世界の公路たる滿鐵沿線に、日清、日露兩役の戰蹟の見受けられるのは不思議に堪へない、善隣支那に對してのみならず、ロシアその他英米各國人に與へる感じもよくない感じを與ふるだらう」と發表して、だから日清、日露の役や、又これによつて滿鐵を得たことなどは忘れて仕舞ひ、戰蹟などは保存しないがよいとの意を傳へた。呆れ果てたことである、こんなことを西洋人が聽いたなら「日本もモウ駄目だ」と思ふことだらう。

こんなことを言ふものは、ヨーロッパの戰蹟を廻つてみよ、そんなことを言はないと新人でないやうに心得てゐる輩はモ少し深く徹して歐米人の國家意識を研究してみよ、又國と國とが戰つた跡で戰蹟や記念碑を殘して置いたからとて、感情を傷ふなどゝいふことは殆どない、そこが理窟では片づけられないところだ。よし又少數の他國人の感情を害しても、大多數の自己の國民によい刺戟を與へた方が望ましいことである。日本人はどうも、自己より強い國の御機嫌ばかり取りたがる國民だ。英雄の崇拜、國家意識、民族鬪爭、愛と鬪爭の心理などゝいふ事實の問題は理窟だけでは解決の出來るものではない。

明治二十七八年、同じく三十七八年に、日本が國を賭して大清國、露國と戰つた當時の日本民族の覺悟と、國を擧げての熱狂、盡忠報國の精神の高潮とを想起してみよ。又畏くも時の明治大帝の御軫念の程を忍察してみよ、こんな譯を吐いては國に命を捧げた幾萬の忠靈にも相濟むまい。日清日露戰役は夢ではなかつたのだ、理屈とは違ふ、日本民族の死活を賭して此の事實の前に幾萬の忠勇の士が、妻子を殘し、父母に先だつてゐるのだ、そんなことを言つては遺族にも濟むまい、それらの御陰によつて我等は世界の水準線に顔を出し、滿鐵は日本のものとなり、此の立派な高級社員はこれによつて衣食をしてゐるのだ。

人間の執着性は過去を記念するところにも表れて、世に幾多の記念碑や記念物となつて存してゐる。個人に在りてすら然り、然らば、最も大切な命を犠牲にして國に捧げた忠士を記念し、今日の日本の隆盛を贈した戰捷を忘れず戰蹟を保存するのが何が惡いか、今日のやうな時勢に於ては過去を顧み遊惰の心に鞭うつことが更に必要であると思ふ。

早く斬り取り強盜を切り上げて今日の大を致したヨーロッパ諸國にとつては現狀維持は望ましいことに違ひない、彼等にとつてはみにくい過去を忘れて口を拭ひ、平和と正義を唱ふことの方が徹で世間の聞こえもよい、

千夢を教へ ……三十四……

三吉ははじめは賭博みから…

相談欄

▼何事によらず御相談に應じます
▼質問はすべて端書のこと
▼滿日相談欄宛て

サラシ粉の用法

サラシ粉を消毒に用ふるにはどうして使へばよいのですか(一讀者)

◇…それは此の欄にも度々書いたことがありますが、先づ最初にサラシ粉を少量の水でドロ〳〵に溶き、更に水でうすめビール壜などに貯藏して置きますそして實際に使ふ場合は壜の液を數十倍にうすめて使用するのですが其の割合はサラシ粉一匁に水三斗位の割合になればいゝのです、しかし實際の場合それより多少濃くなつてもうすくなつても其の效力に大した變りはありません、それから野菜類を此の中に入れる場合には少くとも液の中に二三十分は放置し、時々掻き動かして細部にまで液を行き渡らせなければなりません

大連での養兎業

養兎をやりたいと思ひますが、大連市内に於て販路がありませうか、賣り相場、賣込む場所を御教へ下さい、又熊本に東洋養兎奬勵會がありますが信用の出來るものでせうか、御教示を願ひます(養兎生)

◇…兎には之を需要から見ると食肉用毛皮用、動物試驗用等に分れますが大連あたりでは飼料が高くつく關係上養兎業は引合はないさうです、目下大連病院へは濱速町の土田洋行が納めてゐますがすべて内地からの輸入です、又食肉用の兎は牛豚が安いので問題にな

けふの放送 支那語初等科

第十九課 秩父固太郎

(一)3 早起 4 晚上
(二)1 你出門兒麼 2 我要出門兒 3 甚麼時候兒回來 4 晚上回來
(三)1 早 2 不早 3 晚 4 不晚
(四)1 他來了麼 2 他來了 3 現在在那兒 4 已經走了 5 回去了麼 6 早回去了
(新字) 時。候。早。晚。回。已。經。

街頭言

午後の断想

痔疾治療上 望ましい事

實驗效果の多い家庭藥

日常の攝生法 豫防法と

適度の運動がよいわけ

なぜ便通の事が大切か

輕いうちに ―手輕に癒せ

『おれは此通りの體格だ、病氣なんかに罹つた事はない』と腕を撫して自慢する舌の根が未だ乾かぬうちに『時々痔が起つて困る』なぞと矛盾した事を平氣で口にする人がある。こう云ふ人は、痔疾を病氣のうちに入れてゐないと見える。しかし、たとへ輕くとも、病氣である事に變りはない。

く、どうしても血液の循環に故障が起り勝ちな場所である。それで適度の運動をやれば、身體全部の血液循環を旺盛にし、從つて肛門部の鬱血も無くなるわけである。併し過激なものは惡い。又、乘馬にとか自轉車乘るとか云ふ風な、肛門部を壓迫刺戟する運動はよくない運動に次いで、適當な溫泉に浴することもよい。

良い食物と わるい食物

いふに、刺戟性の飲食物を攝つた場合、運動不足、便通をこらへる習慣、腹筋の衰弱、其他内部的の疾患に困るもの等の原因から起る自分の便秘は何から來たものか先づ其原因を除くことが大切である。又われ〳〵の身體は習慣のつき易いものであるから、毎朝起きたら便意の有無に拘らず先づ上厠して便通を試み、若し無い場合でも無理にきばる事なく、自然に習慣づけるやうにすると、いつとはなしにそれに應じて規則正しく便通があるやうになるものである。

滿日各地版

奉天

全滿弓道優勝楯爭奪戰成績

奉天道場組A優勝

醫大輔仁弓道部主催第二回全滿弓道優勝楯爭奪戰は十九日午前九時から醫大道場において擧行された參加チームは奉天道場、鞍山、鐵嶺等總て十一組で椎野部長の挨拶に次いで衣川氏の矢渡式が行はれ終つて昨今獲得せる奉天道場の優勝楯返還式が行はれ直に競射に移つた秋晴れの碧空高く弦の音響き亘り盛況を極めたが團體戰では奉天道場A組が絶對優勢で優勝し又個人戰では撫順のA組佐藤氏が十射九中で何れも一等に入賞し團體チームには優

奉天B	四	六	四	四	四	二二
奉天A	九	九	八	七	八	四一
鞍山	四	四	七	七	二	二四
撫大山	三	三	五	五	八	二四
鐵嶺	五	七	五	四	八	二九
醫大B	二	八	四	三	四	二一
撫順A	六	六	七	四	八	三一
醫大O	五	一	六	二	四	一五

順位 一等奉天道場A組(四十一點)二等撫順道場A組(卅一點)三等醫大A組(廿一點)

個人戰

一等佐藤(撫順A)九中、二等西尾(奉天A)同、三等岩松(撫A)同、四等瀧澤(奉A)同、五等河原(奉A)八中、六等鄉(奉B)同、七等島羽(醫大A)同、八等小林(奉A)同、九等稻田(醫大A)同、十等長濱(撫B)同

兒童リーグ戰日割

在奉各小學校の男兒ラグビー、女兒ドッヂボールのリーグ戰は廿日から毎日午後二時半から擧行されるが參加校は加茂、春日、附屬、彌生の四校で試合の組合せは左の如く決定した

二十日 加茂校で附屬對加茂のラグビー並にドッヂボール戰
廿三日 彌生校で春日對彌生戰
廿四日 彌生校に於て彌生對加茂校戰
廿五日 春日校において春日對附屬校戰
廿六日 附屬校において彌生對附屬校戰、續いて附屬校において春日對加茂校戰

廿餘年目に叶った戀

六十男の結婚

熱河省赤峰居住有田正(六〇)假名は廿何年さいふ昔失戀から孤獨生活を續けて來たが一人の淋しさと不便さに六十何歳さなつて花嫁を迎へたその新妻が思ひもよらぬ失戀した當時の戀人でこの奇しき縁が更に堅い縁を結びつけ偕老同穴を契つたさいふ珍話 ……今から二十年前有田が四十七歳の時……居住飯村たづ(廿)當時十……さ時ならぬ戀の花が咲き……しい夫婦さまで契つたが……は之を承知せずたづを他……しめてしまつた、失戀の悲……違つた有田はそれ切り女性……女性を憎み虐げて廿餘年間……暮して來た、しかし年は……取つても孤獨の淋しさには流石の有田もどうすることも出來なかつた、そして周圍の人のすゝめにより思ひ返して妻帶することになり愈々赤峰から奉天に出て來て適當な相手を物色してゐた、或人の仲介で愈々花嫁を迎へることになり瀋陽通り某館で將來を契る杯を共に換し合つた、恰度その時兩人さも顏を見合せてハット仰天せんばかりに驚いた、之を見た側の仲介人もその樣子に驚いた、それもその筈目の前で將來を契ふ花嫁が昔戀仲であった婦人でありそして廿何年打過ぎた今日約束したやうに再び將來を契るやうにならうさは全く考へてゐなかつたからである しかしこの奇しき縁は更に堅い縁さ結ばれ兩人相攜へて赤峰に向つたのはホンこの間のことである

人事

▲菱刈關東軍司令官 十九日過奉歸旅
▲國澤新兵衛氏 十九日夜過奉安奉線にて內地へ
▲伊藤京大教授 十九日朝來奉
▲生方氏家代議士 十九日朝長春へ
▲久米正雄氏 十八日鞍山へ
▲大佛次郎氏 同上湯崗子へ
▲王鈞玉氏(南京政府代表) 十八日夜北京へ

哈爾濱

嚴冬に入つても果物を凍らさぬ

鐵道當局方法を研究

北滿における果實は苹果のシーズンで豐饒な秋の味覺をそゝつてゐる南滿産の葡萄、梨もまた小舗やキタイスカヤ街の店頭、ショウインド內に新鮮な姿を現し南方の樂園も其のうちに陳列され秋にふさはしいフルクトウイを飾つてゐる、十一月になれば蜜柑のシーズンで內地から多數入荷するが走りが青い色をみせて早くも果實店のクインのやうに光つてゐる、新鮮な果實を北滿人にいかにして供給するかについて滿鐵、國際運輸などが果實組合さ協議し着荷方法の早便を研究中だつたが十一月中旬になるさ北滿に嚴寒が襲ふてくるので果實を凍らさぬやう東鐵側でも特に注意し着荷さ同時に荷渡の便宜をするやう滿鐵運輸課から東鐵側に交涉し毎日六、七貨車宛の運行を圓滑に取扱ふやう依賴したが、東鐵でも一般大衆のための食料品であるから注意を拂ふことを承認し着荷早々荷渡のできるやう事務を改める模樣である

本溪湖の巻(3)

おらが町の歩み(四十)

25 Nen

白馬に打ちまたがつて夜討を指揮する女

思ひ出してもゾッさする物凄かつた苦力の暴動

野村一郎氏寄

私の來た時分から大正の初め頃にかけてはまだなかく世間は物騷で、さても今のやうなことはありませんでした、そして到る所で、何時でも血なまぐさい話はよく聞かされたものです、次はその話……がありました、明治四十年二月に馬賊の縄張爭ひ……これは當時……嶺のやうな狀態にあった豪族間の爭ひとでも言つた方が適切でせう、馬賊の頭目二虎、牛心台の王金成といふのがその親方で、二人共に部分勢力を持つてゐたものです、或時嶺の方から王の館へ夜討ちをかけたことがあります、楊の女房といふのがなかく女丈夫で親の名代でしたが、その時も多數の部下の先頭に立ち白馬にまたがり長髮を夜風になびかせつゝ數里の山道を騎せて襲擊したさいふ勇ましい話が殘つてゐます、牛心台の王さいふのが日露戰爭の時の功勞によつて日本軍から感謝狀をもらつた男ですがこの時には本溪湖の守備隊に救援を求めに來ました、それで騎兵が早速行きましたがその

姿を見るや楊の方では

スダに兵を引上げてしまつたさうです。その時はステに交戰數時間で夜が白々さ明けかゝつてゐたさ言ひますが、何しろ今時では一寸さ聞かれない話です。この騷動で王は奉天に引かれ死刑に處せられました(これには遼陽の鮑島師團長からの助命があつたさうですが、時期遲くて間に合はなかつたのださうです)楊は巧に逃れて黑龍江の方へ行つたさ言はれて居ります。王の家は今でも牛心台に城廓のやうな構へで殘つてゐますし雙方の遺族、部下も多數生活して居ります。この兩族には各々日本人の食客兼通譯さいった風の人が居ましたが、王の方にゐた塚川さ云ふ人は今故人ですが楊の方にゐた島田さいふ人は現在遼陽に住まつてゐる筈です。四十四年十一月にも馬賊騷動がありました。二三十人も居たでせうか、支那街の官憲や富豪を襲ふためにやつて來たのです、この時には支那街の風呂に行つてゐた日本人が二人流彈でやられました、二人共即死でしたよ。大正三年の春に一寸騷ぎがありましたが、これは極少數の人間でやつてのけたのです。その前日附屬地の

日本旅館に泊つてゐた

四、五人のものが(一種の革命分子だつたさうです)支那側の縣衙門を襲つて監獄を破壞し、囚人を解放して官文書を燒却するさいった風に荒らし廻つて引き上げたのです。それから後では例の日支交涉のもめた時(大正五年)でせう、あの時は少からず騷ぎました、あれは全滿各地のことで何處も同じやうなものださは思ひますが本溪湖には坑內苦力さいった物凄いのが居るのでその騷ぎも他所よりは特に甚だしかつたやうです、何しろ色の眞黑くて目ばかりきよろきよろした人間が何千人さ坑內から出て來て、それが町中をぞろぞろ歩いてゐるのですから良い氣持のものではありません、それ等が何時どんなことをやらかすか判らないので、一般人心は實際戰々兢々たるものでしたよ。もうその外に古い所では餘り大したこともないやうです。比較的新らしい所では支那側囚人の脫走事件や煤鐵公司の苦力暴動(前後二回)等が新聞紙を賑はしましたが、皆この四年程の間のことです。その中で苦力暴動は未だに忘れられません、特に第二回目のは猛烈でした、微力な當地の警察力ではとても鎭撫出來ないので守備隊が應援する、奉天から警官が五六十名も來る、連山關から臨時列車で軍隊が來る……いやもう大變なことでした。發電所が襲はれたので全市は

暗黒になる 流言は飛ぶ

遠方から鯨波の聲が聞える、町はヒッソリさして時々足早に過ぎる靴音や兵隊さんの駈足が聞えるだけ……さ言つたやうな物凄い有樣でした。この暴動のことは當時の新聞紙で詳しく報道しましたし、まだ耳新らしいことですから省略しませう。マア事變さしては大體こんなものでせうかね。

本社敬老の喜字祝ひ 銀杯受領の人々

(10)

七十七歳 (終り)

神奈川 安政元・四・一八 大連吉野町六六 德永忠次郎

宮城 安政元・五・二二 大連西崗街一二〇 直山ふみ

東京 安政元・七・二 奉天葵町二三ノ四ノ五 佐山市三郎

橫濱 安政元・八・一七 四平街宣和大街 江尻りせ

廣島 安政元・七・二六 沙河口大正通一七三ノ二 兒玉カネ

石川 安政元・八・一五 大連市春日町二五 佐々木惣七

滋賀 安政元・一・二〇 奉天春日町八 森太次郎

東京 嘉永五年(七十九歳) 大連大和町三ノ三佐久間方 藤本やす

和歌山 安政元・一・二三 沙河口四丁目南一 鈴木仙之助

東京 安政元・二・一三 大連聖德街五ノ一七三 大森ゑつ

橫濱 安政元・二・二二 大連加茂川町二三 安藤新三郎

大阪 安政元・六・六 關原朝日街一 中川浩平

南滿物優勢

朝鮮林檎不振

安東陸路關稅三分の一減が撤廢されてから鮮內林檎は南滿よりも値段が高くなり北滿移輸入は南滿もの優勢さなつた、安東稅關では一箱金二圓を金三圓五十錢に評價し課稅するので一擔に付實際は金八圓の稅金が金十五圓を要し稅金率の倍額のため北滿への輸入に打擊を與へてゐる、そのため日本商業會議所では新義州さ安東商議に稅率の調査方を依賴した

金融狀況に就き關係者かく語る

今の處手出しは危險

ハルビンにおける金融財政狀況について關係者の人々は語る

●箱崎鮮銀支店長● 特産も歐洲不引合さ出廻り期の多少遲れたために資金の融資を求めて來るものは今のところ殆どない、先づこの調子でゆけば十一月中旬頃に漸く大豆が出廻る狀態にある、支那側銀行は一切貸出を停止し銀行自體の關係せる商人に貸出しをすることすら餘りできない樣子であるから他の一般商店に貸付をなす餘裕はない、其のためニューヨークシチーさ鮮銀、遠東の外銀行が盛んに貸付して飛躍してゐるさ報道するものもあるが、特産大手筋にもしても新穀の出廻り出に手を出すことは危險で、かつ買へば値下る今日の取引市場では見送つてゐた方が遙かに有利であるから誰れも進んで損をしやうさするものはない、一般市中の金利は短期八分長期九分見當で內地の利下は特に影響はしない

●佐々木東拓支店長● 不動産貸付に對して支那側から時々交涉があるが、土地問題の解決しない今日假令不動產擔保貸でも危險で手は出せない支那商も餘程金融難の模樣だが、融資のできぬ條件ではいかなる金融業者も貸出す譯には行くまい、それに露支人間の訴訟事件にしても常に支那人が勝訴しロシヤ人は敗訴の位置にある司法裁判所の感情的審理が行はれてゐるやうでは外人の生命財產の保證なくこの國際都市においても何時いかなる變化が來るか判らぬので安心して仕事をすることはできない、東拓の貸付額は約六百數十萬圓で利子が大口からはいらぬので公債利にも當らず缺損してゐるが、この狀態は當分恢復の見込はない

●古田三井支店長● 大豆は東部線さ南部、西部の沿線から漸々出廻つて來た、然し積極的には銃論手は出せない、買下りの調子ぢや先物も危險である、東北軍の關內出動はまだ經濟的に北滿には直接の影響はないが、南京政府さの政治的關係如何の變化で將來問題を發生し北滿に反動して來るのは相當考慮を要するだらう本年の作柄は大體において昨年よりはよい、でき過ぎてそれが百姓を喜ばさないことは日本の農村さ好一對だが、歐洲市場の恢復曙光を見ないうちは先づ手控へてゐることが賢明である

◇

●三菱商事支店● 三菱商事では特産ばかりでなく輸出入一般商內について特に注意を拂ひ多少でも利益あるものは進んで取扱ひ活動をする準備を進めつゝあるが一般に現在は狀勢觀望さ第二段の活動に對する準備中である

ハルビンの水道敷設

實現可能性あり

新任ハルビン市政局長宋文郁氏は前任者何玉芳氏の計畫した水道敷設については極力これを實現せしめる意圖を有し奉天當局にても資金の補助を與へることを承認した宋氏に會見着任挨拶をした高橋民會長の話によるさ氏は沈默の人であるが、國際都市のために獻身的努力をなするさあり期待されてゐる

ハイラルに牛肺疫蔓延

ハイラル牧場に牛肺疫蔓延し支那側衞生係の防疫も手の施しやうがないので罹病牛は片つぱしから撲殺してゐるが、中村勸業獸醫主任は十九日實地調査のためハイラルに急行した、牛肺疫に對しては未だ適當なる豫防注射がないので奉天獸醫研究所では注射液の研究中である

輸組の輸入額

ハルビン輸入組合が昭和三年さ四年の二ケ年に輸組を通して決濟した輸入總額は

昭和三年が 一五、五九四、五九三圓
昭和四年度は 一二、八九五、四七〇圓

さなつてゐるが、四年度の運賃諸掛は二百〇一萬三千八百五十六圓である、これは輸組の金融により輸入された本邦製品であるが、日本から邦商の手を經て輸入される數は約一ケ年三千萬內外に達するであらう、右輸組輸入額は大部分小賣業者が多く三井、東棉、三菱の如きは輸入組合に加入してならぬのであるから日、露、支の各商を通じて北滿に消化される本邦品は一ケ年六千萬圓內外であるさ

氣象觀測局

廢止は保留

廢止說さへ傳へられた東鐵氣象觀測局の豫算案について管理局會議の結果、工務課さしては總てに亘り氣象觀測は運行其他のため必要の機關であるから今これを閉鎖することは困るさいふので協議の末本年は二萬六千九百金留を支出することに決定し閉鎖は一時保留さなつた

東鐵從業員に露支語の試驗

東鐵從業員に露支語の試驗を科するため試驗委員さしてクリメンコ、ネチヤエフ、ヤコウレワ、吳、蔡、孫の六氏が任命された、試驗は東鐵公開文書に露支兩文を併用することになつたので通譯、翻譯、會話の各部に分け採用試驗を行ふのであるさ

二層甸子避暑療養所全燒

東鐵從業員の東部線における唯一の避暑地さして知られてゐる二層甸子の避暑療養所が十八日午前一時十五分失火し全戶を燒失した、原因は不明で放火の疑ひがある

チチハル驛長

チチハル驛長にブリバチーコ氏が任命された

撫順

印刷古書展覽會全撫の人氣獨占

十九日は一千人突破

十八九の兩日撫順圖書館に於て開催された「印刷、繪畫、古書ポスター展覽會」は運動シーズンも既に去つた晩秋撫順の人氣を完全に獨占した殊に第二日十九日の如きは秋晴れ日曜の事さて開館さ同時に參觀人詰掛け正午頃からは婦人連もなかなか多く午後六時半までの延人員實に一千人を突破するさ言ふ撫順圖書館開館以來新記錄を作つた、出品物が各方面に亘り非常な參考さなるまたさ見難き逸品揃ひの事さて各階級を網羅せる在撫大衆に常識的に藝術的に考古學的に與へた收穫は蓋し大なるものあり有識者間には今後さもかゝる有意義な催しは年一度は是非撫順でもやつて貰ひ度いさ洩らし主催者側も豫想せざる好評を博した

撫順神社々司

佐藤氏に決定

撫順神社後任社司は嘱望識見共に高き現平部社司勇退に依る撫順神社後任希望者に關八人さ云ふ狀態で後任希望者餘りに多き爲反つて銓衡難に陥り長い間協議亦熱議を繰返してゐたがその最後の銓衡委員會が十八日午後一時から中央事務所で開かれ大垣庶務課長、平尾地方係主任、西地委議長その他關係者參集五時間に亘り熟議の結果現旅順中學校教諭國學院大學出身の佐藤種德氏さ決定、取急ぎ關東廳社務局の手續を了し次第赴任の筈、因に平部社司は氏子總掛りで留任を懇請したるも一家の都合上止み難く近く伊勢に歸る筈である

覆面せる二人組强盜

東鄉宿舍を襲ふ

天下好、双全等滿洲馬賊の巨頭連を打盡して以來撫順近郊は强力犯の跡を絕つたかの觀あり官民さも一安心の折柄十八日午後六時十分東鄉華工宿舍小把頭董嘉謀(三〇)方留守宅に覆面せる二名組の拳銃强盜侵入留守居の妻李氏(二〇)にモーゼルを突付け有金全部を出せさ迫つたので李氏は隣座敷の櫃のなかにあるさ告げ逃出さんさした刹那賊が發見顏面を毆打された際大聲を發したので前記拳銃で腹部に盲貫銃創を負はされ賊は隣近所が騷ぎ出したので一物を得ず逃走、急報さ共に撫順署では全員出動非常線を張つたが遂に逸した、因に妻女は目下撫順醫院に入院中だが出血多く生命危篤

一名慘死 一名重傷

またく撫順に於て一名慘死一名重傷の交通事故が突發した、計軍屯發古城子露天掘に向ふ一〇三七號の機關車が空車五輛を牽引十七日午後七時頃北カードで西の自動信號機附近に差掛つた際同自働信號機故障の爲是を修繕中の古城子採炭所電氣係松田蔘(三〇)同王景成(三二)の兩名は驀進し來れる機關車に跳飛ばされ王景成は左足を切斷同二百數十米引摺られ即死、邦人松田は重傷を負ふた、原因は同信號が故障の爲機關車が進行し來れるに拘らず安全信號になつてゐたのに修理に夢中になつてゐて右の奇禍に逢ふたものであるさ

手斧で滅多斬り

出資金の返還を迫られて 同居者の兇行

邦人井上文太郎氏殺し犯人未だ杳さして迷宮入りの十七日午後十時亦も撫順に於て血腥い殺人事件が突發した、被害者は萬達屋華工宿舍直轄生れ范希文(三七)加害者は同居の萬達屋連絡方蔡義濤(三七)で手斧を以て范の頭部を滅多打して慘死せしめ鮮血に彩れる兇器は現場に投げ捨て跡白渡さ巧に逃走したものである、原因は約三ケ月前被害者范希文が小金を有する所からその金を捲き上る手段さして加害者蔡義濤は惡友劉錫盛(三七)及金義濤(三七)さ共謀陰陽碟發行の飯票僞造計畫を樹て范を誘惑さ金義濤の兩名はその金を攫して現大洋二百元を出資せしめ劉は直に逃走范は大いに憤慨同居の蔡に向つて屢々出資全額の即時返濟を迫り返さねば支那官憲に訴へ出ずさ脅すので茲に殺意を生じ被害者の熟睡を待つて慘殺したものであるさ當局は重なる殺人事件の發端手古摺で犯人嚴探中

旅順

旅順の國勢調査 再整理に大車輪 出來上るのは本月末

旅順警察署では這次調査を終つた全市の國勢調査書類が全部到着したので連日に亘り再調査を行つてゐるが何分數萬枚に達する世帶數同居人家族雇人等に及ぶ尨大なものでで各調査員よりの分を監督者が目を通し更に再調査を行ふので十九日の日曜の如きも殆ど署員の全力を擧げて再調査を行つてゐるが全部の完了を見るのは本月末頃の豫定で十八日迄は漸く各村落の一部分に對する再記入を終了せる有樣である

流石大公望も影を潛む 日曜日の狂風

十九日の日曜日は夜半より吹き荒む北風十八米五、爲めに寒氣強く港口内外の波濤高くして流石の大公望連も姿をひそめたが前夜より來れる大連方面の熱心家はいづれも老鐵山に出て正午頃空しく引返す者が多かつた、また戰蹟見學者も至つて少く惜い秋の日曜日も此日は徒らに狂風の跳梁に任せて終つた

全旅排球大會

體育研究所主催全旅順排球大會は十九日旅順運動場にて開催の筈であつたが北風強きため工科大學第一中學校及び女學校の各選手内[illegible]場に集て終つた

烈風中の火事

烈風吹き狂ふ十九日の午後一時三十分旅順新市街中村町關東廳警察會計主任に居住する支那大工王某の臺所より出火同三時十分鎭火したが原因は煙突の不完全より天井へ移つたもので人畜に死傷なく損害調査中であるが附近は丁度新市街の中心地であり地方人の居住者も尠からず折柄の烈風にて大騷ぎを演じた

岸名氏結婚披露

大連汽船岸名船長は任[illegible]岸名[illegible]基氏と旅順の實業家前市會議員宅島猛雄氏三女百合子孃の結婚披露宴は十八日午後五時三十分より旅順偕行社に於て催した尙新郎新婦は赴任を急ぐため二十日青島へ出發する由である

滿洲里

鮮人酌婦逃走

當地福壽樓抱の鮮人酌婦三名は十日夕刻活動寫眞見に行くと言つて出たまゝ逃亡した事が判つて大騷ぎし翌朝は早くから警察署員も自動車でダライ湖迄搜索に行つたが發見せず、或は露領方面に逃亡するやも計られないので日本領事館からロシヤ領事館に手配依頼中である、右酌婦三名は樓主の衣類品取扱ひで近く管内退去處分を受く可く申渡されて居た二名の鮮人が誘拐したものだといはれてゐる

邦人酌婦漸減

當地領事館では日本内地人の酌婦を漸減する方針で今後内地人酌婦の補充は許可しない事になつた、然し一方樓主の立場も考慮して鮮人の酌婦は當分補充を許可すると

酌婦利益保護

從來前借なし又は過剩持の酌婦の稼高分配歩合は前借の酌婦と同樣五分五分の割で雙方に半分出して居たが今回酌婦の利益保護の意味から六分を酌婦の收入とする事に改められた

鐵嶺

新台子派出所 警部補に昇格

當警管内新臺子派出所は從來巡査部長を主任としてゐたが今回昇格して警部補を在任せしむることゝなり本署から森田一警部補が任命され十七日家族同伴赴任した

劍道大會出場

在鄕軍人會奉天支部では來る二十六日管内各分會對抗の劍道大會を奉天に開催する筈にて鐵嶺分會にも出場方勸誘あり當分會では選手を選拔する爲め十八日より二十五日まで毎日午後四時から警察の演武場に於て猛練習を開始し成績優秀なものを選手として出場せしむる筈

貔子窩

修養團講習會

會員六十餘名を有して居た當地修養團も轉勤其他で漸次減員し甚だ振はなかつたが今回會員の募集をなし十六日夕刻より第一回講習會を開いた東京の本部よりは勝部耕造氏來貔十六日午後五時民政支署振武館に集る會員八十餘名八時よりの勝部氏の講演には婦人連の聽講者十餘名あり十時半終つたが同夜は會員全部同館の疊の上に蒲團も敷かず館内無人の如き[illegible]さで同宿し十七日は四時半より起床して午後五時迄何れも元氣に有意義な會を終えた

吉林

國澤氏等一行 吉敦地方視察

元滿鐵理事長國澤新兵衞氏及前代議士佐藤安之助氏は十七日午後五時着吉長線にて長春より來吉して名古屋館に投宿翌十八日午前七時發列車にて敦化に赴き同地視察の上午後九時十分着にて歸來一泊の上十九日離吉した、因に一行の案内として吉長鐵路局の久保氏臨行した

勅語記念式

來る三十日は勅語煥發四十周年に該當するので全國に於ては之れが記念式を盛大に擧行する筈であるが、吉林に於ても總領事館、居留民會、小學校等寄々協議の上式典を擧げる筈である

弓道納會終る

吉林大弓倶樂部の納會は既報の通り十七日午前十時より民會裏の弓道場に於て擧行したが出場者廿二名に達し長春より態々大德師範を招じ頗る盛會裡に午後五時終了し六時三十分より名古屋館にて一同の懇親會を催し和氣靄々裡に本年の弓道納會を告げた當日の成績次の如し

金的堀、林特別賞堀、獎勵賞大上、競射(二十射)一等林、二等江村、三等下德、四等大高、五等遠藤、六等工藤、七等三ケ島八等堀、九等花田、十等鈴木

鐵道實地視察

吉長鐵路局は例年總局より各關係課長課員を派遣して管下各段、驛の實地視察を行つて居るが本年も十七日午後の臨時列車にて來吉し吉林車務段、驛、工務段を視察して十八日午前中にて視察を終り午後歸局した

寛甸縣長更迭

吉林高等法院書記官長張之鵬氏は寛甸縣長に任命されたので十六日赴任し前任縣長婁學熙氏は北京社會課長に昇進する筈

鞍山

小林氏歡迎會

元鞍山製鐵所庶務係長小林理一氏は後藤伯銅像設立除幕式參列の爲め來連し歸途十九日午後二時二十二分着急行列車にて來鞍し製鐵所第三熔鑛爐を視察したが午後四時より社員及び市中有志多數は銀鞍に於て盛大なる歡迎宴を催した

石川氏夫人葬儀

鞍山地方委員副議長石川義助氏夫人シマヒ女は既報の如く十七日午後八時死去したので十九日午後二時より自宅出棺葬祭場において佛式葬儀を營んだが會葬者多數に上つた

人事

▲富永能雄氏(製鐵部次長)は本社出張中の處十九日急行にて歸鞍
▲久留島秀三郎氏(採鑛課長)同上
▲矢野耕治氏(工作課長)同上
▲才林理一氏は十九日午後急行にて來鞍

開原

輸入組合顧問

開原輸入組合にては今般左記四氏を同組合顧問に推薦し夫々承諾を得た

川崎地方事務所長、利光驛長、前田警察署長、加藤郵便局長

弓道部の納會

關東弓道部にては十九日午前十時より昭和五年度納會を擧行した、當日の入賞者左の如し

▲金的賞一等小池、二等富岡▲射割賞一等橋本▲道中的賞一等上野、二等西條、三等村上▲競射賞一等小池、二等町田、三等原田、四等西條、五等田下

取引所長招宴

開原取引所長大津鐵武氏は二十一日午後五時半福賓樓に官民有志を招待し懇談宴を催すと

四平街

邦人匪害詳報

四洮沿線八面城居住石川縣人杉本康一方に去る十六日午前一時頃二名の匪賊侵入せる事件の詳報を聞くに同夜杉本康一(三[illegible])妻女かつ子(二七)長女かほる(五)長男康隆(三)と共に警戒嚴重なる自宅の寢室に熟睡せる折柄二名の怪漢裏口より侵入し矢庭に主人杉本目覚けてピストルを發射せるより杉本は夢中で跳れ起きたが連發の彈丸を浴び其場に昏倒した、この慘事を目撃せる妻女かつ子は添へ乳せる康隆を抱きながら室外に逃れんとせしが賊は疾くもそれと覺り妻女の背後より二發の銃火を浴びせた彈丸は狙ひ過たず妻女の腹部を貫通し更に抱擁せる康隆の胸部に命中したので、さしも氣丈の妻女も愛兒を其場に抛り出したまゝ表戸を摑んで悶絶せしが慘虐飽くなき賊は更に妻女の顔面目蒐けて左右より銃口をつきつけて發射したので絶命した、斯くして賊は恣に金品を掠奪して悠々引揚げたがこれより先長女かほるは恐怖に驅られ蒲團の中に潜ぐり込んでゐたゝめ幸ひ賊に發見されず一命を助かり夜の明くるをまつて附近の邦人にこの兇報を告げたのである、一方母親に抱かれて胸部に銃創を受けた康隆は全身血潮に染み、終夜室内を跪き苦み泣き明したゝめか聲帶を痛めて一聲すら發するを得ず可愛い瞳を無心にキヨロつかせて人々の涙を唆つてゐた、この兇報に接した當地の某氏は急遽當病院長三井博士を同伴現場に驅つけたが松本夫妻は既に死後數時間を經過しなるより虫の息の康隆は當驛着前列車内に於て遂に絶命した因に奇蹟的に命拾ひした長女かほるは麗しい瞳に涙を宿しながら廻らぬ口で當夜の模樣を物語る處によると犯人は二十日程前に雇入れたボーイ王作來(二七)の手引あるらしく今に犯人逮捕に至らないと

安東

勅語記念日

教育勅語煥發滿四十周年記念日には安東各學校圖書館等に於て種々有意義な催しがある筈なるも一般在住者として何等の催しなく遺憾とし二十日午後一時から地方事務所に於て領事館地方事務所關係地方委員區長等參集の上これが催しにつき協議をした、地方事務所では記念日即ち三十日午前六時安東神社々前に在住官民有志の參集を求め領事が謹寫せる教育勅語の捧讀をなし參列者一同東方に向つて遙拜式を行ふ筈である

鄕軍攻防演習

安東在鄕軍人會は十六日役員會を開催して十一月三日在鄕軍人會創立記念日の祝典演習施行につき協議の結果守備隊青年訓練所中學校等の參加を求めて六道溝運動場を中心に紅白兩軍の攻防演習を行ふ計畫を樹て尙守備隊とも種々協議をしてゐる

ゴルフ試合

安東ゴルフ倶樂部では十七日午前九時から鎭江山裏のリンクに於て紅白試合を行つたが成績は左の通りで盛會であつた

紅軍	白軍
○小栗五郎	×大谷和三郎
×池上常太郎	○山岸守永
○阿比留乾二	×前田鐵雄
○村田助一	×安藤明直
×米澤菊二	○坂井逸三

國境雜信

◆安東青年訓練所の第四回青訓査閱は來る二十六日(日曜日)午後一時から大和小學校庭に於て行はれるが査閱官は關東軍司令部附荒木少佐であると
◆安東取引人組合は十八日午後五時三十分より鴨江春に於て例會を開催した
◆支那海關赤谷副稅務司の後任たる由布副稅務司は十七日來安目下事務の引繼中である尙赤谷氏の出發は今月末の豫定
◆佐伯平北警察部長は滿洲視察の爲め出張中の處豫定を繰上げ十七日朝歸任した
◆滿鐵本社考査課に榮轉の前建築課長江崎八郎氏は二十一日午前十一時四十分發列車で正式に赴任する事となつた

遼陽

警察射擊大會

遼陽警察署においては十七、八の兩日に亘り第二、三番射擊大會を首山陸軍射的場において開催その結果左の通りであつた優等者には署長から賞品を授與した

▲二百米膝射卅七點辻、卅六點山田幸、卅四點佐々木、卅三點黑坂、卅一點小松、卅點上野各巡査
▲三百米伏射卅五點高橋、廿九點紀巡捕、廿五點山田幸、廿四點吉田、廿三點黑坂各巡査
▲拳銃卅點松野、廿四點平野、廿二點山田四、廿二點上山、廿一點山田榮各巡査

詩春秋

獅鹿道人

引鐵鐵不來

製鋼所分製鋼所。創立既了業未開。可憐鞍山新義州。我田引鐵鐵不來。般勤調査多獅島。勿言能否築港幾低徊。廟猶未定。決定權在老總裁。大業只待偉人手成功應由斷行才。一代巨漢推雷爺。堅剛如鐵迅如雷。何不雷轟一聲決社是。使天下萬衆叫快哉。

道人曰く、昭和製鋼所は前山本滿鐵總裁退任の際、已に創立の手續を了つた處、現仙石總裁就任するや、憐むべし鞍山新義州の兩地は、我田に製鐵を引かんとして能はず、煩悶苦惱を極めてゐる。多獅島築港の能否は今なほ調査中なるも、その可能は確實であらう。仙石總裁は何分政府の腹が極まらぬからと云はるゝも、井上大藏大臣は既に或る程度の確答を總裁に與へ、最後の行否權は、一に老總裁の手中に在る樣である。仙石總裁は雷爺を以て長敬さるる一代の巨人である。何で迅雷疾風的に製鋼所の社是を斷決して、以て天下萬衆をして快哉を絶叫せしめざるや。

新刊批評

▲誰にも出來る趣味の小園藝(野崎信夫著) 耕耘灌漑をもつて衣食の資とする人には知らず、常に自然の慈愛深い懷から隔離され勝ちな都會人は其の通有的趣味として家庭園藝に就いての關心を多少に拘はらず有つてゐる本書は趣味多々且つ實益を伴ふことを主眼として書かれた家庭的園藝の手引書、栽培、鉢植の培養法から野菜、果樹、庭木庭の造り方までを説明してゐる本書は草稿の中に東京、大阪の各大新聞に發表されて寄稿、談話を手際よく纏め上げたもので家庭園藝に趣味を有つ人々にとつて手頃な書である(四十五錢東京博文館)

晩秋に飾られた安奉沿線(二)

難波生

言ふ迄もなく安奉沿線の特色は山である、滿鐵本線が、平野と長川との間を貫通するに反し、安奉鐵路の過ぎる所は、大部分高原であり谿谷であつて、さうした自然が染め出す四季折々の景色は、又かく美しい、涯もない高粱畠、楊柳の並樹を、見へつ隱れつうねり行く荷馬車の隊列、渾河や遼河が灌漑する沃野、それが蓄んだ都城の碉壁、ラマ塔など、いづれも本線、就中鐵嶺以南の特殊風物だが安奉線には之に比すべき何ものもない、併し到る處に連山起伏し、溪流紆曲して、彩色の變化と色彩の種類とに富んで居る、山の多い國に生れた日本人には、殊にこの景色が懷しい、斯うした地理的關係は、又た同時に沿道の産物や、大地を飾る春花秋葉の姿にも印象附けられてゐる、兎に角安奉線の秋を説くには、幾んど總てに山を背景とさせねばならぬ

○—○

五龍背から五龍山を取つたら、大した景色として何等の價値もない、大橋農園を辭した後私は五龍山の奇景をカメラに收むべく、驛の東北に當る丘陵に攀ち登つたが、岡の中腹から、峰越しに向側の谷まで續く柞樹の森、之も安奉線の富を哺くむ野蠶の育成所だ、その峰の上に立つて眺望を恣にすると、谷と岡とを隔てゝ眼前に突つ立つ五龍山の姿も雄偉だが、山の麓から西へ、南へ、展開する農業地帶と今年の豐作を誇り顔なる水田や、野菜畑や、蛤蟆塘河、靉河、更にそれ等の諸流が朝宗する鴨綠江の巨流まで、安東平野の遠望はのびのびした氣持だ

○—○

山高きが故に貴からず、樹あるを以て貴しとなすとか、木のない石の劒を並べたやうな五龍山は、確に實語教向でない、その崔嵬たる峭拔な山容は、金剛山中の萬物相に能く似て居るが、後者ほどの複雜味がない、それでも紫黑色の岩の狹間には、紅葉した灌木が點綴して、青い樹や、黄な米田の交錯する平地の色彩と對照して、一種の莊嚴味を添へて居る、鳳凰山と駢んで、安奉線中の二名山と稱せられるのも無理でない

○—○

五龍背の次驛湯山城は、名に適しからぬ平凡な土地だ、併し近年盛んになつた葉煙草の栽培は、鳳凰山と共に此地に當初の一指が染められた、五龍背訪問を了へた翌日、私はその葉煙草栽培の模樣を見學する事にしたが、道すがら浮んだ雜感の一つは、各驛名の標札に關してである、人も知る滿鐵線の驛名表示は、漢字と羅馬綴とに依つてなされて居るが、日本旅客には聊か不便だ、教養ある者には差支へないが、小學校程度の學歴では讀み兼ねる、殊に蛤蟆塘だの、南坎だの、歪頭山だのになると、初めての訪問者には著るしく目新しい、少くとも假名附の方が、親切な遣り方ではなからうか、高麗門でも祁家堡でも、滿鮮在住者には誤讀はないが、普通の日本婦女子には能く言ひあやまれる、私は安東から鳳凰山へ遠足する小學生が、湯山城を「ユサンゼウ」だと囁き合ふて居るのを聞いた、祁家堡を「キカホ」と讀むだ人も少くない、小さい事のやうだが、日本人の經營する鐵道である以上、驛名に振假名を附ける事は必要であらう、更に次驛の表示、土音に近い羅馬字の符標、並に地高の派記など便利である、驛毎に標高を掲示して居るのは、南米各地に見る開鑿者への心遣ひだが、安奉線の如きも同樣の設備を、多くの視察旅行者に與へると思ふ

五龍山の遠景

不老不死 仙遊記 (二十六)

竹内克己
淺枝次朗畫

女難三角關係

それから金不換は上司の取調べに移されたが、流石は上の役人だけあつて二年前からかくまつたことも、連が假と匿名して居つたことも、捕手がやられて連を逃がしてしまつたことも見拔いてゐた、

「お前は憫を知らずに居たとしても二年間もかくまつたといふことは不都合だ」

「いや全くしりませんでした。五六日前に酒をのんではじめて知り妻が男につげた樣なわけで、私が逃がしたわけでは決してございません」

「そうかも知れんが、兎も角お前にも罪がある、四十枚の笞刑に處する。それから男の郭だが……お前は始め不換が憫を知らずに留めておいたと申し立てながら、娘が殺されると、今度は掌を返す如く不換の生死にも關するやうな不利を上申する不換の始めの上申書は貴樣が書いたのではないか。貴樣も不換同樣四十枚を申しつける」

不換は手ひどく四十笞をやられ苦かつたが、男も同罪となつたのみか、縣知事や、捕手頭などもそれが落度となつて免職となつたことを聞き、大いに愉快だつた。

村では不換の爲めに知事と武官さへ免職になつたといふので、不換の俠氣は評判となつた。

然し捕手や役人がまたどんな復讐をするかも知れぬと思つたので田地田畑や家財を賣り拂ひ、五百餘兩の金をこしらへ、連城璧の故鄕范村としてひそかに逃げ落ちるのであつた。

途中山西の懷仁縣まで來ると雨が降つて進めなくなり、宿屋にごろごろして居ると、一人の白い服を來た一寸した美人が目についた

「おいこ亭主、あの女は一寸ふめるぜ」

「お目にとまりましたか。ありや寡婦さんですよ」

「二十四五だろうが、あの若さで寡婦がさほせるものかい」

「いや全く、實は夫の許さいふのがこの三月に楊子江で船がひつくりかへつて死んだんですがれ。あの姑の實の子で、あの女は嫁でさあ。實子が死んで嫁がのこる。姑さいふのが少々慾張りで、二百兩の持參金さへあれば實子の代りに養子をしようといふので……」

「どうだい、おれが二百兩出して養子にならうぢやないか」

「お客さん、ほんとうですかい。そいぢや私が媒介しませうよ」

そんなことから金不換は宿屋の亭主の媒介で、許家の二百兩の養子となつたのである。花嫁も、死んだ亭主よりは不換の方がいゝ男なので、一家は圓滿に半月程たすぎた。好事魔多しで、そこに一つの事件が持ち上つた。

ある朝のことである。

まだ新婚の夢にひたつてゐる二人はいゝ氣持ちで、目はさめてゐたが、女の方からいろいろと○○○○○○○○○○

それは無理もないことで、前の亭主が旅に出てから、かれこれ半歳以上にもなり、今が盛りの女はいつも夜と朝には○○○○○○

それに應じないと女のごきげんが一日惡く、其の朝も女が不換の○○を○○○○不換も○○○○○○前の亭主の○○○○○○○○○など、ひやかし半分にたはむれ、それからいよいよ○○○○○○○やうとするとき、表門をひどく叩く音がする。

母が起きて門を開けたらしく、そのびつくりした聲で

「ほんとにまあ驚いた。死んださばかり思つて居たに、あ、何んと言つていゝか……」

嫁はこの聲が氣になつたと見え丁度○○○○○○○○だつたのを○○○○○○○……そして立ち上り窓の穴から中庭をのぞいて、これもけぞるばかりに驚き、○○の○○○もそのまゝに、

「あなた大へんです……早く……早く……起きて頂戴、まあどうしませう……死んださ思つた前の夫が歸つて來たんです……」

「戲談ぢやないぜ。河に落ちて死んだものが、どうして歸つてこれるものかい……」

とは言ふものゝ不換も變に思ひながら起き上つて着物をきて居ると、男母の泣き聲がだんだん大きくなり、

「なんですつて……私も氣が狂いそうです」

と大きな聲で、男のどなるのが聞えた。

と、どしどしといかにも怒つて居る樣な足音がして、二人の室へ向つて來た。そしてあらゝげに室の戸を押しあけ、いきなり

「この不貞腐れ奴が、どの面下げてまだ生きてやがるか……」

と女に怒鳴り付けた。

女は、はだかつた前をかきあはせ、しどけないなりをそのまゝに床の上にうつぶして顔[illegible]こともしない。

無氣味な、重くるし[illegible]秒の沈默が、男と不換[illegible]續されるのであつた。

男はこらへ切れなく[illegible]

「どこの馬の骨か知ら[illegible]も良人のある女を姦り[illegible]あ、覺えてゐろ……」

と捨てぜりふを言ふ[illegible]さつさと室を出ていつ[illegible]

「お前、お前、どこへ[illegible]お母さんが惡かつたん[illegible]んとか始末をつけるか[illegible]しづめておくれ……」

と男母の聲がした。

男は家を出ていつた[illegible]不換は何が何やら[illegible]ぼかんとしてゐるので[illegible]つぶしてゐる妻の腰み[illegible]じらしくも思へたので[illegible]へて樣子をきき、なぐ[illegible]すると、母が泣きなが[illegible]來て

「えらい事になつた。[illegible]うすればいいんだか、[illegible]だのは息子と同姓同名[illegible]人だつたんだそうで、[illegible]ここになつた」

改名記念

暖房界の大改革

絶大の犠牲をはらつて

御要求に添ふ事に致しました

大英断!!

價格の一大引下げ斷行

合理的大量製産品質最優秀

タイハン改め

改稱聲名

皆様の御愛顧を希ふ

過去三ケ年間不屈の研究と技術者の生命を打ち込んで滿蒙の天地に活躍した本器は皆様の御賞讃を博し斯界の優秀品と認められましたは全く感謝に堪へない次第であります。然るに今や經濟的國難に遭遇し諸物價慘落の際決死的覺悟を以て此機會に於て一部改良と共に意義ある名稱に致し度從來のタイハンを改めてモハンと命名し益々品質の優秀向上を計り極力宣傳普及に努力仕る事と致しました。何卒一層御後援御同情下さいましてモハンをして大成せしむる樣希ふ次第でございます。

中國總代理店

大德洋行

大連市監部通

電話五七三三番

改正定價

一號和洋室用 高サ二尺七寸 定價 十四圓五十錢

二號和洋室用 高サ三尺一寸 定價 十八圓五十錢

三號炊事兼用 高サ三尺一寸 定價 二十圓

(關東州外は運賃及税金を加算す)

特約店

大連 三越
大連 千村商店
大連 福田金物店
大連 加藤金物店
大連 高井商店
大連 稻垣商店
大連 電燈局
大連 中山洋行
大連 宮崎洋行
大連 高橋金物店
旅順 久富商店
營口 大瀨洋行
鞍山 盛海洋行
遼陽 北海屋商店
撫順 田中鶴松商店
奉天 哈達洋行
奉天 昌祥洋行
奉天 新島商店
安東縣 澁谷商店
新義州 佐藤金物店
鐵嶺 石松商店
開原 田口商店
四平街 大和洋行
公主嶺 伊藤商店
長春 天野商店
洮南 肇新鐵店
天津 大澤洋行
青島 六青洋行
齊々哈爾 昭和軒
哈爾賓 松島商店
吉林 増島洋行
本溪湖 大松洋行

新時代を象徴する 詩感意志の交響樂
石井漠氏圓熟の舞踊に觀衆陶醉
今宵、第二回の公演

舞踊藝術の精華を誇る世界的名舞踊家石井漠氏を迎へた大連滿鐵社員倶樂部主催、本社後援の石井漠舞踊團公演第一夜は全市舞踊愛好者の非常な期待裡に二十日午後七時より協和會館に於て秋の夜を華やかな

聽衆を 集めて開催された、そのプログラムは今春以來の新作で東都の公演に於て異常なセンセーションを起したもの丶みが特選され、且つ石井漠氏の藝術は全く圓熟の域に達し日本の新興舞踊を代表する確固たる地位を保ちその踊詩は新しき時代を象徴する詩感と意志の交響樂であり、尚最近の傾向として大衆味を加へたこと丶て各作品とも拍手を浴び第一部「美しきダニユーブ河に沿ひて」よりプログラムは始まり漠舞踊團の

二名花 石井榮子と石井みどりも素晴らしい人氣を呼び少女舞踊家と義美津子の童踊「春」は漠氏の「カリカチユーア」と共にアンコールされ、殊に「暴風雨のあと」「アラビヤ人の天幕」は好評を博し、木魚の新伴奏による「食慾をそゝる」は觀衆を喜ばせて荒木陽氏の「弓の踊」に次いで總員出演の「歡樂の舞踏」を以て盛會裡に第一夜を終へ九時すぎ散會した、今夜も引續き協和會館に於て開催されるが、發表のプログラムの外に第一夜番外として上演

大喝采 を博した「グロテスク」(一名蛙のダンス)をはじめ「インピテーシヨン・ワルツ」「セレナーデ」及び漠氏藝術の最近の新傾向を示した「愛戀なる街頭」を番外として上演すること丶なり尚本紙讀者は夕刊刷込の割引券を持參すれば一回に優待するが賣切れぬうちになるべく前賣券を利用されたい【寫眞は荒木陽の弓の踊】

東京の人口 二百五十萬一千名
十四年より七萬増加

【東京二十日發電通】過般の國勢調査の結果東京市の人口概數は世帶約四十一萬四千七百世帶、人口二百五十萬一千四百名(但し皇室皇族、大公使館邸、陸海軍部隊、艦艇等を含まず)と判明した、内男百十一萬一千三百、女九十四萬百名で大正十四年の中間調査による百九十八萬百二十名(これも區別區域を含まず)に比し七萬一千三百名の増加である

晩秋をゑがく

滿鐵社員會が 婦人部新設
沿線主要の土地に
大連婦人會は從って解散か

滿鐵社員會の構成が男子社員を中心とし婦人社員は獨立の選擧母體を形成しないために事實上婦人社員は何等の發言權を有せずして婦人會員から社員會改造の第一聲が擧げられてゐたが、社員會幹部は婦人社員を男子社員に對立せしむることは面白からずとの意見が有力で實現するに至らなかつた然し

現在の 社員會構成上の矛盾は認めてゐるので折衷案を立て各地方聯合會内に婦人部を特設してはとの意向に傾いたので右の程本部から婦人會員五名[illegible]一名を地方に送って各地方の[illegible]ろ婦人社員の意見を聽取した[illegible]ろ何れも賛成したので、[illegible]長春、安東その他婦人會[illegible]地方に婦人部を新設する[illegible]つた、なほ從來滿鐵婦人[illegible]て組織してゐた婦人協會は[illegible]會内に婦人部が新設される

聯絡を されば存立の意義を失ふので解散すべしとの意見が有力であるが、社員外にも協會に對して種々援助して來たものもあるので、直に社員會と合體するわけにも行かず結局大連は特殊の組織に依る婦人部を置いて協會を解散すること丶ならう

教育勅語 奉戴記念式
旅順市で擧行 式順序決まる

來る三十日の教育勅語渙發四十年記念當日、旅順市にては關東廳の主催にて午後一時より昭和臺に於て奉戴記念式を擧行するが當日の式順序は左の如く決定した

▲君が代(樂器のみ)▲勅語捧讀(三浦内務局長捧讀)一同起立▲君が代奉唱▲閉式▲講演(旅順工科大學豫科主事大佛衛氏)

山梨中將視察

滿鮮視察中の陸軍中將山梨勝之進氏は沖野大尉を帶同二十二日はるびん丸にて來連二十三日午前九時發旅順、奉天を視察しそれより天津北京を視察すべしと

全滿 籠球選手權大會
滿洲體協主催で擧行

滿洲體育協會では左記規定に從ひ全滿洲籠球選手權大會を開催することになつた

▲日時男子十一月二十三日、女子十一月十六日▲場所大連市内(室内コート)▲參加資格滿洲内にたて日本人を主として組織せるティームたること▲競技規則一九二九—三〇年度日本體協公認規則に據る▲參加料一ティーム金一圓參加申込と同時に納入のこと、申込後は如何なる事由あるも返却せず▲申込期限男子十一月十五日まで、女子十一月八日までにティーム名選手補缺並びに主將名を明記して滿鐵本社學務課氣付滿洲體育協會宛申込みのこと

滿鐵獎學資金の 支給希望者
今年は相當多からう

滿鐵が二十周年記念事業として設立した滿鐵獎學資金財團は昭和三年以來修學、留學及び研究費の支給を開始してゐるが、同年以來その支給を受けてゐるものは修學費[illegible]

科目は左の通りである

▲村田次郎氏(工專教授)支那建築の史學的及土族學的研究
▲長尾龍藏氏(奉天公所員)支那人の幼年少年時代、結婚、葬式、年中行事及び一般社會生活上の風俗習慣並に迷信に關する研究
▲黒田源次氏外三名(奉天醫大教授)中國醫學の文獻學的並に民族學的研究
▲佐藤潤平氏(旅順博物館)滿蒙の植物研究
▲大賀一郎氏(教專教授)滿洲植物の狀態の研究
▲水野香氏(安東高女教諭)滿洲鳥類の分布移動並に農林上の利害研究
▲佐藤正典氏(中央試驗場技師)大豆油アルカリ土類石鹸の乾餾に依る燃料油の製法に關する研究
▲滿鐵中等教育研究會、滿洲植物目錄の研究發表
▲久保田晴光氏(醫大教授)漢藥の研究
▲稻葉逸好氏外三名(同上)保乳兒人工榮養に關する研究
▲遠藤隆次氏(元教專教授)滿洲に發達する古期古生層の層位學的古生物學的研究

拳銃を突きつけ まる裸にす
撫順東公園表魂碑附近に 白晝三人組の追剝

【撫順特電二十日發】撫順市街に接續せる東公園表忠碑附近に二十日午後四時といふ白晝、三人組の追剝現れ邦人鈴木三太郎にピストルを突きつけ丸裸にし洋服、金時計等を強奪逃走した事件あり、目下犯人嚴探中

盟休しても 目的貫徹に努力
學生側の態度依然として强硬
早大の入場券騷ぎ

【東京二十日發電通】早大學生委員聯合會の教室使用を禁止した早大當局は遂に折れてその使用を許すこと丶なつたので、委員聯合會は午後一時より四十七番教室に開會、百五十名出席種々協議した結果、本日午後の教授會の結果による學校側の回答を待つたうへ明二十一日更にクラス會を開きその上で委員會を開くこと丶して四時散會したが、學生側の態度强硬意見多くストライキをやつても目的貫徹に努めんとの形勢を見せてゐる

燃料節約の講演
滿鐵が權威伊藤氏を招聘
けふから滿日講堂で

大阪府能率研究所が昨年大阪府下十一工場で同所研究の燃燒法を實施の結果石炭燃料に二割近い節約を實現して好評を博したことは周知の事實であるが、今回滿鐵能率課にてもその好成績に鑑み同研究所員伊藤熊太郎氏を招聘してその實地試驗の結果技術的方面に就て講演を依頼すること丶なり氏は既に十九日入港のばいかる丸で來連した、滿鐵は一昨年大連における滿鐵關係のボイラーの燃燒法を統一して二割近い實績をあげさらに昨年は安東、奉天、長春の三ケ所に實施して好成績を收めてゐるが氏の今回の講演は主として實際的技術方面に關係することであり更により以上の好結果を收めるものと期待されてゐる、然し勿論氏の講演なり同研究所の實行方法を直にそのまゝに滿鐵にて實施するものでなくその點は今後の研究問題となつた、講演日程左の通し(沿線は地方事務所にて斡旋し主催以外の地よりも參加)▲大連、廿一日から廿四日まで、毎日午前九時から正午まで、滿日講堂で▲奉天廿八日▲長春卅日▲安東十一月三日 因に氏は講演の餘暇をかつて沿線各工場の實際方法を視察の筈

再學を斷念して
ブロムリー中尉ら引揚
タコマ市號は殘してゆく

【東京廿日發電通】ブロムリー中尉はいよいよ本年内の再擧を斷念し廿一日横濱出帆のプレジデントゼハーソン號でタコマに引揚げること丶なつた、ゲッテー機關士も同行するはず、なほ同氏は後援會の事情が許せば明春再び決行したい意向でタコマ市號は立川に殘して行くこと丶なつてゐる

佛女流飛行家の 訪日コース決定
佛大使館を經て通知

【東京廿日發電通】佛女流飛行家ルナ、ベルンシユタイン孃の訪日飛行のコースは朝鮮經由廣島大阪東京のコースを二十日遞信省より指定し、その旨外務省を通じ佛大使館に通知した

滿洲代表出席 の青訓生決る

關東廳學務課に於ては既報の如く來る十一月二日三日東京に於て行はる丶文部省主任の青年の會旨奉戴十周年記念式並に同聖上陛下全國青少年少女代表者御親閲に在滿青年代表を派遣すべく人選中であつたが二十日左記の通り州内三名州外三名都合六名の青年訓練生徒を選定出席せしむることに決定した引率者は州内常盤青年訓練所主事外池[illegible]平氏、州外長春青訓主事の宮地一元氏の兩氏で、州内は二十七日のうらる丸にて、州外は陸路朝鮮經由出發の筈と

▲旅順青年訓練所木林嶺夫▲大連大廣場同松島雷作▲同沙河口坪井茂男▲長春同山城傳吉▲奉天同柳生好雄▲安東同吉村利隆

冬ごもりを控へて
壯んな商人の武者ぶり
—(D)—

國產洋品全盛時代
ドシドシ驅逐される外國品
莫大小は二、三割安

首卷に襟首を埋めて街を小走りに歩く冷たい冬が來ると市内三十軒許りの洋品店は冬物の賣出しに活氣を呈する。

「織物類もさうでせうが本年は毛糸は三割以上下りましたもメリヤス物が生產過剩のために二割乃至三割安くなりました、毛糸は昨年邊り一封度二圓五十錢だつたものが本年は一圓七十五錢ですからね、從つて一般に洋品類も國產品は二割乃至三割下つて居ます」

と某洋品店屋さんの話。

◇……◇

しかし外國品は國產品ほど安くなつてゐない、近來どの洋品店でも外國品が國產品のためドシドシ驅逐されて行くのは國產愛用奬勵の主旨にもかなつて喜ばしい現象だ市内で最も外國品を多く取扱つてゐた濱華洋行でさへこの頃は外國品四分、國產品六分で、三越等は九分通りまで國產品を賣つてゐるくらゐだ、他の洋品店は推して知るべしである

◇……◇

大體日本のメリヤス工業は急速な發達を遂げて現在では決して外國品に劣らぬのみか今では世界に誇る產業の一つとさへなつてゐるんだからメリヤスシヤツ等國產全盛だ、しかも今年は六、七十錢も出せば立派に着られるも、毛メリヤスでも一圓二、三十錢からあり、いづれも昨年より二割乃至三割安だがラクダ物だけはさう安くもなつてゐない。

◇……◇

そこで景氣は如何と伺ひをたてゝ見る

「まあご多聞に洩れず不景氣でせう、だが商品價減を二割んでせう、購買力減を一割減とみて三割位は賣上高は減らなければならないのですが事實は一割減位のことです、やはり大連は動人が多いので内地と違ひますれ」と思つたより樂觀の態。

◇……◇

併し色んな商賣のうち、この洋品商はなかなか難しいことと吳服屋さん以上、品物の種類が多いのに流行のテンポが早いんだから一シーズン過ぎればもう次には流行遅れとなつて藏隅に殘つてしまふ放つておけば汚れるばかり、で各季節毎にお定まりの藏ざらひ大賣出しと來る。

◇……◇

「この頃は藏ざらひ大賣出しも各店で餘り頻繁にやるものですから以前程効果がなくなりました」

とはごもつともな話、ところで何でも安くなつた時代にこれはまた生產關係で一圓五、六十錢で賣られてゐた綿毛布等が產地で生產制限したためかへつて二割ぐらゐ高くなつてゐる。

「不景氣々々といつても贅澤品はやっぱり賣れて行きますからね、五十圓もするラクダのシヤツを三着も買つて行く人もありますし二十五、六圓のスネークウッドのステッキも賣れますよ」

と洋品雜貨屋さんも景氣のよい話を放送しました。

手數料をとって 國調の代書
調査員に任命された四人組
宮城縣下の珍犯罪

【仙臺廿日發電通】宮城縣宮城郡七郷村荒濱の末永末吉、松木久、渡邊鶴吉、末永新吉の四名は去る一日施行の國勢調査に際し調査員に任命されたが、手數を省くため豫習用紙は勿論眞物の申告用紙も配布せず同部落の中央部に事務所を設け、當日部落の世帶主三百名を招集し事務所に於て前記四名が代書し手數料として一枚當り五錢乃至十錢を徴收したこと今回發覺目下仙臺署で取調中であるが、前例のない犯罪なので當局もその處置につき研究中である

遊人風を手懸に 犯人を嚴探
きのふ山吹町に於る 二人組强盜傷害事件

昨夕既報、市内山吹町一二〇番地伏見臺小學校訓導門馬武房方を襲つた二人組強盜傷害事件につき所轄小崗子署では引續き現場において池内檢察官と共に現行當時逸早くこれを發見し隣家に急報した市内若狹町菓子職牟仕堂店員孫玉功を召喚して證人訊問を行つたが右犯人は最初より強盜の目的を以て同家に侵入したもの丶如く、妻女は數日前より家屋修繕のため

職人が 來ることになつてゐた爲め強盜を職人と信じ切つて屋内に招じ入れ、この災難に遭つたもので、犯人は現行途中菓子屋の店員が訪れたため遂に目的を果さず逃走したものである、小崗子署では遊び人風體であるのを唯一の手懸りとして極力この方面に全力を注いで犯人逮捕に努めてゐる

草原に女の片腕
奥羽地方で婦女子を戰慄させた稀代の殺人鬼、山寨六人組の怖るべき犯罪が本堂前警視に依り公開された。怪奇凄絶の探偵實話、講談倶樂部十一月號で大評判!

タクシー衝突 十九日午前九時十五分市内吉野町プラチナタクシー運轉手臧錫鈺(二二)は準願より客二人を乘せ春日町平和タクシー車庫前に差しかゝつた際、同車庫より出でんとする自動車を避けんとして折柄疾走して來た七號系統二〇號の電車——運轉手紀松亭(二二)に衝突し電車は約八圓の損害、自動車は後部車臺に約五十圓の損害を蒙つた、人畜には被害ない

風呂田部長追悼會
小崗子署では廿一日午後四時より市内西本願寺において昨年十月廿日團水道路において犯人踰送の途中殉職した故巡查部長風呂田茂三氏の一周年の追悼會を執行すると

海の唄「八九」

仲木貞一作　一木淳畫

反感（五）

翌日、和雄は社が退けると、慌しく歸り仕度を初めた。

横合から眺めた青木は、かうした繊細な和雄の一途に思ひ詰めた意識を、どこへもやり場のないやうな惱みで、自棄に蟲ずつた衝動のために、とり返しのつかないやうなことになりはしないかとさへ思つた。

「和雄君！無茶なことはよした方がいゝぜ。君は一人の女位で、生命を殺すやうなことがあつてはならないよ。君の前途には、また開くべき幾多の世界が待つてゐる。有爲な生命を一時的な昂奮から臺なしにする位馬鹿げたことはないから……」

と、青木は和雄の出がけに、から促すやうに云つた。

和雄は思はずホロリとさせられた。

「何さいふ濃かい友愛の持主だらう！」

偽り思ふと堪らなく青木の友愛に感謝したい念が、むらくと起つてきた。

「青木さん！貴方のおつしやることが僕にもよく解ります。有りがたうございます。決して、無茶なことはいたしません。では、お先へ失禮さしていたゞきます」

「さう！さうならいゝけど、ぢやさようなら」

「御免なさい」

丸の内の社を出ると、和雄は有樂町の驛へと急いだ。

「兎に角、阿佐ケ谷のその番地を探して見よう！」

と獨語ちながら、和雄は省線電車へ乘つた。東京驛から、中央線へのりかへた。

和雄は、ぢつと窓際へ體を寄せて凭れかゝりながら眼を瞑つた。

過去の追憶が後から後から追迫つてきて、一分間も和雄の頭を休めませてはくれない。

月枝のことを中心として、お屋敷の書生から、あの晩、京子が訪れてきて、そして、月枝と三人で一睡もしなかつた。まるで戀の三部曲がかなでられた一夜のこと、それから大阪で丹波屋の幸吉から衆に罵はれて傷けられたこと、そんなことが次々から起想された。

さうかと思ふと、間もなく、今京子と同棲してゐる男に就いて、それがどんな機會から始まつたか、それからその男の性格はどんなんだらうかなど、それに、今、かうして訪れて行つて、若しも京子に偶然邂逅したとしても、京子は自分に對して、どんな氣持でゐるだらうか。恐らく京子としても、自分の訪問を嫌つてゐるに違ひあるまい。その時は、何と云はふかしら……まるで、和雄の頭は京子を中心とした戀の走馬燈がフールスピードで轉廻してゐる。

時々、和雄は思ひ付いたやうに眼を見開いては傍を窺めた。

いつか、電車は新宿を發車しかけてゐた。

和雄にとつては、この驛は、實に思ひ出の深いところである。プラットボームを月枝の執拗な愛に抱かれて、當もなく歩いた時のことなどが眼に泛んできた。

もう、和雄は、この驛からは眼を瞑って冥想はしなかつた。

一つ一つ近付いてくる阿佐ケ谷といふ驛の外には彼の頭には何もなくなつてゐた。

やがて、中野、高圓寺を過ぎて漸く阿佐ケ谷が目前に見え初めた。

それから二三分の後、和雄は不馴れな路を東の方へ歩いてゐた。

ふと、通りの標札を見ると、もう五百番地である。

また、六百番地には大部あるのかしらと思ふと、一時に今までの緊張してゐたことからの疲勞が洪水のやうに全身を襲ほした。

漸く、和雄が賑やかな通りを抜けて右へ折れやうとするところに、公設市場といふ大きな看板がたてられてある。和雄は、さいき數へられた通り、そこから曲らうとした。

と、その時、二十二三の奥さん風の女が何か小さな風呂敷包を左腕へかゝへて、公設市場から出て來た。和雄は、ぎよつとした眼を見開いたまゝそこへ立留まつた。

白菜氏の退院を祝して

快　互選句　一

快男子屈托もなく横たはり　菊

快速に東海道も近くなり

快晴を待つて飛行便届き　淀

快方は床から庭へ街頭へ　一

若返る北川老は這ひて立ち　茶目

秋の野へ山へ快晴の胸を張り　窓

快走の聲に一鞭窓に鳴り　不

微醉の顔を夜風に嬲らせる　啞

快刀亂麻手術前の想　醉

快活の日に日に失せるバスガール　淀

快哉は富士山頂の御來光　一

朝の草快く露の持つ光り　窓

快方の音信が來る孫の筆　濤

病床を起ては秋の陽さはやかに　三

快心の作帝展にゴミを浴び　淀

日輪は今日も愉快な朝を投げ　窓

戰へば捷ち戰へば捷つ快さ　不

快報を灸へは飛行便で出し　司

快報は「天氣晴朗波高し」　不

快勝の裏に淋しい敵のミス　青龍

快よく見上る空へ鸞が來る　濤

快方に向いて雑誌に讀み倦きる　青龍人

遠足の前夜快晴祈る母　如

快よく秋を吸ひ込む雁來紅　葉

輕快のベットへ柔かい日射し　濤

退院を同病廊下まで送り　地蝸

全快の顔に明るい陽が當り　天菊

骨 子 月 骨 坊 花 動 島 花 月 骨 花 明 月 花 動 石 動 刀 明 刀 蛙 吉 明 島 子

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

撫順

築島信司	久保孚	大垣研	岡村金藏	國松緑	石橋米一	佐藤應次郎	渡邊寛一	坂口兌	今泉卯吉	前嶋呉一	長谷川清治	志岐武一郎	馬場彰
平石榮一郎	宇木甫	岡雄一郎	升巴倉吉	松元隆夫	土井梅次郎	高妻猛夫	奥山丸乙	宮澤惟重	兒玉八郎	桑村松二	永井三郎		

炭礦庶務課（芳名五十音順）　安東猷二　石山淳一　稲田實　佐藤哲雄　平尾康雄

採炭課　井上益太郎　竹中鍘三　松本秀夫　向井善勝　村田耕作　山口武吉　山田高

電氣課　石田親城　後藤俊二郎　高島一水

機械課　江口八七吉　琴谷茂　武田勝利　武田春二

經理課　川口芳遠　白方丑五郎　角田一雄　高木徳次　津川哲三　日高爲三郎

運輸事務所　勝沼海三　土生塚介　野坂秀三　平瀬四十二　廣吉辰雄　水間鐵雄

工事事務所　佐々木實造　高野與作　西原駒市　原正五郎　森下壽三郎

古城子採炭所　岩根元三　坪田祐一郎　南家碩次　中澤博則　人見雄三郎　松縄敏太郎

大山採炭所　荒巻敏治　加納吉次　古田重秋　諸岡一男　安田勇造

東郷採炭所　栗屋東一　梅本正倫　岡本兼松　角野彌三郎　加藤作三郎

火薬製造所　加藤育　清宮外記

楊柏堡採炭所　青木剛

機械工場　井上芳一　葛山計一　杉本亘　古川幸太郎　山下寛　矢田讓　山崎一雄

龍鳳採炭所　柿本勇　菅野誠　土橋貞敏　服部寮　山本駒太郎　渡邊三郎

東岡採炭所　宮本豊次　矢津田方

老虎臺採炭所　荒賀直彦　稲葉治郎左衞門　川原末雄　仲村銀助　西尾時雄

發電所　白石竹市　增永省一　三橋重則　宮本春生

製油工場　山崎吉郎　安成貞雄

滿鐵販賣係　田坂義雄　河村英夫　鈴木延平

庶務課　伊藤金太郎　久家啓次　經沼兵士郎　原田周藏　濱田起世次

撫順體育協會

撫順實業協會

時計　寫眞　装身具　貴金屬商　石原洋行　電二〇〇七番

時計、貴金屬　蓄音機、電氣器具、萬年筆　山田洋行　電話二二二一・二〇一七番

ジャパンツーリストビユーロー　撫順案内所

撫順農會

撫順農業公司

大連

聖徳實業會

沙河口實業會　會長　小田斌

沙河口公設市場　電話九三三九番

沙河口藥業組合

沙河口飲食店組合

沙河口金融組合　黄金町　電話九七二〇番

沙河口警察署長　久下沼英

沙河口郵便局長　中央電話分局長　松野節

聖徳街郵便所長　岩永龜次

沙河口驛長　佐藤榮越

黄金町　森脇太郎　電話九二一一番

東本庵　電九〇四七番　同支店　電九六五六番

沙河口輸入組合支部長　小松圓吉

森川莊吉

長濱丹治

桂城門三郎

御料理　博多屋　電話九五一七番

御料理　眞砂

マワルキカイも來ました　石田寫眞館　大正通　電話九三〇四番

醫師　竹澤忠郎　仲町　電話九〇五四番

小兒、婦人科內　高橋學　聖徳街　電話九二一三番

中田靜雄　大正通　電話九〇〇八番

小兒科　梅森實　黄金町　電話九五一〇番

外科　比企哲夫　大正通　電話九五五九番

大連海關の脫稅品 沒收違法行爲

いよく關東州辯護士會から 司法官會議に持出す

最近大連海關で擧げた脫稅品がドシく沒收されてこれが永久に所有者の手に歸らず北平政府の金庫に流れ込んでゐるといふ奇怪な違法行爲が行はれてゐるので、關東州辯護士會ではこれは明かに國權の侵害であると主張し嚴て被害程度其他に就き調査中であつたが、いよく「大連海關官吏の違法行爲を取締られたし」といふ名目で關東廳で開會の司法官會議に持ち出すべく廿日これが議案を關東廳に送附した、即ち近來大連海關官吏は禁制品の密輸脫稅を企てたる商品或は不用意によつて脫稅品として問はれたる物品に對して、課稅したうへにこれを沒收し、所有者が返還を要求しても應ぜず、中には「海關に沒收の權限はない」と鋭く突き込まれると沒收品の半分位を返還するといふ行爲を行つてゐる、これがためしばく問題を惹起してゐるが海關には課稅の權利はあつても沒收の權限はなく、この種の行爲は明かに日本の權益を犯したる違法行爲であるといふにあり、司法官會議に於ては辯護士會から實例を擧げて取締方を要求する筈であるが、國際問題として成行きを注目されてゐる

兒童愛護デーに 表彰する兒童

健康兒二名に優良兒十名 審査方法決まる

來るべき兒童愛護デーを期し健康兒童の表彰を行ふ事は既報の通りであるが、その內容は左の如く決定した、即ち健康兒童は市內下[illegible]

[illegible]同盛眼科醫長、日下齒科醫師會長、金子博士、山本關東廳體育主事、大連民政署淺野視學、大連市河村學務係主任

英本國濠洲間 飛行に新記錄

【ポート、ダウン(濠洲)十九日[illegible]】濠洲航空隊キングスフォードスミス中佐は英本國濠洲間[illegible]飛行競爭に參加十月九日ロンドン郊外を發し十九日午後二時[illegible]飛行場に安着した、一昨年ヒンクラー氏が同コースで作つた十五日半の記錄を五日半短縮し新記錄を作つた

煖房相談所

技術協會で開設

滿洲技術協會では煖房設備の改善發達を期し、併せて煤煙防止ならびに燃料經濟の實を擧げる一方において施主、施工者間の協調を圖るために今回煖房相談所を開設することになつたので二十三日午後六時から市內山縣通り滿洲土木建築業協會二階で開所披露をかねて自祝宴を張ると

[illegible]委員は左の通りである 關東廳武田技師、滿鐵中楯博士

皇后陛下の御內着帶式

來月八日行はせらる

【東京廿日發電通】御懷姙五月に渡らせらるゝ皇后陛下には愈々來月八日戌の吉日をトして御內着帶式を行はせらるゝ事に御決定あらせられた

高松宮兩殿下

伯林御出發

【ベルリン十九日發電通】三段ベルリンを御訪問の高松宮同妃兩殿下には滯ほりなく御豫定を終らせられ十九日御機嫌麗しくフランクフルトに向はせられた、驛頭には日本大使館員、賜暇歸朝中の駐日ドイツ大使フオレッチ氏等多數御見送り申し上げた

黑人劇御觀覽中の珍餘興

【フランクフルト十九日發電通】今夕ベルリンより當地に御到着の高松宮、同妃兩殿下には直にオペラハウスに成らせられ御觀劇遊ばされたが「マホガニー」と題する黑人歌劇の幕が開くや、黑人歌劇に反感を持つ觀衆が突如舞臺目がけて惡臭瓦斯彈を投つけ忽ち鼻持ならぬ惡臭が場內に充滿したので、觀衆は我れ勝ちに逃出し兩殿下も意外の餘興に驚かれつゝ急いで退場遊ばされた、黑人劇反對の同志は劇場前で隊伍を組んで示威運動を續け警官隊はこれを追ひ散らして數名を檢束した

御大禮關係者 花蔭亭を拜觀

【東京二十日發電通】昭和三年御大禮當時の事務次官會議關係者たる當時の鳩山翰長、前田法制局長官以下各省次官並に鈴木現翰長、川崎法制局長官以下各省現次官等は廿一日午後二時宮中に參內、關屋次官等の案內で花蔭亭を拜觀した

現代美術館常設

文展二十五周年記念に

【東京二十日發電通】文展が創設されて來年は二十五周年となるので記錄事業として常設現代美術館を建て現代美術の粹を網羅しやうとの議が起り、十九日の帝展院賞會議席上で正木美術校長から出席會員に諮り異議なく一致贊成を得た、資金その他詳細の計畫は追々具體的に研究する事になつた、なほ同じく記念事業として來年の帝展最終日から五日乃至十日間、物故の帝展會員審査員の遺作展を開くに決しこれまた院賞會議席上一同の贊成を得た

帝展の院賞推薦者發表

【東京十九日發電通】帝展は本日院賞推薦左の如く發表した

院賞 第二部洋畫「弟妹集ふ」(東京)中村研一 ▲第四部工藝「曉天吠號の圖」漆器手筥(東京)六角紫水

なほ一部三部からは院賞を出さなかつた

推薦 (第一、第二、第四部はなし)第三部彫刻、東京木村威夫、關發芳光、雨宮次郞、加藤顯淸

二重放送開始

明春早々か

【東京二十日發電通】ラヂオの二重放送は先日遞信省から許可が出たので目下日本放送協會で具體案を練つてゐるが成案を得次第試驗放送をする筈である、既に技術上の自信は充分ついたといふから來春早々開始されるに至らう

土曜講座

關東廳主催の第十五回土曜講座は來る廿五日午後四時より大連常盤小學校において開催されるが演題並に講師は左の通りである

港灣と港灣行政 海務局港務課長 江原幹三氏

留守居の人妻を傷け 五十錢を奪つて逃ぐ

家屋修繕に來た二人連の支那人 けさ山吹町の騷ぎ

二十日午前十時半ごろ大連市山吹町一一〇番地、伏見臺小學校訓導門馬武房方へ二人連れの支那人が訪れて家屋の修繕に來たと稱するので、留守居の妻ユキ子(二〇)が戶を開けて戶內に入れると二人は一旦玄關に入つたのち道具をとりに行くから馬車賃を吳れと强要したので、ユキ子はこれを拒絕すると共に二人の擧動に不審を抱き裏口より逃走すべく臺所に入らんとするや、二名は屋內に踏上りユキ子を後より抱へ傍らにあつた裁縫用鋏でユキ子の右顎と右指に輕傷を負はせ、倒れたのを見て傍らにあつた晒木綿と腰紐でがんじがらめに縛り上げ、更に屋內で金目なものを物色し始めたが、折柄いつも來る若狹町の菓子屋奉仕堂方の支那人ボーイ孫玉功(二〇)が裏口から御用聞きに來てこれをみて驚き直に隣家の小林方に告げたので、二人は簞笥の上にあつた五十錢銀貨一ケをもつて逃走した、ユキ子は直に附近のものによつて赤十字病院に擔ぎ込まれ應急手當を受けたが右顎及び右手に多少負傷してゐるのみで大したことはない模樣である、急報に接した小崗子署では直に市內各署に手配すると共に大內署長は猪股司法主任ほか各係官を從へ直に現場に急行、大連より驗付けた池內檢察官、藤井特別搜査班長等と共に現場の實地檢證を行つたうへ、更に被害者を收容中の赤十字病院において臨床訊問を行ふ一方、各署刑事隊を各方面に張らせたが未だ犯人を逮捕するに至らない

肥田理吉出廷せず

朝鮮疑獄第六回公判延期

【東京廿日發電通】山梨大將等に係る朝鮮疑獄第六回續行公判は二十日午前十時二十分から東京地方裁判所小中裁判長係りで開廷、例に依つて紋附羽織袴に威儀を正した山梨大將を始め各被告辯を揃へたが事件の重要人物肥田理吉は公判期日を取り違へて出廷せぬので裁判長は「肥田理吉を分離して審理を開始する」旨を宣し直に被告川崎德之助長男讓三、前朝鮮總督秘書依光好秋、元山梨總督私設秘書尾間立顯、肥田理吉實兄前代議士肥田琢司の四證人につき取り調べに入らんとしたが、證護人側より「中心人物の肥田理吉が居なくては一切の取調べは無意味だから本日の證人調べは延期されたい」と申し出たので裁判長は合議の結果、次回二十二日に延期する旨の決定を與へ午前十時四十分審理に入らずして閉廷した

女子商業旅行團

【青島十九日發電通】大連女子商業學校南支那修學旅行團四十名は谷山、鈴木兩教諭引率のもとに十八日大連發榊天丸にて上海に向ふ途中、十九日青島着市內各所を見學のうへ午後青島發上海に向つたが兩教諭以下全生徒元氣旺盛である

藝妓や娼妓 七百名燒死

梧州の珍火事

【廣東十九日發電通】支那側の情報によれば廣西省梧州において十七日水上の筏より發火し水上遊廓に延燒して逃道を失ひたる藝妓娼妓その他七百名燒死したとし

男も惚れる

義士中第一の[illegible]術の達人、勝田新左衞門の大活躍、壯烈誠忠萬人の膽を挾る小島政二郎先生の傑作大長篇讀切「富士」十一月號の呼物

滿鐵殉職者追悼會

來る廿二日執行される

第四回滿鐵會社殉職者追悼會は來る二十二日午前十時より協和會館北側庭內に於て執行されることゝなつたが、司會者は大平委員長なるも目下副總裁上京不在につき鐮根理事が司會者となつて代行することに決定した、當日の役員及次第は大體左の如くである

一、振鈴により會衆一同着席、一、奏樂一、各宗職衆入場一、導師讀經一、追悼辭(仙石滿鐵總裁)一、同(社員總代)一、讀經、日本、中國僧侶一、燒香一、奏樂一、閉式一、供物頒與

尙役員は

委員長大平副總裁(鐮根理事代)▲總務委員、各理事▲接待委員木村總務、向坊計畫、石川交涉竹中經理、鈴木鐵道、小川販賣武部箱匠、山西地方、佐藤工事白濱川度各次長、岡田文書、中西人事、二村勞務、佐田調査、市川檢査、中山考査、小澤業務根橋技術、田所能率、山崎涉外石井資料、三宅主計、長山會計酒井鐵道庶務、金田販賣庶務、小須田箱産庶務、土肥地方庶務由利工事庶務各課長、鍋島、武田兩秘書、林總務庶務、木全文書、後藤人事、三浦涉外、秩父學務、齋木地方、堀、松浦、能登、栗林、杉原、大宰、山本、永野各勞務課員、佐々木人事囑託▲設備委員、建築課長以下數名▲社員代表、各次長、文書、人事、勞務三課長、理學試驗所長、大連運輸、大連車輛、大連保線三事務所長、埠頭事務所長鐵道工場長、大連販賣事務所長中央試驗所長、地質研究所長、滿蒙資源館長、工事校長、大連圖書館長、衞生研究所長、大連築港事務所長、大連工事事務所長▲沿線社員代表、哈爾濱事務所、全公所、大連、奉天、長春の運輸、車輛、保線各事務所各代表、炭礦部次長及各課代表、炭礦部各採炭所、工事々務所、各工場、發電所、火藥製造所、研究所各代表、製鐵部次長及各課代表、鞍山振興公司代表、全販賣事務所代表、農事試驗場、獸疫研究所、全地方事務所、全醫院各代表、全學校實習所、圖書館、各工事々務所及甘井子建設事務所、全用度支庫代表▲傍系會社その他の代表、滿電、瓦斯、旅館、窯業、消費組合、大連醫院、滿洲醫大、奉天醫院各代表▲その他殉職者に特に緣故深き者▲燒香順序、第一施主(總裁)第二遺族、副總裁、各理事、社員代表、傍系會社代表、その他代表、一般社員

一兵卒から 同情金

哀れな一家へ

兩親とも病魔に襲はれ姉兒は大慈園へ託されたといふ淺川一家の哀れな記事を本紙で讀んだ柳樹屯駐屯部隊の一兵卒は痛く同情し「淺川家へ惠んで下さい」と左の手紙に添へて一圓を大連署宛に送つて來た

私は或る部隊の一兵卒です、滿洲にて御國のために御奉公の出來ることを喜んでゐます、十六日附の滿洲日報で「哀な一家」といふ淺川家の記事を見て泣かされました、私も親、兄弟とてなく我身に比べてお子さんが氣の毒でなりません、金は少々ですが私が酒保へ行くのを儉約したものです、どうぞ不幸な一家に惠んでやつて下さい

中央公園の 菊花壇

今年は出來榮え美事

あすから開放、見頃は廿五、六日

大連名物……中央公園の菊花壇は恒例によつて二十一日から愈々一般に開放されることになつた。今年は市の社會課がウンと力瘤を入れたのと花園長の鈴木さんが夜の目も寢ずに育てあげた甲斐あつて例年にない美事な出來榮えである、園の中央には高雅な茅の屋根をふいて數箇の雪洞を配し鉢植には生木そのまゝの臺を設くなど日本趣味豐に、地植五十株、鉢植百株、懸崖百二十株が心地よい秋の薫りとゝもにその美を競つてゐる、懸崖が二十五、六日頃が頂點で、地植、鉢植の方は月末から明治節にかけて見頃となるであらうと

【寫眞は出來あがつた花壇】

白米一升十八錢也

前橋と新潟縣糸魚川町で大廉賣 各方面に波及せん

【前橋二十日發電通】前橋市では數日前一部有志により食糧廉賣會社が設置され、先づ米の大廉賣を開始し一升十八錢で賣り出したところ大人氣を呼び買手殺到の大盛況を呈したので、一般米穀商は大狼狽し緊急總會を開き協議の結果これも同樣十八錢で賣り出す事となり、二十日市內各所に大廉賣の廣告を出したので市民は大喜びである

【高田二十日發電通】米價下落の程度甚だしいため新潟縣下各地の米屋は手持米の投賣を始めんとしてゐるが、糸魚川町では遂に並白米一升十八錢で賣出した、この新安値は各方面にも波及するものと見られてゐる

學生側の態度 俄然硬化す

學校側の出樣では總盟休 早大の入場券騷ぎ

【東京二十日發電通】早大學生實行委員は十八日學校當局に對し決議文の回答を要求したが誠意ある回答を得なかつたので正午より聯合委員會を開き今後の闘爭方針を協議した、學生の態度は俄然硬化し學校側の出樣如何によつては遂に全早大生一萬三千の總ストライキに出するの形勢を示すに至つた

事態益々惡化

双方ゆづらず

【東京廿日發電通】早大學生の紛擾事件は益々深刻化し二十日は學校創立記念日で休日にかゝはらず早朝から學生聯合委員三百名は校內圖書館前に集り委員會を開かんとしたが、學校當局は戶塚署の注意によると稱し教室の貸與を拒絕したので、學生側は學生運動彈壓の學なりと憤慨し不穩の形勢を示すに至つたゝめ戶塚署長は警官數十名を以て警戒し不穩の擧ある時は一擧に總檢束をなすの氣勢を示してゐる、一方學校側では斷然强硬態度に出づる模樣で明二十一日の授業は出來るかどうか危ぶまれてゐる、なほ學校側は午後から各部の教授會を開いた

西崗街の火事

五戶を全燒す

廿日午前八時十分小崗子西崗街百八十番地雜貨商同順福事桑鳳面(五〇)方より發火、隣接家屋三棟五戶を全燒せしめ同九時三十分鎭火した、原因は煙突の不充分から竹籠に燃え移つたもので損害は約三千圓と見らる

日活出張所

大連に開設

日活にては今回大連出張所を開設し市內櫻花臺一三三番地に事務所を設け此の程主任として伊藤義氏が來任したが、右出張所は日活が舊作品にして內務省の檢閱期間を經過せるプリントを滿鐵沿線及び北支那に於て賣捌かんとするもので、これは內務省に再檢閱を申請して檢閱料金を支拂ふことを節約し併せて滿支方面に新賣路を求めんとする新しい試みのその成績は大いに注目されてゐる、尙營業は長大日活館主の歸連後打合せの上開始さるゝ模樣である

武藤總監絕望

【東京廿日發電通】武藤教育總監今朝の容態は脈搏百十四、便通約十回であるが、衰弱甚だしく全く絕望視されてゐる、右につき赤十字病院では語る

遺憾ながら最早絕對に絕望と申す外はない、只時期の問題である

荒天に戎克遭難

十九日朝より吹荒んだ北の風はあちこちに遭難戎克船を出さしめた、同日午後三時海猫島より香爐礁に向ふべく沙河口香爐礁の戎克船周發號(七十石)船長周水信(三八)が折柄の烈風を冒して航行中、海猫屯を去る東方一哩の地點で遂に風浪のため顚覆浸水し乘組員の生命を氣遣はれたが滿鐵の長島丸の活躍で助けられた、また廿日早朝海務局檢疫船が入港船舶の臨檢中埠頭防波堤の上で頻りに助けを呼ぶので急行して見ると一戎克が北風に押流されて防波堤にぶッつかり二進も三進も動かなくなつてゐるので直に滿鐵小蒸汽によつて乘組員を救助した

京城協議會員視察

京城府協議會員金思演氏以下四氏は滿洲事情視察のため廿日來連、本社その他官衙を歷訪し、廿一日は旅順に赴き、沿線視察の後歸鮮する

本社見學

海城縣立第一中學校生徒五十八名は二十日午前本社各部を見學

台所メモ

公設市場物價

品名	單位	價格	價格
鯛	(生 氷)百匁	七〇〇 三〇〇	四五〇 一五〇
まぐろ	同	一、〇〇〇	五〇〇
ほうぼう	同	一五〇	一〇〇
甲いか	同	二五〇	一〇〇
水いか	同	三五〇	二〇〇
たこ	同	三五〇	二〇〇
ぐち	同	〇五〇	〇三〇
かながしら	同	一五〇	一〇〇
えび	同	四〇〇	三〇〇
ひらめ	同	一五〇	一〇〇
すゞき	同	一五〇	一〇〇
さはら	同	二〇〇	一二〇
めばる	同	二〇〇	一二〇

侠艶一代男 (92)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

狐か狸か (二)

「若衆！どうしなすつた？」

そこへ邸の仲間と見えるのが、奥から面を突き出して、か組の金次を見返した。

「へえ、こいつが恐ろしく口達者なので、呆れ返つてゐるのでござえますよ」

「ああ、酒屋の小僧か？そいつは町内で評判な口豆な丁稚さ。構ひなさんな」

「へん」と、丁稚は口を尖らして「この次、店へ來て、貸てくれろと縋んだつて、飲まして遣らないよ」

「あれ、あの通りだ」と、仲間が濤吉と顔を見合して苦笑ひ。丁稚がどんどんと走つて行く後姿を見つめてゐた。

「今夜はまたいろいろとお骨折で……」

「なアに！」と、濤吉の言葉に冠せて「痛囮お遣んなせえましよ。追つつけ乗り込んでくるかも知れねえからね。御門側の生垣の蔭に隠れてゐるのが一番さ」

「へえ、ですが矢場女のお兼に、お邸の奥勤めが出來ますものですかね？あつしは何か深い所因がありさうでならねえんですよ」

「さうかも知れねえが、殿さまも三年越しの一人寝だ。こちと等と同じこと、寝屋淋しさに變りはねえ。それに大きな聲ぢや云はれねえが三日奥方と云はれる位で。今まで輿入れしても、身請しても、邸に三日と辛棒してゐた女がねえんだ」

「ヘッへ、、、、」と、金次が急に高聲に笑ひ出して「世間でそんな評判でございますよ。何でもその、殿さまの何やらが、えへッヘッヘ、、、、べら棒なんださうでござえますれ」

「金次！謡られえことを云ふな」

「でも哥貴！全くなんださうですよ。れえお役輩、違えれえんでござえましやう！」

「騒りやしたな。御挨拶に困りまさア」と、仲間も仕方なささうに苦笑を漏らして「兎に角、どうした譯か、お邸に長く居る女がねえ許りか、近頃ぢや來手がなかつたそこへ降つて湧いた此度の縁談、御用人の話ぢや、殿さまは氣も浮の空の悦び方ださうな。矢場女であれ、湯女であれ、表向は加州浪人依田八左衛門の娘千賀……」

「そいつが大喰はせ物さ」

「まアさう云つてしまへば、實も蓋もねえが、どんな裏や企らみがあらうと、邸へ收まつてさへ呉れりやいいと思つてるのさ」

「しかし目明き按摩道玄の手誘きぢや、無事に收まりッこはございますめえ」

「その時はこちと等で、奴等の裏を掻いて、無理往生でも観命させて呉れらア。殿さまは人が好くても、こちと等は喰はされねえ」

「狐と狸の騙し合ひみたやうなものでござえますれ」と、金次が刺つたやうな口を利いた。

「まアそんな所かも知れねえ」と、仲間も氣輕く「眼明き按摩の道玄と云やア、俺も賭場で二三度は、お目にぶら下つてゐる。どんな化け方をして邸へ乗り込んできやアがるか、事と次第ぢや。化の皮を引剝いてくれる」

「なアに、お役割やお上のお手數を煩はすまでもございませんや。あつしが今夜こそ屹度取ッ締めて御覽に入れやすよ」

金次が一人で背負つてゐるかのやうに、ボンボンと威勢のいい言葉を吐いた。

「兎に角、さつちにしてもまだ時間も早えことだ。部屋へ來て、御島渡知らしてあげるからな」

「へえ、どうか宜しくお願ひ申しますよ」

濤吉が如才ない挨拶を返してゐた。

立花邸の仲間をすつかり抱き込んでしまつたので、何かと味方としては、今夜の計畫に便宜を計つてくれた。

「か組の若衆！構はねえから部屋へ來てゐねえ！部屋へよ」と、裏廻りの木戸口から姿を見せた、外の仲間が呼んでゐた。四谷大木戸の島屋呉服店へ遊び人と錢差した押し賣りに行つたあの男である。江戸市民泣かせの惡事は働くががえんの中にはまた妙に義理の堅い所もあると見える。

石井漠舞踊團は今夜から公演

讀者は一圓に優待割引

秋の舞踊界を誇る大連滿鐵社員倶樂部主催本社後援の石井漠舞踊團公演は愈々今明日兩夜七時から協和會館に於て開催されるが、五年振の來演に非常な期待がかけられてゐるが、一行は既報の如く昨日來連したが、同夜電氣遊園登瀛閣に於て盛んな歡迎會が催された、尚會費は一般一圓五十錢、讀者は本紙刷り込の割引券を持參すれば一圓に優待割引する

石井漠舞踊團公演
日時　十月廿、廿一日午後七時
會場　滿鐵協和會館にて
會費　一般一圓五十錢讀者一圓
主催　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社

館主連名で上申書

地方法院に

常盤座主催の映畫座談會は十八日夜大連滿鐵社員倶樂部に於て開催外國映畫の上映配給權を中心に各映畫關係者の意見を交換し結局大連地方法院に對して假處分に重大なる關係のある映畫著作權即ち興行權に關する上申書を各館主連名にて提出することを申合せた

映畫館主會

消極興行打合

秋の映畫シーズンに入り乍ら各館とも成績振はず興行政策の行詰り狀態にあり大日活はルーマニア合唱團、常盤座はレバンチ氏魔奇術を加へて新しい試みに觀客の吸引策を講じつゝあつて益々不況に續き不景氣打開に努め、積極か消極かの岐路に立つてゐる折柄、各館主（演藝館關係缺席、大日活は惡良氏代理）は十九日夜鳥彦に會合し久し振で館主會議を開き今後ビラその他の宣傳緊縮の消極的興行の打合せをなした

大連檢番の溫習會

七日から四日間大連劇場で

大連檢番の本年度溫習會は來る十一月七日より十日まで四日間大連劇場に於て開演することに內定し近く正式に發表すると

歌舞伎座の千鳥會

人氣な女萬歲

各方面より異常な期待を以て迎へられてゐる女流萬歲と各地民謠踊りを網羅した千鳥會は既報の如く廿一日朝來連し同夜より歌舞伎座に於てエログロの舞臺をあけるが、映畫小唄の振付やレヴユウ式舞踊を呼び物に肩の凝らぬ娯樂として前人氣旺である、入場料は大衆的に一等一圓、二等七十錢、小人三十錢均一であると

この太陽

（婚約戰線篇）牧逸馬の小說「この太陽」を日活で村田實監督のメガホンで映畫化したものでこの一篇は峰吟子の扮する岸曉子の卷で、夏川靜江、入江たか子が曉子と多美枝に扮し杉山昌太郎は小杉勇、中根元雄は島耕二でその他現代劇部のオールスターキャスト、秋のスクリーンを飾る特作品として期待されてゐる【廿三日から大日活上映】

石井漠舞踊團
讀者優待割引券
この券持參者に限り會費一圓
主催　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社

磐城町の高山席の跡に問題のバー●●●ラインがいよいよ開業した、理想的な設備を誇つてゐるだけに小じんまりと纏つた感じでスペシャル●ルームも二つある、經營者は紀ノ國家の女將で箱丁の鶴サンがサックコートで采配を振るといふ騒ぎ、女將も店に顏を出して例の何が何だかわかりませんタイと例のお國訛で愛嬌を振りまいてゐるが、花柳界に縁故のある人や粋人にはいゝだらうが、尖端ボーイは一寸とりつき難い、客筋もどうやら花柳界を中心に藝者づれの連中といつた常連が生れさうで、●●●マツモトとはすつかり氣分が違ふ。素人とは言へサービスは全く洗練されてゐないし、支那人ボーイの服裝だつて、あれではすべてが場違ひといふ感じである、シェーカーを振つてゐるのは支那人で、お客は英語で注文してくれとの宣傳である、場所もいゝし、設備も相當行届いてゐるから、洗練されたサービスとシックな氣分が欲しい酒場と喫茶店を標榜してゐるが、コーヒーは問題にならない。

噂話

協和會館映寫室のレンズが紛失したのは誤傳で總社係試寫室のレンズの置所を花井技師が忘れたのが發端で▲早川映寫技師が青くなつて大騒ぎをやり方々のトランプ占や何かに見て貰ひ結局八圓使つた揚句▲矢張り盗まれたのでなく置き場所を忘れたのであつたが▲いろいろ觀てもらつたうちには二人共犯だなんて盗まれた事にきめたりしたさうで▲たゞひとり三田尻の千松のお母ッサンのが當つてゐた限りだつたので當らぬのが八卦だと大笑ひ溫習會を眼の前にして動脈硬化症が再發し暫く保養するとて岩崎席が各理事辭任屆を出した▲またそろそろ三業組合は賑やかになるだらうと早くも放送されてゐる

大連 JQAK

十月廿一日午後七時

▲支那語講座「初等科第十九課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲ソプラノ獨唱(イ)ロシヤ民謠譚「夜うぐひす」(グリエール作)(ロ)「ハワイの夢」英譯(ハ)「トロイカの鈴音」露譯ジャノフ夫人、伴奏メデウエデフ夫人
▲筑前琵琶「白牙琴」法槃山大賀旭染
▲講談「島國美談稲田定之助」神田伯龍
▲支那劇「南陽關」遼東俱樂部々員

品名	價格
特製アンダーシャツ	三十九錢
特製實用裏毛メリヤス	六十七錢
特製實用毛メリヤス	一圓十七錢
特製ラクダ毛メリヤス	五圓九十八錢
特製防寒用チヨッキ	九十七錢
特製純毛腹卷	九十八錢
英國製純毛白首卷	五十八錢
特製防寒用純毛首卷	一圓十六錢
特製防寒用ラクダ首卷	四圓三十八錢
英國製防寒用スコッチ手袋	五十八錢
獨逸製セーム手袋	五十七錢
特製實用靴下(三足)	四十五錢
實用スコッチ靴下(三足)	一圓
實用編毛布(二枚續)	一圓二十九錢
實用純毛ラクダ色毛布(一枚)	二圓八十七錢
實用純毛鼠色毛布(二枚續)	四圓五十八錢
英國製ラクダ毛布(二枚續)	十七圓九十錢
婦人用特製純毛肌衣	九十八錢
同　特製純毛都腰卷	九十八錢
同　特製純毛手袋	四十七錢
フランス製セーム手袋	六十八錢
英國製純毛ショール	一圓七十八錢
特製ラクダショール	九圓八十七錢
女學生用實用靴下(二足)	七十錢
同　ヅロース	四十七錢
女兒用サージ製セーラー服	四圓九十八錢
子供用スミスオーヴァー	一圓六十八錢
同　コンビネーション	二十八錢
同　ヅロース	二十七錢
同　毛靴下(二足)	四十六錢
同　手袋	二十三錢
ベビー用ドレス	一圓〇七錢
同　ケープ	一圓三十八錢

輸組聯合會の陣容を充實
積極的活動のため 沿線理事の異動をも行ふ

全滿各地輸入組合は創立後滿二ケ年半を經過したが、この創業時代を最も堅實に歩み續け、豫期以上の好成績をおさめて全く基礎を固めたことは内外齊しく認むるところである、それは組合の組織制度が極めて優秀なのと滿鐵當局の熱心な監督の致すところであるが一面において手腕識見とも優れた土地有力者たる各地理事の努力に負ふところも甚大である、然るに輸組聯合會の主要目的たる「各組合の事業を統制し共同利益の増進を圖る」ことにつき今後益々積極的に活動するには聯合會の陣容を整へる必要のあることが早くより唱導され、今春の聯合總會にも聯合會に常務理事を置くことが提案され、理事長一任となつた、また聯合會はこの目的達成上、最も適切有效な方策として組合員の内地よりの共同仕入を絶えず獎勵指導してゐるが、この必要は昨今益々痛切に感ぜられるに至つた、されば聯合會並に滿鐵當局においてはこれらの立場より久しきに亘り慎重にこれが適任者を銓衡中のところ今回愈々、聯合會常務理事に現安東理事中村太郎氏を、東京駐在員に現遼陽理事早瀬頼二氏を就かしめ、東京の安本囑託は元のまゝとし、早瀬氏後任には西村總千代氏を就任せしむることに内定した

蓋し中村氏は溫厚堅實の人格者にて聯合會常務理事として現理事中第一の適任者であるとは衆目の見るところにして、早瀬氏はオ氣煥發、遼陽理事としては多少適りすぎた感があるが東京駐在員としてはその才識において氏以上の適任者を得難いとされ、大阪駐在員藤田氏と相俟つてその活躍を期待されてゐる、西村氏は長野縣の人、大正三年に東京高商を出で滿鐵に入り、近く退社するまで奉天鐵道事務所經理長の職にあつた、さもかく輸組最初の今回の理事異動は文字通り適材を適所に据へたものとして大いに好評を博してゐる

次に安東の後任理事は目下銓衡中にして内定するに至らないが、一般の豫想は聯合會の逸材松原主事が出でゝ、これを襲ふか、或は松原氏は安東以外の理事に就き、安東には沿線理事中の適任者を充てるかも知れないとみてゐる、沿線理事の異動が行はれるにしてもそれが極めて小範圍の異動に止まることは現理事が土地有力者を以てあてられてゐる關係から確定的のものとみられる

依然として振はぬ油房業
話にならぬ不況振り 操業工場も僅か二軒

米價の崩落による内地農村の極端なる疲弊のため豆粕の假需要は目下秋肥の手當に差迫つてゐるに拘らず殆ど絶無の姿で、殊に濾鹽經由によるハルピンの粕が大連粕に比して約一割方の割安であるため大連の油房業者は採算不引合のため殆ど操業を中止してゐるが、十月に入りても五十六工場を有する大連油房聯合會中、天和成、昇記の二油房が一日より操業を續け居るも、五日、七日、八日、九日の四日は全休し十一日に至つて東和長が操業を次いで、總數僅か今二十日一千枚生産したといふ慘めな有樣で一日より二十日迄の全生産高は四萬八千枚であつて之れを前年同期に比すればその一割にも達せず昨年十月中の生産高は七十八萬八千枚であるが、目下の事情から觀れば下旬はおろか、十一月に入るも差したる生産は期待されぬやうである

白米と籾
九月中の大連輸入高

九月中に於ける大連輸入白米は一萬二千三百二十九叺と七十袋で昨年同期に比し七千十九叺を増加したが袋入に於て八十袋を減少した仕入地別に示せば左の如くである（單位叺）

△仁川二一〇並に七〇袋△撫順四〇二八△安東三七一四△長春二五九五△奉天一八八六△開原六六〇△松樹一〇〇△海城六四△鐵嶺五二△吉林二〇合計一二三二九叺七〇袋

同月中に於ける籾の大連輸入高は一千四百五十三袋で前年同期に比し九百三十三袋を増加した、仕入地別に示せば左の如し（單位袋）△撫順一四三八△普蘭店九△三十里堡六

大連白米輸出

九月中における大連よりの白米輸出高は四千六百八十六叺で仕向地は青島四千五百七十六叺天津の百十叺である

九月白米在高

九月中における白米の大連市在庫高は一萬三百六十三叺で前年同期に比し二百三十二叺を前月に比し九千百九十六叺を減少した、各倉庫別に在庫高を示せば左の如し△福昌倉庫六四九八△起業倉庫一九八二△南滿倉庫一四五〇△國際倉庫四三三△合計一〇三六三

對支水產貿易と大連港（二）
◇…松丸孝三郎

四

吾人は大連の競爭港たる天津及芝罘が同じ期間に於て如何なる數字を持つたかを明かにすることが出來ない。然し乍ら吾人は次の諸事實を正確に推知することが出來ると信ずる。先づ第一に從來の手工生產時代に於ける北支那最大の漁場は渤海及これに續くところの山東省沿岸に外ならなかつた故に天津及芝罘は實に本漁場に對する二大漁業根據地であつたのである。然るにこの數年來特に關東州の漁政改革以來、機械漁業の急速度の進出は前記の如き漁撈界の傳統に深甚なる影響を與へねば止まぬ。卽ち沿岸及近海に於ける手工生產を壓迫しつゝ、或はこれと並立しつゝ、近海及遠洋における機械生產が活潑に躍動し始めた。關東州では機械生活の數量が既に遙く手工生產を凌駕したのであるがこれと同樣な關係は遠からず大連對天津、芝罘の比率の上にも現はれるに相違ない。勿論支那人間にもトロール船又は機船漁業發達の可能性はあるが、併し企業主體に於ける資本組織の高度に至りては支那は到底吾國と席を同じうして語るべからざるほどの懸隔がある

それは兎に角手工生產に對する機械生活の優越といふ事實は當然に沿岸及び近海漁業に對する近海及遠洋漁業の優越を約束し、而してそれは同時に北支那に於ける中心的漁場が從來の渤海及それに續く山東沿岸から黃海及東海に移轉するであらうことを豫示するものである。卽ち日本漁業者の高度資本組織による大量生產を背景とする大連港は必然的に天津に代りて北支那における中心的漁港たるべき運命を擔ふて居る。

五

然し大連の將來は單に北支那の中心的集散的漁港たるに止まるものでなく、同時に最大の魚市場たり得べき資格をも兼備へて居ると思ふ。吾當人は母國の剩餘水產物を支那に輸出するに最も有利なる經路たる意味に於て是非共魚市場としての大連を大成せしめればならぬ。支那の最大魚市場と最大漁港とは前に記した通り一致して居た。而してそれは魚市場たる機能が自然の漁港としての機能を伴生せしめたものであつた。換言すれば需用が供給を喚起したものであつた。ところで大連と北支那との關係は寧ろその正反對である。卽ち大連が北支那の中心的魚市場たる爲に漁港としての優越せる地位を利用して魚市場としての優越せる地位を樹立せねばならぬ。大連とその背後地たる滿洲との關係は地理的必然性に基くものであるから茲には改めて論ぜぬことゝする。

六

吾人は先づ漁撈に於ける大規模生產と魚市場の位置との相互關係を考慮せねばならぬ。それには卑近な一例として黃花魚の盛漁期に於ける熊岳城漁港の臨時市場を張用することが出來る。卽ち腐敗性商品たる魚類が一時多量に生產される場合には原始的手工生產の時代に於てすら生產の位置が分配の位置を決定する強い傾向を示すのである。それが一步を進めて機械生產の時代に入ると、手工生產時代には寧ろ例外であつた現象が逆に原則として作用することになる。卽ち前の時代には原則として市場の位置と規模とが漁港の位置と規模とを決定したに反し、後の時代には漁港の位置と規模とが市場の位置と規模とを決定する。これを北支那に於ける具體的事實に當て嵌めて考察するならば、北支那の中心漁場は渤海から黃海及東海に遷移し、其自然の結果として中心的漁業根據地が天津から大連に遷移すると同時に中心的魚市場の位置も亦同じ變化を遂られねばならぬ道理である（この項續く）

棉實檢查を實施
滿鐵で機關、方法研究 製油原料として輸出益々有望

滿洲から（主產地營口、遼陽）內地に輸出する食料油の原料棉實の品質檢查は種々なる事情により去九月十五日から滿鐵々道部で實施中の他の製油原料大麻子、小麻子、蘇子、胡麻等の檢查から除外されてゐたが最近需要者側からの檢查施行要望の聲も高く滿鐵としても品質向上の上からその必要を認めいよ〳〵檢查の實施計畫を立て、近日殖產部、鐵道部より各一名の係員が天津、上海方面に出張し同方面の出廻り狀態、檢查機關、方法等を實地につき視察することゝなつた、元來棉實は食料油の原料としては甚だ良質のものでその肥料となり、滿洲以外では香港、上海、天津方面から盛んに輸出し滿洲からは一年約八百車六十萬圓の數量を內地に輸出し、同製油工場は大阪に十二工場、若松に二工場あり將來を有望視される工業であるだけに同檢查實施の曉には斯業の發達に益するところ大なりと期待されてゐる

期待外れの漁業
九月は漁期晩れて 大連魚市場不振

大連魚市場九月中の取引高は數量二十五萬七千百二十二貫金額十五萬三千九百十圓で前年同期に比し著るしき減少を示した、其の主因は一般漁業の不振と例年九月には本州漁業の大宗發動機船底曳網の漁期に入るのであるが本年は幾分季節晩れの模樣にて此の方面見るべき入荷なかりし結果と見られてゐる、入荷狀態は七月以來夏枯の爲め極めて閑散を續けたるが九月に入りて漸く〳〵ながら增荷の傾向を辿るに至り稍活氣を添へた、而し漁撈方面前記の如き狀態なれば增加の程度も前年の夫に比し非常な減少振であつた、從業漁船は發動機底曳網漁船の七十三隻を筆頭に延繩船の七十二隻打瀬船の十三隻等にて隻數に於ては殆ど前年と差異なきも水揚金額は一般に相當の減少を示し九月の漁撈界も稍期待外れの態に終つた、需給關係は漁撈界の不振に伴ひ供給數量の減減せるも一方需要方面にありても一般經濟界の不況や銀安の影響にて著るしく減退を來せるを以て需給自然の調節を得概ね圓滑なる推移を見た魚價は品種に依り騰落區々の狀態を呈せるも總括せる平均相場は一貫匁金五十九錢八厘にして前年の六十錢六厘に比し僅に八厘の下落を示し、一般物價の落調に較べて概して穩健なる値段と見られる、九月中の產地別取引高は左の如くである

產地別	數量（貫）	金額（圓）
地物（日本人）	一五七、七一六	八八、一九二
地物（支那人）	八〇、八七三	四五、六〇八
內地物	七七八	一二、一三五
朝鮮物	一四、一六二	一三、五九八
支那物	三、三〇四	三、九二七
製造物	一、二三五	二〇七
冷凍物	四〇	三〇
合計	二五七、一二二	一五三、九一〇

中旬貿易
出超八百一萬二千圓

【東京二十日發電通】十月中旬に於ける對外貿易左の如し

輸出　三千三百二十九萬七千圓
輸入　二千五百二十八萬五千圓
出超　八百一萬二千圓

麻袋漸落
實需起らず 滯貨六百萬枚

一般財界の不況愈々深刻を加へ來る結果として歐洲筋は勿論日本內地南支等各方面の需要殆ど杜絕の有樣で之がため、今年度の滿洲特產物の出廻りは例年に比し可なりの遲延を來してゐる從つて之が容器としての麻袋の狀況を觀るに肝腎の特產物の實需が起らざることゝ產地安のため漸落の一途を辿つて居り、現在大連における麻袋のストックは四百萬袋、全滿を合して六百萬袋と言はれて居るが、目先何等の刺戟材料もなく、實需が起らなければ、從つて仕手もなく目下の所では弱氣配に推移してゐるやうである

森林鐵道を廻りて（7）
終點驛……敦化、本邦商品の進出は將來頗る有望の地

一行は二十八日夜敦化へ着く、驛から城內まで約二十町、デコボコの田舍道を幌馬車にゆられて行く、電燈のない土地、而も共產黨事件以來戒嚴令下にある敦化の城內は死の街のやうに無氣味に靜まり返つてゐる、やうやく城內の滿鐵公所出張所に着き所員中村繁、濱邊乙二君等に迎へられて土地の話を聽く、共匪と排日の脅威を受けながら、水道もなければ電燈もない不自由な邊土に働く之等人々の熱心な話に敦化の夜は更けて行く、一家團欒の夜やあらゆる都會の歡樂に惠まれてゐる溫室の人々も之等第一線に働く社員の勞苦を察しるがよい

◇

公所出張所の構內にある邦人經營の西澤旅館に泊り翌二十九日敦化市街を見物する、市街は牡丹江の左岸に臨み周圍約十支里の土壁を繞らし、縣城の所在地として大小の商家が軒を並べ市中活況を呈してゐる、戶數約二千五百戶人口二萬二千と稱され、在留邦人は僅か八戶廿名、鮮人は廿六戶百五名日本側の主なる機關としては滿鐵公所、國際公司支店、裕泰號（貿易館）大倉土木出張所等である

◇

當地方は地味肥沃、農產豐富で殊に小麥の產地として著名である、其他木材、野獸及び各種山貨の產出も亦尠くない、當地方輸入品の經路をみるに鐵道開通前は間島及吉林より結氷期を利用して橇或は馬車を以て輸入したもので輸入は冬期に限られ從つて輸入品を取扱ふ問屋專業のものはなかつた、從つて穀類の兼業として問屋の樣な仕事が行はれて居たが鐵道が開通してから仕入は四季を通じて行はれる樣になり問屋專業者も六七軒出來、輸入品も反對に間島方面に移出されるものも出來て來た

【寫眞は敦化滿鐵公所の人々】

◇

敦化現在の版圖をみるに東は間島琿春拉子、南は牡丹嶺を越えて安圖縣城、北は鏡泊湖、西は吉敦沿線黃泥河子に至る廣汎な地域を占めて居る狀態であるが、就中安圖貿易は當地全貿易の約四割を占め將來本邦商品の該地方の進出は頗る有望視されてゐる、集散貨物は年額は大豆小麥各約七萬石、高粱、玉蜀黍各約二萬石、豆粕約六萬枚で豆粕、燒酒の一部は延吉、蛟河、塔方面に其他は吉林地方に向け移出せられてゐる

◇

市中商賈の主なるものは吳服雜貨商、燒鍋、油房、藥舖、飲食店、金物商、旅館、馬車店、木材商、糧棧、運送業等であるが木材は省內林場の大部分を所有する吉林官銀號の禁伐令により新規採伐は一切嚴禁され當分は木材の搬出をみない、卽ち敦化驛發着貨物をみるに昭和四年度は木材二千二百車雜穀四百八十車の發送があつたが本年度は六月まで木材九百車雜穀三百二十七車で雜穀の激增に比し木材の發送は激減を來してゐる敦化も又「伐るに伐られぬ惱み」に惱まれてゐるのである

◇

かくて吉敦沿線の各地が榮え行くべき運命を擔ひながら官銀號の林場封鎖のため發展を阻止され折角の森林鐵道も充分にその機能を發揮し得ざる狀態にある、しかしこの鐵道は鐵道沿線の開拓と云ふたことよりも吉會をつなぐ縱と云ふことに大きな意味を持つてゐる、この鐵道が會寧と結ばれた時こそ產業的方面から云つてもその價値の十全を期することが出來る今や吉敦線を通じ北鮮國境につながる天圖鐵道の終點老頭溝迄は六六哩、敦化からは正に呼べば應へんとする目睫の間にある、北滿と朝鮮を結び、更に裏日本に連絡を保つことの線こそは將來ずばらしく大きな役割を持つてゐるものであらう（終り）【寫眞は敦化滿鐵公所の人々】

市營質舖業績
—九月中—

九月中に於ける大連市營質舖の業績は左の如くである

▼入質者職業別　上旬　中旬　下旬　計
給料取、小工業、小商人、其他、合計 [illegible]
▼質物種別
債券（口・點）、裝身具（口・點）、衣類（口・點）、其他（口・點）、合計（口・點） [illegible]
▼貸出高其他
上旬、中旬、下旬、計、貸出高一人平均、同一口平均、同一點平均、九月末迄貸出總高、同回收總高、九月末現在貸出高、貸出高一日平均 [illegible]

千秋國際專務

過般來前後二回に亘つて南滿沿線及北滿の業務狀態視察を終えた國際運輸專務千秋寬氏は更に二十日九時發列車で北行、京城における運合會社及び關係方面へ就任挨拶のため京城へ向つたが同地に兩三日滯在後元山、清津方面に同社業務の視察をなし今月末歸連の豫定であると

黃塵

◇…景氣不景氣と云ふことが現代生活の最大の問題となつてゐるがさてこの景氣循環の理論は如何と問へば多くの經濟學者も確にこれに答へることが出來ないで全く不可解的の立場を取つてゐる。

◇…今日の世界不景氣は何に原因し如何なる條件に支配され如何に歸着すべきかについては局部的には多少の說明はなし得るけれども全體に亙つた綜合的判斷を下すべき何等の手掛りも見當らないたゞ成行に任せて今日あるを知つて明日の運命を豫知し得ない狀態である。

◇…結局不景氣は底を突いたさか景氣は今後益々惡化するさかいふやうなことは神でなければ知り得られないことだ さすれば人間が兎や角氣苦勞しても初まらない。

◇…徒らに景氣の徠望に焦燥するよりもこの不景氣は不景氣としてその環境に順應して行く方法を講ずることが肝腎であらう。

市況（二十日）

特產　買ひ戾しありて大豆强調

大豆は昨今歐洲方面の氣直れて先物賣方の利喰急ぎ等に高を示し、豆粕、豆油も亦强調、高粱は保合で大引

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位　限月　寄付　高値　安値　大引　十月末　十一月末　十二月末　一月末　二月末 [illegible]　出來高　六百二十一車
▲豆粕（强調）單位　限月　寄付　高値　安値　大引 [illegible]　出來高　一萬枚
▲豆油（强調）單位　限月　寄付　高値　安値　大引 [illegible]　出來高　三千箱
▲高粱（保合）單位　限月　寄付　高値　安値　大引 [illegible]
▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）　寄付　大引
滬保（袋込）大豆（裸物）　六六五〇　六六二〇
出來高　四十車
普通大豆（出來不申）
豆粕　二二三〇　二二三〇
出來高　三萬三千枚
豆油　一九五〇　一九六五
出來高　一千二百箱
高粱　四〇三〇　四〇三〇
出來高　三車
包米（出來不申）

◇定期喰合高（大日帳入）（前日對比較△印減）
大豆　四一六四車　一三五車
高粱　二二五九車　二八車
豆粕　一〇九七千枚△　一千枚
豆油　一二五五百箱　四五百箱

錢鈔　銀塊一齊安乍ら鈔票强含み

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十六片八分の五さ（八分の一安）先物は十六片八分の五さ（八分の一安）紐育は三十五仙八分の七さ（四分の一安）孟買は四十七留比二分の一さ（十六分の三安）滙申は七十一兩六五、大洋は百圓八十五錢、米日は四十九弗八分の五さ（同事）米英は四十八弗十六分の九さ（同事）米支は三十九弗十六分の六さ（四分の一安）上海標金は五百七十三兩丁度と寄り七十二兩二と止め當市の銀價は强氣配を呈して大引

◇定期前場（單位錢）
出來高　期近　三百十六萬圓
期近　寄付　高値　安値　大引 [illegible]

◇現物前場（單位錢）
九時、十時、十一時、十二時　銀對金　銀對洋　金對洋 [illegible]
出來高（銀對金）七萬三千圓（銀對洋）五萬六千圓

商品　麻袋は續落　綿糸昂騰

株式　內地株緩み　當地も軟弱

特產

昨日來大豆は亂調子を呈しつゝあつたが休日明け今朝も亦波瀾ある場面を展出した▲卽ち寄付きは各限共に安値を示したがアト買ひ戾しあり漸れ續出して急騰▲寄付きより比ぶれば十一月限は十四錢方の激騰を示した▲歐洲方面では財界も幾分立直り氣味で大豆の需用もポツ〳〵乍ら擡頭しつゝある模樣であることこれに原因してか豐隆は七十車恆昇百五十車、瓜谷五十車等の買戾しがあつた▲しかし歐洲方面が立直りつゝあると云ふものゝそう急に好景氣さなり急激に豆の需要が旺盛になるものとは思へないから當地が急に昂騰すれば又賣氣一服さなるであらう▲しかし弱々乍ら買氣があるのは結構なことだ

錢鈔

海外材料さしての倫敦銀塊は八分の一安、紐育四分の一安、孟買十六分の三安と一齊に低落▲爲替は日米、米日共に同事を報じ材料さしては銀安であつた▲上海標金は五百七十三兩丁度と昂騰して寄り付きアトジリ安を辿りて七十二兩二と止めた▲地場鈔票は以上の銀安材料を眺めたるにも拘らず概して仕手關係で强保合で大引▲標金騰かりの原因は大連圓上稍にあり又支那の金解禁噂、滙豐建値引き上げ、大通の標金現物買ひの噂、アメリカ株式下落等によるのであらう▲標金は種々な噂さ煎れに行き過ぎの感があるが銀塊は頗重く物價は尙世界的に下落傾向より觀て標金は押目買人氣さ報ぜられてゐるから鈔票は大勢弱氣配であらう

株式

休日明けの北濱は鐘新の九十錢安を初め諸株共に保合商狀を呈し東京短期の新東も四十錢安さ不冴えを報じたので地場諸株も閑散裡の弱含み商狀であつた▲五品株の新株券引替へのために取引所に提供された株數は今日まで約十二萬枚に達してゐるが未だ提供しない株主の中には配當がないところから名義書換へないため通知もれの株主が可なり多いらしい▲株式の提供がないと結局賣買代金は名義人に送附されることとなるから同株主は早く名義書換を行ふと共に取引所に同株券を提供されたしさ▲大連市內方面の株主は殆ど提供されたが內地及び沿線方面の株主に失念者が可なり多いらしいから注意を促む

綿糸

米棉情報は閑散乍ら硬なるを示し各限二三ポイント高を入れたが强氣材料さしては霜害の懸念あることと南部筋の買ひ物が出たことが數へられてゐる▲大阪三品は米棉小騰かり印棉安銀塊八分の一安と區々な入れ寄付保合乍ら引締りは各限共一圓五六十錢高に引締つた▲當市は先物には相當利喰物あり又高値には新規賣りも出て場面活況を呈し五百俵の手合せがあつた▲三品の强調は現品ガスレによるものである卽ち阪神方面の在庫高は本年五六月頃の三萬俵を最高として漸減を辿り八月末二萬二千九月末一萬二千十月上旬が八千四百俵と激減を來してゐるから場違ひ筋の買込と相俟つて地場の强氣を喚起したものらしい

前場

◇定期　銘柄　當限　中限　先限
新豆（引寄）、錢鈔（引寄）、新東（引寄） [illegible]

◇現物（甲部）　銘柄　寄付　高値　安値　大引
五品、商信、新豆、錢鈔、氷新 [illegible]

◇現物（乙部）
大新（引寄）、新東（引寄）、鐘新（引寄） [illegible]

今朝北濱寄は大株、大新とも二十錢安鐘紡七十錢安、鐘新九十錢安東京短期新東も四十錢安と軟弱を報じたので當市も定期新豆同東錢鈔十錢安、新東五十錢安、現物新豆九圓三十錢、新東六、七十錢安出來高定期三十枚、現物百枚

後場（保合）

◇定期　銘柄　當限　中限　先限
新豆（引寄）、錢鈔（引寄）、新東（引寄）、滿鐵新（引寄） [illegible]

◇現物（甲部）　銘柄　寄付　高値　安値　大引
五品、商信、新豆、錢鈔、氷新 [illegible]

◇現物（乙部）
大新（引寄）、鐘新（引寄） [illegible]

株式出來高（二十日） [illegible]

◇爲替受渡代引日步 [illegible]

滿鐵株（弱含み）

▲東短前場　滿鐵新株　二十七圓三十錢
▲大阪現物　滿鐵舊株　五十四圓

市場電報（二十日）

定期、現物、合計 [illegible]

銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

棉花

◎米棉　現物、十月、十二月、一月 [illegible]

大阪株式

銘柄　前場寄　前場引
大株新、鐘紡新、日糖新、郵船新、東株新 [illegible]

●印棉　三月、五月、七月 [illegible]
ベンゴール、ヴローチ、オムラ [illegible]

東京株式

銘柄　前場寄　前場引
東株新、東新、豆信（當・中・先）、豆新（當・中・先）、同（短期） [illegible]

安東株式

銘柄　前場寄　前場引
寄値、引値、高値、安値 [illegible]

大阪期米

當限、中限、先限　前場寄　前場引 [illegible]

東京期米

當限、中限、先限　前場寄　前場引 [illegible]

仁川期米

當限、中限、先限　前場寄　前場引 [illegible]

大阪綿糸

十月、十一月、十二月、一月、二月、三月、四月　前場寄　前場引 [illegible]

大阪棉花

寄付　大引　當限、先限 [illegible]

神戶豆粕

十月、十一月、十二月、一月、二月　前場一節　前場二節 [illegible]

橫濱生糸

限月、十月、十一月、十二月、一月、二月、三月　前一節　前二節 [illegible]

印度麻袋

純筋直積、青筋直積、爲替相場 [illegible]

上海爲替情報

上海標金

寄付　五七一兩六
高値　五七五兩二
安値　五六九兩五
止値　五七〇兩五

爲替相場（二十日正午）

【上海二十日發電通】銀塊下げ少なきため銀標金前氣配ボンヤリなりしも安値買ひ買氣多く、永興、志豐永成泰の買ひ戾す、大連筋圓の現物百二十七丁度買ひ支那人ボンドの十二月及一月一志七片十六分の五買ひ氣にて三井圓賣りマカリ滙豐ボンド賣る、他銀行筋賣り氣あるも金一般買氣にて割高にあるため輸取り屆よく買ひ氣配銀弱し、福昌ボンド買ひ金よく賣る、大連筋圓買ひ銀賣るアト會買ひ埋め一巡に行き過ぎの反動押し

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀百圓）、同十五日買（同）、上海向參着賣（銀百圓） [illegible]

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（一圓）、信用付二月買（同）、米國向電信賣（百圓）、同九十日拂買（同） [illegible]

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信買（一圓）、同二ケ月買（同）、紐育向電信買（金百圓）、上海向電信買（金百圓）、同、日本向電信賣（銀百圓）、同十五日拂買（同）、米國向電信賣（百圓）、同九十日拂買（同） [illegible]

手形交換（二十日）

金　九六六枚　一、六〇六、三三二圓
銀　二、六七九枚　一、五三七、二三八圓

奧地市況（二十日前場）

錢鈔

奉天（奉票）現物、先物、大洋票、定期、開原（奉票）現物、先物、同（鈔票）現物、先物、安東（近期）鎭平銀（遠期）、哈爾濱（大洋）現物 [illegible]

特產

▲大豆　寄付　大引
開原、長春、公主嶺、哈爾濱（十月限、十一月限、十二月限、一月限） [illegible]

▲高粱
開原、長春（十月限、十一月限、十二月限） [illegible]

▲小麥
公主嶺、哈爾濱（十一月限、十二月限、一月限） [illegible]

滿洲日報

主婦之友 十一月號 毛絲編物の獨習號

子供物を主とした
新型の毛絲編物二百種發表

一流の毛絲編物の先生方が一年間の苦心研究の結果を競爭的に發表されたもので、新型ばかりが二百種以上あります。いづれも三色版その他の美麗な口繪で、發表したので雜誌界空前の大計畫として大評判。

▲新案の毛絲編だけ發表（今年の毛絲編流行の中心となるものだけです）
▲基礎編だけの編物發表（眞綿のやうな立派な編物が簡單に編めます）
▲獨習式の親切な編方發表（先生が手をとつて敎へるやうな詳しい說明）
▲毛絲織の織方發表　最近流行の毛絲織の織方が誰にもわかるやうに發表されたので大評判です。
▲編物の仕上と洗濯　仕上法と洗濯とを用ふれば怨ら見ちがへるやうに立派な編物になります。
▲一切の毛絲編物を發表（百五十種の子供物を初め一切の毛編發表。）
▲基礎編の編方卅種發表（コレだけを御覽になれば何でも御自由です。）
▲手編器の編方をも發表（數日かゝつた編物を數時間で編む編方發表。）

これさへ見れば素人にも出來る
花嫁衣裳の着附方の寫眞畫報

遠藤波津子女史が初めて發表された着附方の寫眞畫報で、素人でも恰好よく出來る一切の方法公開。

▲生れ變つた如く美しくなる新美顔術の公開
全く生れ變つたやうに皮膚の色素から改めて美しくする新美顔術を、誰でも自分で出來るやうに一切の方法をカーソン美容院主が寫眞應用で發表。

▲人に好かれる婦人愛嬌術寫眞畫報
人に好かれる愛嬌術を御存知でせうか。奥樣もお孃樣もコレだけはぜひ御覽ください。きつとその日から效果があります。森律子女史の新發表!!

藥も服まず金もいらない
婦人病の療法と西式強健術發表

婦人病がひとりで治る西式の療法を詳しく發表して頂きました。どこでも大評判の自己療法です。

▲不景氣時代の有利な內職案內（探せば有利な內職もあるものです。內職希望者はぜひ）
▲慢性の頭痛を治す民間療法（十年も十五年も惱まされた頭痛が忘れたやうに治る法）
▲發明に成功した婦人の歷訪記（今は發明時代です發明婦人の苦心と成功振りとを發表）
▲泣かずにをれない美しい夫婦愛の物語（田中博士をして感激させた藤井武氏と藹子夫人の物語）

▲明治大帝に奉仕したる老厨司長緣川氏の料理苦心談
▲美味しい大根料理
▲十一月の惣菜料理
▲誕生日のお祝料理
▲栗やうかんの作方
▲五分間そばの作方
▲天ぷらの美味しい揚げ方祕傳
▲さんま鰆鯵の和洋料理法

樂壇の最高峰に立つ
關屋敏子孃の受難哀話（石上欣哉）

若くして世界的の歌手となつた關屋敏子孃が今日の盛名を得るまでの涙の受難記をお馴染みの石上欣哉先生が初めて發表された特別讀物です。

▲處女時代の戀愛に惱む人妻の告白
▲姑との不和に惱む嫁に與ふ……（綱島佳吉）
▲家運繁榮の祕訣百ヶ條の新公開
▲女の收入で生活する家計の實驗發表
▲二千五百圓で出來た中流模範住宅

大人氣の小說

賀川豐彥……東雲は瞬く（愛の使徒として名高き賀川先生が、殆ど全生命を賭して書きつゞけてゐる長篇小說です。良人の放蕩に泣く家庭婦人の悲話。）
▲長與善郎……輝く廢墟
▲白井喬二……人肉の泉
▲（自我通家）五郎……人情喜劇
吉屋信子……暴風雨の薔薇（吉屋女史が一生懸命の傑作たる「暴風雨の薔薇」は全く嵐の如き大人氣です。これを讀んで泣かずにをれる人がありませうか。）

めでたのも拵つたのも賞品の丸帶

京都西陣 丸帶五百本を贈呈の大懸賞
ハガキ一本で出來る懸賞（大評判となつたダイヤモンドの指輪よりも更に大規模の賞品であります。流行の西陣の丸帶を五百本贈呈します。お子さんにも出來る簡單な方法です。成るべくお早く御應募くださいませ）

（特別號並の充實で僅に）金五拾錢（送料三錢五厘）
東京神田駿河臺（振替東京一八〇番）
主婦之友社

全十二冊
性科學全集

果然！人氣白熱！申込殺到！

見よ！全讀書界に捲き起した囂々たる人氣を全卷悉く不世出の珍貴寫眞と未發表の祕文字に滿つ、當代の一流大家により性の徹底的曝露初めて成る、讀み出したら止められぬ尖銳的出版！

獵奇エロ小說以上の興味

	書名	著者
1	性慾の科學	文學博士醫學博士 富士川游
2	近代文化と性生活	東大教授醫學博士 杉山直樹
3	性と生命	理學博士 石川千代松
4	人類性文化史	早稻田大學教授 西村眞次
5	生物界の兩性生活	農學博士 橫山桐郎
6	世界艶笑藝術	丸木砂土
7	世界性的風俗史	早稻田大學教授 矢口達
8	變態性慾論	醫學博士 高田義一郎
9	産兒調節の理論と實際	ドクトル 馬島僴
10	科學的戀愛觀	理學博士 石原純
11	女人妖魅考	早稻田大學教授 日夏耿之介
12	人性醫學	慶大教授醫學博士 正木不如丘

新居格氏曰く　胃の腑の問題は旣に一つの科學として體系づけられてゐる、愛慾の問題はまだそれがなされて居ない、現世紀はその科學に向つて步を進めようとしてゐる武俠社の計畫はそこを覗つた、實錢的な出版だ教育者も家庭人も一讀すべきものだと自分は思つてゐる。

濱尾四郎氏曰く　性科學全集の著者は何れも斯界の權威で選擇よろしきを得てゐると思はれる、あらゆる階級の人々が讀んで置くべき權威ある全集である。

永井潜博士曰く　現代の文化人の性生活は錯綜を以て謎を包んでゐるものである、一皮むけば赤裸々たる性生活あるのみ。

サンガー女史曰く　このたび日本に於て性科學全集の發行さるることは、日本が性知の蒙に如何に目覺めてゐるか何よりの證據だ。

新貞操觀の確立！
結婚生活の革命！

一冊一圓半　申込金ナシ　〆切斷然十月廿五日

第一回配本開始
丸木砂土著
世界艶笑藝術
紙數五百五十頁、三色版寫眞版多數空前の美本

性文藝と獵奇文學とを提げて現文壇を橫行しつゝあるサド・マルキが日本の讀書界へたゝきつけた炸烈彈だ!!行詰まれる現代文學に烙々たる光明を與へた革命的大著述だ!!見よ、世界を裏返しにして描き出された性の藝術の絢爛たる姿と其の百%の魅力を!!

又々增刷　新秋讀書界は本全集の噂で持ち切りだ！

〆切いよいよ迫る！

即刻申込め！
內容見本進呈申込は書店へ！
●豫約者のみに頒つ、●毎月一回發行・四六判五百頁內外挿畫數十枚・會費の外に送料十六錢を要す。

東京市芝區南佐久間町二丁目十八番地
振替東京六三〇四〇番
武俠社

最新刊

- 滿鐵職員錄　實價一圓送料八錢
- 關東廳　開東廳職員錄　實價一圓三十錢送料八錢
- 栗田慶吉著　棉花取引所の研究　實價三圓六十七錢送料十六錢
- 上居市太郎著　將棋はめ手千態　實價一圓送料六錢
- 土屋山本共著　自然科學史　實價四圓四十一錢送料三十六錢
- 金星堂著　詩學及詩論　實價一圓七十八錢送料十錢
- 大阪朝日著　庭双書　食の卷　實價一圓六十三錢送料十二錢
- 大阪朝日著　庭双書　住の卷　實價一圓三十六錢送料十二錢
- 嘉藤哲士著　新フランス文學　實價二圓六十二錢送料二十錢
- 渡邊軍治著　世界大發明家廿五人　實價二圓四十一錢送料八錢
- 安倍源基著　國民黨と支那革命　實價一圓五十七錢送料八錢
- 高橋三著　朝鮮政治史　實價一圓五十七錢送料六錢
- 大木雅夫著　双頭の鷲より赤旗へ（上）　實價一圓八十九錢送料十六錢
- 大佛次郎著　由比正雪（上）　實價一圓五十七錢送料十二錢
- 外交時報集　支那關係條約集　實價五圓二十五錢送料二十錢
- 杉田友吉著　國民道德概論　實價二圓九十四錢送料十四錢
- 岡田道一著　セックス衛生　實價一圓五錢送料六錢
- 鈴木秀三郎著　エログロ巴里　實價一圓三十六錢送料八錢
- 里見岸雄著　思想的嵐を突破しつゝ　實價五十二錢送料六錢
- 奧原鉄次郎著　新型シボレー自動車圖解　實價二圓四十二錢送料十四錢

大連市浪速町
大阪屋號書店

最新刊

- プロレタリヤ文藝　怪奇情話　蒼白の魂　實價二圓十錢送料十錢
- 北澤定吉著　國民大衆に與ふ　實價五十錢送料四錢
- 眞田實男著　貞操を蹂躙されたらどうなる？　實價一圓五錢送料六錢
- 吉行エイスケ著　新種族ノラ　實價五十二錢送料六錢
- 婦女界社　結婚心得帖　實價三十二錢送料六錢
- 子母澤寛著　游俠奇談　實價一圓六十八錢送料十錢
- 龍膽寺雄著　かげらふの建築師　實價一圓四十七錢送料十四錢
- 西足千木著　青久淸伎所　實價一圓六十二錢送料十四錢
- 帆足理一郎著　西洋哲學史　實價二圓六十二錢送料十四錢
- スエデンボルグ著、河原萬吉譯　天界と地獄　實價一圓五十七錢送料十錢
- 大阪毎日新聞社著　昭和六年毎日年鑑　實價一圓十錢送料十六錢
- 谷川徹三著　文藝論集　享受と批評　實價一圓五十七錢送料十錢
- 久保天隨著　出門一笑　實價一圓五十七錢送料十錢
- 細田民樹著　眞理の春　實價一圓五十七錢送料十錢
- 佐藤江綠著　富士に題す　實價二圓十錢送料十四錢
- 谷脇素文著　川柳漫畫　いのちの洗濯　實價二圓八十九錢送料十二錢
- 松野秀雄著　試驗の合格法　實價一圓五十七錢送料八錢
- 谷譲次著　猶太人ジユヌ　實價一圓五十八錢送料十二錢
- 山本勇夫著　日蓮上人　實價一圓八十九錢送料八錢
- アトリエ社著　近代素描選集　實價一圓五十七錢送料八錢

滿書堂書籍部

コドモ

傳染病ヂフテリヤの豫防方法に就いて（下）

醫學博士　塚本寛
大連醫院耳鼻咽喉科醫長

叙上の如くベーリングのヂフテリヤ毒素抗毒素混合液注射法並に之に由來する各種の變法は未だ以て安んじて之を人體に應用する事は出來ないのである。處が一九二三年ラモン氏はヂフテリヤ毒素にフオルモールと熱との兩作用を加へるときには毒素は遂に其毒性を破壞せられ全然無毒化し來るに關らず、抗毒素を中和する能力は猶依然として保持する事實を認めた。換言すると毒素簇を失ひ結合簇のみが殘存せるもので斯の如き變性毒素を動物に注射すると動物は全然無反應で而も高度の免疫性を得ると云ふのである。然してラモンは此の樣なヂフテリヤ毒素の直接變性體をアナトキシンと命名し、之を人體のヂフテリヤ自働免疫の發疫元として用ゆることを提唱した。

この方法には種々の長所が有つてヂフテリヤに對する免疫は第三回のアナトキシン注射後一ケ月半乃至二ケ月で發生し、被接種者の九十三%內外はシック試驗が陰性となり、更にチブス「ワクチン」と混合して注射すると同時に兩方の疾病に對する免疫を發生するのみならず、ヂフテリヤ免疫はアナトキシンを單獨で使用した時よりも優秀なる成績を示し、成年者でも一〇〇パーセント陰性シック反應となり、更に此アナトキシンは皮膚注射以外鼻腔に點滴又は噴霧しても免疫を發生する等の美點を有し、少くともヂフテリヤ毒素抗毒素混合液を以てする方法よりも優れたもので有ると稱へられてゐる。

次にアナトキシンに由つて生ずる免疫の持續期間は如何か、之はヂフテリヤの豫防制遏上重要な問題であるがシック反應試驗並に血淸中抗毒素の增減する模樣の觀察より判斷するとこの免疫は確に四ケ年間は少しも減退の模樣が見えぬ樣であるらしい。

而しアナトキシン接種後の反應は比較的強度で近接淋巴腺の腫脹高熱並に胃症狀を招來し術者を驚かす事は屢々報告されてゐるが未だ死亡例は聞かない樣である。

本邦に於ては目黑博士がラモン氏アナトキシンを追試してい毒性の强力なヂフテリヤ毒素に「〇・四%」の割合に「フオルモール」を加へ、之を三十九度の孵卵器に一ケ月間放置してヂフテリー、フオルモワクチンを得た。之はラモン氏アナトキシンと本態を一にするもので大正十四年以來諸同人と共に多くの兒童に注射し反應の有無並に效力卽ち免疫發生の程度を詳細に觀察してゐる。

其成績に由ると第四回のワクチン注射によつて全部を免疫せしめ得、且又「ワクチン」接種後人體には全身局所共に聊かも反應なく更に其免疫效力は二ケ年後に於ても尚依然として確實に存するものであると稱へられてゐる。私の京大耳科在室中の成績でも略同樣の成績を擧げた樣に覺えてゐる。

話は少し逆戻りする事になるがラモン氏のアナトキシン注射法は其れに關する色々な試驗成績が比較的何れも優秀であつた爲め歐米に於ては數年前より盛に組織立つた注射が實行せられイタリーでは最近アナトキシンの强制的注射に關する勅令が發布された程である紙面に限りがあるのでこゝで打切る事にするが終りに今回滿鐵沿線の小學兒童にラモン氏アナトキシンを注射する企てが有るが、これは眞に喜ばしき事で必ずや滿洲のヂフテリヤ豫防問題に一大進步を齎すであらう事を信じて疑はぬ處である。（完）

熊岳城　望小山の人面石に就て（下）

寡婦が化石したといふ

小林胖生氏談

また日本書紀垂仁天皇の條に、石を神とし其の石が童女と化し、難波と豐の國の比賣語曾社となれることがあるのは、石神を祀つたもので、石の形象によつて、母系崇拜から聖王母石の知きものを見て、女が石に化したとか、或は石が童女に化したなどゝいはれる見方があるのかも知れない。

これはアメリカのことであるが合衆國の東北海岸に接するニューハンプシヤイヤー州のフランコニアとベミシエワセツトの境にいかにも傳說を生みそうな、フランコニア、ノッチFrayconia Notchといふのがある、それは欄頓山の上から眺めると、非常に人間の顏に似てゐるこれには將來いつか一人の子供がこの邊に生れる、この子供はその時代の最も偉大な最も高雅な人物になる運命をもつてゐる、そしてその人の顏付は大人になるとこの人面の大岩にそつくり似てくるといふ傳說があつて、今の白人達が移住する以前のアメリカインディアンがゐた頃から傳へられてゐたこれを題材としてナサニエル、ホーソンは「人面の大岩」The great stone faceといふ短編の物語を書いて不朽に傳へ有名となつた。

熊岳城の望小山も從來哀話の山として知られてゐたが、この「人面石」によつて一層色彩が濃厚となつた、斯の如き珍しい奇岩が何故一般に知られずにゐたか不思議でならない、或は比較的高いところにあつて仰視せねばならぬのと方向によつては見えぬので見逃してゐたのかも知れない、傳說の望小山であると共に奇蹟の望小山、自然崇拜の遺蹟として廣く紹介したい。

附記　九月九日の本誌で島田氏から望小山傳說に就き「東三省古蹟異聞續編」を見よとの注意があつたが、東亞の八月號に本文は勿論、意見まで加へられてあるから十月號と共に是非御覽を願ひ度い

家庭生活　合理化座談會（一）

出席者（順序不同）
今西ツネノ女史　竹中俊夫人　橫山正男氏　吳泰壽夫人
津田武人氏　佐藤編輯局長　青山本社記者　工藤本社記者

旗を擧げて合理化の叫ばれてゐる時代に於て我々日常生活には合理化しなければならぬ幾多の問題が橫たはつてゐる、それは飽くまでも其の土地に卽して行はれるべきもので內地生活の合理化は直に滿洲に於ける生活の合理化とはならない、我々滿洲在住者過去二十數年の歷史に立脚して我々現在の生活を內省しそこに滿洲にふさわしい合理的な生活樣式を創造して行かなければならぬ、さうした意味に於て我社は生活改善について貴い經驗と確乎たる信念を有せらるゝ方々に集つて頂いて本社樓上に一夕の座談會を開催した、當夜は生憎色々の事情から缺席された方が多く出席は小人數であつたが有益な談話を承はる事とが出來た。

佐藤　祭日を控へました今夜、御妨げなも顧みず御足勞に預りましたことは恐縮に耐へません、家庭座談會の音頭は青山さんが萬事とつて下さる筈で御座いますから、どうぞ御意見を仰しやつて頂きたう御座います

青山　生活の合理化が叫ばれてゐます此際、何か生活樣式に就いての合理化、改善等に就きまして皆樣の御意見を伺ひたいと思ひます、この生活合理化座談會は內地の新聞雜誌あたりでもたびたび催されてゐますが、滿洲には滿洲獨特の改善、合理化が必要でないかと思ひます、この滿洲と內地と違つた點の御研究或は御經驗、又は御意見を伺ひたいと思ひます、今日は各方面の方々の出席がある筈でしたがいろ／＼障りが出來ましてこちらで豫定してゐた專門家の方が見えないことになりました、先づ最初家庭衛生に就いて御話を

葦の髓から天井のぞく（六）

天心院

先日滿鐵の高級社員が新聞に「世界の公路たる滿鐵沿線に、日清、日露兩役の戰蹟の見受けられるのは不思議に堪へない、善隣支那に對してのみならず、ロシアその他英米各國人に異常なよくない感じを與ふるだらう」と發表して、だから日清、日露の役や、又これによつて滿鐵を得たことなどは忘れて仕舞ひ、戰蹟などは保存しないがよいとの意を傳へた。呆れ果てたことである、こんなことを西洋人が聽いたなら「日本もモウ駄目だ」と思ふことだらう。

こんなことを言ふものは、ヨーロッパの戰蹟を廻つてみよ、そんなことを言はないと新人でないやうに心得てゐる輩はモ少し深く徹して歐米人の國家意識を研究してみよ、又國と國とが戰つた跡で戰蹟や記念碑を殘して置いたからとて、感情を傷ふなどゝいふことはない、そこが理窟では片づけられないところだ。よし又少數の他國人の感情を害しても、大多數の自己の國民によい刺戟を與へた方が望ましいことである。日本人はどうも、自己より強い國の御機嫌ばかり取りたがる國民だ。英雄の崇拜、國家意識、民族鬪爭、愛國と鬪爭の心理などゝいふ事實の問題は理窟だけでは解決の出來るものではない。

明治二十七八年、日本が國を賭して大淸國と戰つた當時の日本民族の覺悟と、國を擧げての熱狂、盡忠報國の精神の高潮とを想起してみよ。又畏くも時の明治大帝の御軫念の程を恐察してみよ、こんな言を吐いては國に命を捧げた幾萬の忠靈にも相濟むまい。日淸日露戰役は夢ではなかつたのだ、理屈とは違ふ、日本民族の死活を賭て此の事實の前に幾萬の忠勇の士が、妻子を殘し、父母に先だつてゐるのだ、そんなことを言つては遺族にも濟むまい、それらの御陰によつて我等は世界の水準線に頭を出し、滿鐵は日本のものとなり、此の言をなした高級社員はこれによつて衣食をしてゐるのだ。

人間の執着性は過去を記念するところにも表れて、世に幾多の記念碑や記念物となつて存してゐる。個人に在りてすら然り、況んや最も大切な命を犧牲にして國に捧げた忠士を記念し、今日の日本の隆盛を賭た戰捷を忘れず戰蹟を保存するのが何が惡いか、今日のやうな時勢に於ては過去を顧み遊惰の心に鞭うつことが更に必要であると思ふ。

早く斬り取り强盜を切り上げて今日の大を致したヨーロッパ諸國にとつては現狀維持は望ましいことに違ひない、彼等にとつてはみにくい過去を忘れて口を拭ひ、平和と正義を唱ふことの方が穩であり、世間の聽こえもよい、然るに日本の新人と稱する輩は直に日本の生きればならぬ眼前の事實と毛唐の表裏の言行とを察せずして一も二もなく毛唐の薄つぺらな理窟に隨喜して世界の事實を考察しない、少しは西洋人のやつた又現にやつてゐることに就いて理窟と事實とを照し合せて考へてみろ、國力なく民族に生色なくして何が世界の新文化に貢献出來やうか、世界の新文化の創造に參加せんとする覺悟ある日本民族は、モット正々堂々と其の生存權を主張し其の手段を講ぜねばならぬと思ふ。これが時代遅れの言葉であるといふのならば、私は日本臣民として時代遅れと呼ばれることを光榮とする。

千葉と敎化

……三十四……

三吉ははじめは敗惜みから勉强をはじめたのだつたがそのうち段々と學科に興味を持つやうになり、今まで惡戲に使つてゐた智慧を全部この方へ向けるやうになつた。そして身體が丈夫なため、幾ら勉强しても幾ら考へても頭が疲れることがないので成績がめき／＼よくなつて來た。

相談欄

▼何事によらず御相談に應じます
▼質問はすべて端書のこと
▼滿日相談欄宛て

サラシ粉の用法

サラシ粉を消毒に用ふるにはどうして使へばよいのですか（一讀者）

◇…それは此の欄にも度々書いたことがありますが、先づ最初サラシ粉を少量の水でドロ／＼に溶き、更に水でうすめビール壜などに貯藏して置きますそして實際に使ふ場合は壜の液を數十倍にうすめて使用するのですが其の割合はサラシ粉一匁に水三斗位の割合になればいゝのです、しかし實際の場合それより多少濃くなつてもうすくなつても其の効力に大した變りはありません、それから野菜類を此の中に入れる場合には少くとも液の中に二三十分は放置し、時々搖り動かして細部にまで液を行き渡らせなければなりません

大連での養兎業

養兎をやりたいと思ひますが、大連市内に於て販路がありませうか、賣り相場、賣込む場所をお敎へ下さい、又熊本に東洋養兎獎勵會がありますが信用の出來るものでせうか、御敎示を願ひます（養兎生）

◇…兎には之を需要から見ると食肉用毛皮用、動物試驗用等に分れますが大連あたりでは飼料が高くつく關係上養兎業は引合はないさうです、目下大連病院へは濱速町の土田洋行が納めてゐますがすべて內地からの輸入です、又食肉用の兎は牛豚が安いので問題にならず。毛皮も競爭は出來ないさうです、病院に納めるものは五百匁以上のもので一頭二圓內外、熊本の東洋養兎獎勵會は毛皮用兎の飼養を主とし信用の出來るものださうです

けふの放送

支那語初等科　第十九課

秩父固太郎

（一）1 時候兒　2 甚麼時候兒　3 早起　4 晚上
（二）1 你出門兒麼　2 我要出門兒　3 甚麼時候兒回來　4 晚上回來
（三）1 早　2 不早　3 晚　4 不晚
（四）1 他來了麼　2 他來了　3 現在在那兒　4 已經走了　5 回去了麼　6 早回去了
（新字）○時候。○早。○晚。○回。○已經。

街頭言

▽…狂犬に嚙まれた神明高女の字の先生の北川氏は一時重態と傳へられたが之を聞いた同校卒業生や生徒達は恩師の病を遺つて病院に殺到し面會謝絶と聞いて廊下に泣き崩れて全快を祈つたといふ師弟の情こまやかな美談が病院內の評判となつてゐたが敎へ子達の祈りの甲斐があつて四五日前に全快退院したさうである

▽…十七日の神嘗祭當日に行は

午後の斷想

學校では頻りに勤勞主義の敎育を叫んで居るが滿洲の一般家庭は勤勞に對して極めて冷淡である。

◇家の事はすべて小孩任せ、奥さんは他所行きのやうな盛裝をしていつもお上品に遊んでおいでになる。

◇外出は行きも歸りも自動車にお乘りになり「滿洲はほんとにいゝところだワ」とおつしやる。

痔疾を治す秘訣！

恐怖や苦痛無く自宅で樂々と

印度やトルコの人に痔の無い理

輕いうちに　手輕に療せ

長い食物と　わるい食物

痔疾治療上　望ましい事

適度の運動　がよいわけ

なぜ便通　の事が大切か

豫防法と　日常の攝生法

實驗効果の　多い家庭藥

そんなら、どんな藥がよいかといふに、實驗效率の最も多いものが良いことになる。今日數ある痔藥中で、實驗の上から「小松ぢの藥」が實効の點で斷然優れてゐると云ふことが出來る。此藥は小松氏が自己の痔疾に自ら試みつゝ案出された實效的な藥で、單に痛痒を止めるだけの作用しか無い凡藥とは全然主成分を異にし、痛みを抑へるは勿論の事、連續して用ひると患部の細胞新生を助ける効が著しいから自然治癒の機轉を速かにする特色を持つてゐる。全國どこの藥店にも賣つて居り、簡單な軟膏と坐藥、內服藥の三種で、無刺戟性だから使用上に何等の苦痛不便がない。要するに痔疾の療法は斯樣な適藥を使用しながら前述の攝生法を行へば最も効果的である。

滿日各地版

奉天

全滿弓道優勝楯爭奪戰成績 奉天道場組A優勝

醫大弓道部主催第二回全滿弓道優勝楯爭奪戰は十九日午前九時から醫大道場において擧行された、參加チームは蘇家屯、撫順、醫大、奉天道場、鞍山、鐵嶺等總て十一組で椎野部長の挨拶に次いで衣川氏の矢渡式が行はれ終って昨今獲得せる奉天道場の優勝楯返還式が行はれ直に競射に移った秋晴れの碧空高く弦の音響き亘り盛況を極めたが團體戰では奉天道場A組が絶對優勢で優勝し又個人戰では撫順のA組佐藤氏が十射九中で何れも一等に入賞し團體チームには優勝楯、個人入賞者には椎野部長寄贈銀盃その他賞品が授與され午後三時過ぎ盛大裡に散會した、なほその成績は左の通りである

團體戰

	一回	二回	三回	四回	五回	計
蘇家屯	二	一	一	四	一	九
撫順B	四	五	四	六	四	二三
醫大A	四	四	八	七	七	三〇
奉天B	四	六	四	四	四	二二
奉天A	九	九	八	七	八	四一
鞍山	四	四	七	七	二	二四
撫大山	三	三	五	五	八	二四
鐵嶺	五	七	五	四	八	二九
醫大B	二	八	四	三	四	二一
撫順A	六	六	七	四	八	三一
醫大C	五	一	六	二	四	一五

順位　一等奉天道場A組(四十一點)二等撫順道場A組(卅一點)三等醫大A組(卅點)

個人戰

一等佐藤(撫順A)九中、二等西尾(奉天A)同、三等岩松(撫A)同、四等瀧澤(奉A)同、五等河原(奉A)八中、六等鶴(奉B)同、七等島羽(醫大A)同、八等小林(奉A)同、九等稲田(醫大A)同、十等長濱(撫B)同

兒童リーグ戰日割

在奉小學校の男兒ラグビー、女兒ドッヂボールのリーグ戰は廿日から毎日午後二時半から擧行されるが參加校は加茂、春日、附屬、彌生の四校で試合の組合せは左の如く決定した

二十日　加茂校で附屬對加茂のラグビー並にドッヂボール戰
廿三日　彌生校で春日對彌生戰
廿四日　彌生校に於て彌生對加茂校戰
廿五日　春日校において春日對附屬校戰

廿餘年目に叶った戀 六十男の結婚

廿何年といふ昔失戀から孤獨生活を續けて來たが一人の淋しさと不便さに六十何歲となって花嫁を迎へたその新妻が思ひもよらぬ失戀した當時の戀人でこの奇しき緣が更に堅い緣を結びつけ階老同穴を契ったといふ珍話

熱河省赤峰居住有田正(六七)假名は今を去る二十年前有田が四十七歲の時奉天居住飯村たづ(三八)當時十八歲假名と時ならぬ戀の花が咲き末は嬉しい夫婦とまで契ったがたづの兩親は之を承知せずたづを他に嫁さしめてしまった、失戀の悲しさに逢った有田はそれ切り女性と云ふ女性を憎み虐げて廿餘年間は孤獨で暮して來た、しかし年は取っても孤獨の淋しさには流石の有田もどうすることも出來なかった、そして周圍の人のすゝめにより思ひ返して妻帶することになり態々赤峰から奉天に出て來て適當な相手を物色してゐた、或人の仲介で愈々花嫁を迎へることになり浪速通り某館で將來を契る杯を共に換し合った、恰度その時兩人とも顏を見合せてハット仰天せんばかりに驚いた、之を見た側の仲介人もその樣子に驚いた、それもその筈目の前で將來を契ふ花嫁が昔の戀仲であった婦人でありそして廿何年打過ぎた今日約束したやうに再び將來を契るやうにならうとは全く考へてゐなかったからであるしかしこの奇しき緣は更に堅い緣で結ばれ兩人相携へて赤峰に向ったのはホンこの間のことである

人事

▲菱刈關東軍司令官　十九日過奉歸旅
▲國澤新兵衛氏　十九日夜過奉安奉線にて內地へ
▲伊藤京大教授　十九日朝來奉
▲生方氏家代議士　十九日朝長春へ
▲久米正雄氏　十八日撫出へ
▲大佛次郎氏　同上湯崗子へ
▲王鈞玉氏(南京政府代表)　十八日夜北京へ

哈爾濱

嚴冬に入っても果物を凍らさぬ 鐵道當局方法を研究

北滿における果實は苹果のシーズンで豐醇な秋の味覺をそゝってゐる南滿產の葡萄、梨もまた小舖やキタイスカヤ街の店頭、ショウインド內に新鮮な姿を現し南方の補給も其のうちに陳列され秋にふさはしいフルクトウイを飾ってゐる、十一月になれば蜜柑のシーズンで內地から多數入荷するが走りが靑い色をみせて早くも果實店のクインのやうに光ってゐる、新鮮な果實を北滿人にいかにして供給するかについて滿鐵、國際運輸などが果實組合と協議し着荷方法の早便を研究中だったが十一月中旬になると北滿に嚴寒が襲ふてくるので果實を凍らさぬやう東鐵側でも特に注意し着荷と同時に荷渡の便宜をするやう滿鐵運輸課から東鐵側に交涉し毎日六、七貨車宛の運行を圓滑に取扱ふやう依賴したが、東鐵でも一般大衆のための食料品であるから注意を拂ふことを承認し着荷早々荷渡のできるやう事務を改める模樣である

南滿物優勢 朝鮮林檎不振

安東陸境關稅三分の一減が撤廢されてから鮮內林檎は南滿よりも值段が高くなり北滿移輸入は南滿の優勢となった、安東稅關では一箱金二圓を金三圓五十錢に評價し課稅するので一擔に付實際は金八圓の稅金が金十五圓を要し稅金率の倍額のため北滿への輸入に打擊を與へてゐる、そのため日本商業會議所では新義州と安東商議に稅率の調査方を依賴した

金融狀況に就き關係者かく語る 今の處手出しは危險

ハルビンにおける金融財政狀況について關係者の人々は語る

箱崎鮮銀支店長

特產も歐洲不引合と出廻り期の多少遲れたために資金の融資を求めて來るものは今のところ殆どない先づこの調子でゆけば十一月中旬頃に弗々大豆が出廻る狀態にある支那側銀行は一切貸出を停止し銀行自體の關係せる商人に貸出したりすることすら餘りできない樣子であるから他の一般商店に貸付をする餘裕はない、其のためニューヨークシチーと鮮銀、遠東の外銀筋が盛んに貸付して飛躍してゐると報道するものもあるが、特產大手筋にしても新穀の出廻り出に手を出すことは危險で、かつ買へば值下る今日の取引市場では見送ってゐた市が遙かに有利であるから誰れも進んで損をしやうとするものはない、一般市中の金利は短期八分長期九分見當で內地の利下は特に影響はしない

◇

佐々木東拓支店長

不動產貸付に對して支那側から時々交涉があるが、土地問題の解決しない今日假令不動產擔保貸でも危險で手は出せない支那商も餘程金融難の模樣だが、融資のできぬ條件ではいかなる金融業者も貸出す譯には行くまい、それに露支人間の訴訟事件にしても常に支那人が勝訴しロシヤ人は敗訴の位置にある司法裁判所の感情的審理が行はれてゐるやうでは外人の生命財產の保證なくこの國際都市においても何時いかなる變化が來るか判らぬので安心して仕事をすることはできない、東拓の貸付額は約六百數十萬圓で利子が大口からはいらぬので公債利にも當らず缺損してゐるが、この狀態は當分恢復の見込はない

◇

古田三井支店長

大豆は東部線と南部、西部の沿線から弗々出廻って來た、然し積極的には勿論手は出せない、買トリの調子ちや先物も危險である、東北軍の關內出動はまだ經濟的に北滿には直接の影響はないが、南京政府との政治的關係如何の變化で將來問題を發生し北滿に反動して來るのは相當考慮を要するだらう本年の作柄は大體において昨年よりはよい、でき過ぎてそれが百姓を喜ばさないことは日本の農村と好一對だが、歐洲市場の恢復曙光を見ないうちは先づ手控へてゐることが賢明である

◇

三菱商事支店

三菱商事では特產ばかりでなく輸出入一般商內について特に注意を拂ひ多少でも利益あるものは進んで取扱ひ活動をする準備を進めつゝあるが一般に現在は狀勢觀望と第二段の活動に對する準備中である

ハルビンの水道敷設 實現可能性あり

新任ハルビン市政局長宋文郁氏は前任者何玉芳氏の計畫した水道敷設については極力これを實現せしめる意圖を有し奉天當局にても資金の補助を與へることを承認した宋氏に會見者任挨拶をした高橋民會長の話によると氏は沈默の人であるが、國際都市のために獻身的努力をするとあり期待されてゐる

ハイラルに牛肺疫蔓延

ハイラル牧場に牛肺疫蔓延し支那側衞生係の防疫も手の施しやうがないので罹病牛は片っぱしから撲殺してゐるが、中村勸業獸醫主任は十九日實地調査のためハイラルに急行した、牛肺疫に對しては未だ適當なる豫防注射がないので奉天獸醫研究所では注射液の研究中である

輸組の輸入額

ハルビン輸入組合が昭和三年と四年の二ケ年に輸組を通して決濟した輸入給額は

昭和三年が　一五、五九四、五九三圓
昭和四年度は　一二、八九五、四七〇圓

となってゐるが、四年度の運賃諸掛は二百〇一萬三千八百五十六圓である、これは輸組の金融により輸入された本邦製品であるが、日本から邦商の手を經て輸入される數は約一ケ年三千萬內外に達するであらう、右輸組輸入額は大部分小賣業者が多く三井、東棉、三菱の如きは輸入組合に加入してならぬのであるから日、露、支の各商を通じて北滿に消化される本邦品は一ケ年六千萬圓內外であると

氣象觀測局 廢止は保留

廢止說さへ傳へられた東鐵氣象觀測局の豫算案について管理局會議の結果、工務課としては總てに亘り氣象觀測は運行其他のため必要の機關であるから今これを閉鎖することは困るといふので協議の末本年は二萬六千九百金留を支出することに決定し閉鎖は一時保留となった

東鐵從業員に露支語の試驗

東鐵從業員に露支語の試驗を科するため試驗委員としてクリメンコ、ネチヤエフ、ヤコウレワ、吳、蔡、孫の六氏が任命された、試驗は東鐵公開文書に露支兩文を併用することになったので通譯、飜譯、會話の各部に分け採用試驗を行ふのであると

二層甸子避暑療養所全燒

東鐵從業員の東部線における唯一の避暑地として知られてゐる二層甸子の避暑療養所が十八日午前一時十五分失火し全戶を燒失した、原因は不明で放火の疑ひがある

チチハル驛長

チチハル驛長にブリバチーコ氏が任命された

撫順

印刷古書展覽會全撫の人氣獨占 十九日は一千人突破

十八九の兩日撫順圖書館に於て開催された「印刷、繪畫、古書ポスター展覽會」は運動シーズンも既に去った晚秋撫順の人氣を完全に獨占した殊に第二日十九日の如きは秋晴れ日曜の事とて開館と同時に參觀人詰掛け正午頃からは婦人連もなかなか多く午後六時半までの延人員實に一千人を突破するといふ撫順圖書館開館以來新記錄を作った、出品物が各方面に亘り非常な參考となるまたと見難き逸品揃ひの事とて各階級を網羅せる在撫大衆に常識的に藝術的に考古學的に與へた收獲は蓋し大なるものあり有識者間には今後ともかゝる有意義な催しは年一度は是非撫順でもやって貰ひ度いと洩らし主催者側も豫想せざる好評を博した

撫順神社々司 佐藤氏に決定

德望識見共に高き現平部社司勇退に依る撫順神社後任社司は娘一人に婿入人と云ふ狀態で後任希望者餘りに多き爲反って銓衡難に陷り長い間協議亦熱議を繰返してゐたがその最後の銓衡委員會が十八日午後一時から中央事務所で開かれ大垣庶務課長、平尾地方係主任等西地委議長その他關係者參集五時間に亘り熟議の結果現旅順中學校教諭國學院大學出身の佐藤種德氏と決定、取急ぎ關東廳社務局の手續を了し次第赴任の筈、因に平部社司は氏子總掛りで留任を懇請したるも一家の都合上止み難く近く伊勢に歸る筈である

一名慘死 一名重傷

またまた撫順に於て一名慘死一名重傷の交通事故が突發した、計軍屯發古城子露天掘に向ふ一〇三七號の機關車が空車五輛を牽引十七日午後七時頃北カードで西の自動信號機附近に差掛った際同自動信號機故障の爲是を修繕中の古城子採炭所電氣係松田恭(二)同王景成(二)の兩名は驀進し來れる機關車に跳飛ばされ王景成は左足を切斷向二百數十米引摺られ卽死、邦人松田は重傷を負ふた、原因は同信號が故障の爲機關車が進行し來れるに拘らず安全信號になってゐた爲つい修理に夢中になってゐて右の奇禍に逢ふたものであると

覆面せる二人組强盜 東鄉宿舍を襲ふ

天下好、双全等滿洲馬賊の巨頭連を打盡して以來撫順近郊は强力犯の跡を絕ったかの觀あり官民とも一安心の折柄十八日午後六時十分東鄉華工宿舍小把頭董嘉謀(三二)方留守宅に覆面せる二名組の拳銃强盜侵入留守居の妻李氏(二五)にモーゼルを突付け有金全部を出せと迫ったので李氏は隣座敷の櫃のなかにあると告げ逃出さんとした刹那賊が發見顏面を毆打された際大聲を發したので前記拳銃で腹部に盲貫銃創を負はされ賊は隣近所が騷ぎ出したので一物を得ず逃走、急報と共に撫順署では全員出動非常線を張ったが遂に逸した、因に妻女は目下撫順醫院に入院中だが出血多く生命危篤

手斧で滅多斬り 出資金の返還を迫られ 同居者の兇行

邦人井上文太郎氏殺し犯人未だ杳として迷宮入りの十七日午後十時亦も撫順に於て血腥い殺人事件が突發した、被害者は萬達屋華工宿舍直轄生れ范希文(二七)加害者は同居の萬達屋連方蔡義濤(二五)で手斧を以て范の頭部を滅茶四裂する迄滅多打して慘死せしめ鮮血に塗れる兇器は現場に投げ捨て跡白浪と巧に逃走したものである、原因は約三ケ月前被害者范希文が小金を有する所からその金を捲き上る手段として加害者蔡義濤は惡友劉淮盛(二三)及金義濤(二五)と共謀炭礦發行の飯票僞造計畫を樹て范をして現大洋二百元を出資せしめ劉淮盛と金義濤の兩名はその金を擁るや直に逃走范は大いに憤慨同居の蔡に向って屢々出資全額の卽時返濟を迫り返されば支那官憲に渡すぞと脅すので茲に殺意を生じ被害者の熟睡を待って慘殺したものであると當局は重なる殺人事件の爲嫌手古擦で犯人嚴探中

おらが町の歩み (四十)

本溪湖の卷 (3)

白馬に打ちまたがって夜討を指揮する女 思ひ出してもゾッとする物凄かった苦力の暴動

野村一郎氏寄

秋の來た時分から大正の初め頃にかけてはまだなかなか世間は物騷で、とても今のやうなことはありませんでした、そして到る所で何時でも血なまぐさい話はよくかされたものです、次はその話…明治四十年二月に馬賊の繩張爭ひがありました、これは當時群雄割據のやうな狀態にあった豪族間の爭ひとでも言った方が適切でせう彼頭の楊二虎、牛心臺の王金成といふのがその親方で、二人共隨分勢力を持ってゐたものです、或晩楊の方から王の館へ夜討ちをかけたことがあります、楊の女房と云ふのがなかなかの女丈夫で射擊の名人でしたが、その時も多數の部下の先頭に立ち白馬にまたがり長髮を夜風になびかせつゝ數里の山道を馳せて襲擊したといふ勇ましい話が殘ってゐます、牛心臺の王といふのが日露戰爭の時の功勞によって日本軍から感謝狀をもらった男ですがこの時には本溪湖の守備隊に救援を求めに來ました、それで騎兵が早速行きましたがその

姿を見るや楊の方では

スグに兵を引上げてしまったさうです。その時はステに交戰數時間で夜が白々と明けかゝってゐたと言ひますが、何しろ今時ではチョッと聞かれない話です。この騷動で王は奉天に引かれ死刑に處せられました(これには遼陽の鮑島師團長からの助命があったさうですが、時期遲くて間に合はなかったのださうです)楊は巧に逃れて黑龍江の方へ行ったと言はれて居ります。王の家は今でも牛心臺に廓のやうな構へで殘ってゐますし双方の遺族、後裔も多數生活して居ります。この兩族には各々日本人の食客又は通譯といった風の人が居ましたが、王の方にゐた堀川と云ふ人は今故人ですが楊の方にゐた島田といふ人は現在遼陽に住まってゐる筈です。四十四年十一月にも馬賊騷動がありました。二三十人も居たでせうかね、支那街の官廳や富豪を襲ふためにやって來たのです、この時には支那街の風呂に行ってゐた日本人が二人流彈でやられました、二人共卽死でしたよ、大正三年の春に一と騷ぎがありましたが、これは極少數の人間でやってのけたのです。その前

日本旅館に泊ってゐた

日附屬地の四、五人のものが(一種の革命分子だったさうです)支那側の縣衙門を襲って監獄を破壞し、四人を解放して官文書を燒却するといった風に散々荒らし廻って引き上げたのです。それから後では例の日支交涉のもめた時(大正五年)でせう、あの時は少からず騷ぎました、あれは全滿各地のことで何處も同じやうなものだと思ひますが本溪湖には坑內苦力といった物凄いのが居るのでその騷ぎも他所よりは特に甚だしかったやうです、何しろ色の眞黑くて目ばかりきよろきよろした人間が何千人と坑內から出て來て、それが町中をぞろぞろ歩いてゐるのですから良い氣持のものではありません、それ等が何時どんなことをやらかすか判らないので、一般人心は實際戰々兢々たるものでしたよ。もうその外に古い所では餘り大したこともないやうです。比較的新らしい所では支那側四人の脫走事件や煤鐵公司の苦力暴動(前後二回)等が新聞紙を賑はしましたが、皆この四年程の間のことです。その中で苦力暴動は未だに忘れられません、特に第二回目のは猛烈でした、微力な當地の警察力ではとても鎭撫出來ないので守備隊が應援する、奉天から警官が五六十名も來る、連山關から臨時列車で軍隊が來る…いやもう大變なことでした。發電所が襲はれたので全市は

暗黑になる 流言は飛ぶ

遠方から鯨波の聲が聞える、町はヒッソリとして時々足早に過ぎる靴音や兵隊さんの騎足が聞えるだけ……と言ったやうな物凄い有樣でした。この暴動のことは當時の新聞紙で詳しく報道しましたし、まだ耳新らしいことですから省略しませう。マア事變としては大體こんなものでせうかね。

本社敬老の喜の字祝ひ 銀杯受領の人々

(10)

七十七歲 (終り)

神奈川 安政元・四・一八 大連吉野町六六 德永忠次郎
宮城 安政元・五・二二 大連西崗街一二〇 直山ふみ
東京 安政元・七・二 奉天葵町二三ノ四ノ五 佐山市三郎
橫濱 安政元・八・一七 四平街宣和大街 江尻りせ
廣島 安政元・七・二六 沙河口大正通一七三ノ二 兒玉カネ
石川 安政元・八・一五 大連市春日町二五 佐々木惣七
滋賀 安政元・一・二〇 奉天春日町八 森太次郎
東京 嘉永五年(七十九歲) 大連大和町三ノ三佐久間方 藤本やす
和歌山 安政元・一・二三 沙河口四丁目南一 藤木仙之助
東京 安政元・二・一三 大連聖德街五ノ一七三 大森ゑつ
橫濱 安政元・二・二二 大連加茂川町二三 安藤新三郎
大阪 安政元・六・六 開原朝日街一 中川浩平

改名記念

暖房界の大改革

絶大の犠牲をはらつて

御要求に添ふ事に致しました

大英斷!!

價格の一大引下げ斷行

合理的大量製産品質最優秀

タイハン改め モハンストーブ

改稱聲名

皆様の御愛顧を希ふ

過去三ケ年間不屈の研究と技術者の生命を打ち込んで滿蒙の天地に活躍した本器は皆様の御賞讃を博し斯界の優秀品と認められましたは全く感謝に堪へない次第てあります。然るに今や經濟的國難に遭遇し諸物價慘落の際決死的覺悟を以て此機會に於て一部改良と共に意義ある名稱に致し度從來のタイハンを改めてモハンと命名し益々品質の優秀向上を計り極力宣傳普及に努力仕る事と致しました。何卒一層御後援御同情下さいましてモハンをして大成せしむる樣希ふ次第でございます。

中國總代理店

大德洋行

大連市監部通

電話五七三三番

改正定價

品名	高サ	定價
一號和洋室用	高サ二尺七寸	定價十四圓五十錢
二號和洋室用	高サ三尺一寸	定價十八圓五十錢
三號炊事兼用	高サ三尺一寸	定價二十圓

〔關東州外は運賃及稅金を加算す〕

特約店

地名	店名
大連	三越
大連	千村商店
大連	穎田金物店
大連	加藤金物店
大連	高井商店
大連	稻垣商店
大連	電燈局
大連	中山洋行
大連	宮崎洋行
大連	高橋金物店
旅順	久富商店
營口	大瀬洋行
鞍山	盛海洋行
遼陽	北海屋商店
撫順	田中鶴松商店
奉天	哈達洋行
奉天	昌祥洋行
奉天	新島商店
安東縣	澁谷商店
新義州	佐藤金物店
鐵嶺	石松商店
開原	田口商店
四平街	大和洋行
公主嶺	伊藤商店
長春	天野商店
洮南	鑒新鐵行
天津	大澤洋行
青島	大青洋行
齊々哈爾	昭和軒
哈爾濱	松島商店
吉林	増島洋行
本溪湖	大松洋行

商業ラヂオ放送局

明春四、五月ごろ上海に開設される

約十萬兩の經費で

【上海特電十八日發】東洋屈指の貿易港であり、また世界的の銀市場である上海に明春四、五月ごろから商業ラヂオ放送局が開設されることになり、目下着々準備中で、上海電力會社が上海のコンノート路に約十萬兩の經費を以てコンマーシャル・ラヂオ・ブロード・カステング・ステーションを

設立し

一キロワットのラヂオトランスシッターを据付けることに決定、このため上海電力會社副支配人ロシー・エス・テーラ氏は今月に入り同放送局所要の機械買入れと視察の用務を兼ねて上海を出發約六ケ月の豫定で歐米旅行の途に上つた、同局のトランスシッターは波長三百メーターで放送範圍は支那全土、日本及び太平洋に散在する諸島であり、その放送種目はニュース・マーケットレポート、音樂などでアナウンスは英語と支那語とを併用するが

政治的

色彩のあるものや宣傳その他社會上に弊害を及ぼすものは嚴禁の筈である、上海における商業用放送局の建設は一九二七年ケロッグ商會がいろ〳〵と畫策したが出來上らず今日に至つたものでこれが愈々實現し爲替證券、標金相場を始め各種のマーケットレポートを放送したならばその國際的な利便は蓋し想像以上で世界の

文化に

貢獻するところが至大であらうと一般識者から非常に期待されてゐる

全滿籃球選手權大會

滿洲體協主催で擧行

滿洲體育協會では左記規定に從ひ全滿洲籃球選手權大會を開催することになつた

▲日時男子十一月二十三日、女子十一月十六日▲場所大連市内（室内コート）▲參加資格滿洲内に於て日本人を主として組織せるティームたること▲競技規則一九二九—三〇年度日本體協公認規則に據る▲參加料一ティーム金二圓參加申込と同時に納入のこと、申込後は如何なる事由あるも返却せず▲申込期限男子十一月十五日まで、女子十一月八日までにティーム名選手補缺並びに主將名を明記して滿鐵本社學務課氣付滿洲體育協會宛申込みのこと

祝盃に醉ふ

慶應勢

【東京十九日發電通】早大をストレートで斃した慶應々援團は球場から隊を組んで三田の塾に引揚げ午後七時大講堂に祝賀會を開き勝利の喜びを謳ひ躍つたが芝園橋から慶應門前に到る軒には慶應の三色旗が掲げられ喫茶店、レストラン等何れも祝盃に醉ふペン即で滿員夜に入って樂隊を先頭に提灯行列が町内を練り廻り夜更くるまで盛大な勝利の夜を現出した

普蘭店品評會

授賞式

普蘭店産業品評會は出品點數四千點、三日間の參觀人員約四萬人により、異常の大成功裡に十九日終了した、即ち正午、普通學堂校庭に各方面の來賓、關係委員、出品者等約七百名が參集し、會長式辭、長官告辭（日下殖産課長代讀）來賓祝辭（大藏滿鐵殖産部長、宇島大連民政署長、復縣々長等々）祝電披露、受賞者代表答辭の順序にて式を終り引續き官民有力者約四百名を講堂に招じて盛宴を張り、主人側より池田普蘭店民政支署長、被招待者側より日下殖産課長がそれ〴〵代表して挨拶を述べ盛會を極めた

大勝した體育ボールの日本選手

滿鐵奬學資金の

支給希望者

今年は相當多からう

滿鐵が二十周年記念事業として設立した滿鐵奬學資金財團は昭和三年以來修學、留學及び研究費の支給を開始してゐるが、同年以來その支給を受けてゐるものは修學資を支給してゐるもの百四十六名中中等學校在學者三十八名、專門學校在學者三十三名、高等學校及び大學豫科在學者三十二名、大學在學者二十三名にてその、外に

研究費

を受けてゐるものの八名、外國留學二名でその支給金額十七萬五千二百八十二圓である、右のうち本年度分として決定したものは修學費支給者六十二名研究費支給者四名である、來年度分としては目下募集中であるが不況時代のこと〻て特に希望者が多からうと見做されてゐる、なほ奬學資金の支給を受ける研究に着手してゐるものはそれ〴〵

各方面

にわたり興味ある研究に從事してゐるがその研究科目は左の通りである

▲村田次郎氏（工專教授）支那建築の史學的及土族學的研究
▲長尾龍藏氏（奉天公所員）支那人の幼年少年時代、結婚、葬式、年中行事及び一般社會生活上の風俗習慣並に迷信に關する研究
▲黒田源次氏外三名（奉天醫大教授）中國醫學の文獻學的並に民族學的研究
▲佐藤潤平氏（旅順博物館）滿蒙の植物研究
▲大賀一郎氏（教專教授）滿洲植物の狀態の研究
▲水野香氏（安東高女教諭）滿洲鳥類の分布移動並に農林上の利害研究
▲佐藤正典氏（中央試驗場技師）大豆油アルカリ土類石鹸の乾餾に依る燃料油の製法に關する研究
▲滿鐵中等教育研究會、滿洲植物目錄の研究發表
▲久保田晴光氏（醫大教授）漢藥の研究
▲稻葉逸好氏外三名（同上）保乳兒人工榮養に關する研究
▲遠藤隆次氏（元教專教授）滿洲に發達する古期古生層の層位學的古生物學的研究

滿鐵社員會が

婦人部新設

沿線主要の土地に

大連婦人會は從つて解散か

滿鐵社員會の構成が男子社員を中心とし婦人社員は獨立の選擧母體を形成しないために事實上婦人社員は何等の發言權を有せずして婦人會員から社員會改造の第一聲が擧げられてゐたが、社員會幹部は婦人社員を男子社員に對立せしむることは面白からずとの意見が有力で實現するに至らなかつた然し

現在の

社員會構成上の不備は認めてゐるので折衷案を立て各地方聯合會内に婦人部を特設してはとの意向に傾いたので、この程本部から婦人會員五名、男子一名を地方に送つて各地方における婦人社員の意見を聽取したところ何れも贊成したので、近く奉天長春、安東その他婦人會員の多い地方に婦人部を新設することゝなつた、なほ從來滿鐵婦人社員を以て組織してゐた婦人協會は各聯合會内に婦人部が新設されそれ〴〵

聯絡を

されば存立の意義を失ふので解散すべしとの意見が有力であるが、社員外にも協會に對して種々援助して來たものもあるので、直に社員會と合體するわけにも行かず結局大連は特殊の組織に依る婦人部を置いて協會を解散することゝならう

冬ごもりを控へて

壯んな商人の武者ぶり

—(D)—

國産洋品全盛時代

ドシ〳〵驅逐される外國品

莫大小は二、三割安

首卷に襟首を埋めて街を小走りに歩く冷たい冬が來ると市内三十軒許りの洋品店は冬物の賣出しに俄に活氣を呈する。

「織物類もさうでせうが本年は毛糸は三割以上下りましたしメリヤス物が生産過剩のために二割乃至三割安くなりました、毛糸は昨年邊り一封度二圓五十錢だつたものが本年は一圓七十五錢ですからね、從つて一般に洋品類も國産品は二割乃至三割下つて居ます」

と某洋品店屋さんの話。

◇……◇

しかし外國品は國産品ほど安くなつてゐない、近來どの洋品店でも外國品が國産品のためドシ〳〵驅逐されて行くのは國産愛用奬勵の主旨にもかなつて喜ばしい現象だ市内で最も外國品を多く取扱つてゐた瀧華洋行でさへこの頃は外國品四分、國産品六分で、三越等は九分通りまで國産品を賣つてゐるくらゐだ、他の洋品店は推して知るべしである

◇……◇

大體日本のメリヤス工業は急速な發達を遂げて現在では決して外國品に劣らぬのみか今では世界に誇る産業の一つとさへなつてゐるんだからメリヤスシャツ等國産全盛だ、しかも今年は六、七十錢も出せば立派に着られるし、毛メリヤスでも一圓二、三十錢からあり、いづれも昨年より二割乃至三割安だがラクダ物だけはさう安くもなつてゐない。

◇……◇

そこで景氣は如何と伺ひをたてゝ見る

「まあご多聞に洩れず不景氣てんでせう、だが商品價格を二割購買力減を一割減とみて三割位は賣上高は減らなければならないのですが事實は一割減位のことです、やはり大連は勤人が多いので内地と違ひますすれと思つたより樂觀の態。

◇……◇

併し色んな商賣のうち、この洋品はなか〳〵難しいこと限んなく、品物の種類が多いのに流行のテンポが早いんだから一シーズン過ぎればもう次には流行遲れとなつて藏隅に殘つてしまふし汲つておけば汚れるばかり、で各季節毎にお定まりの藏ざらひ大賣出しと來る。

◇……◇

「この頃は藏ざらひ大賣出しも各店で餘り頻繁にやるものですから以前程効果がなくなりました」

とはごもつともな話、ところで何でも安くなつた時代にこれはまた生産關係で一圓五、六十錢で賣られてゐた織毛布等が産地で生産を制限したためかへつて二割ぐらゐ高くなつてゐる。

「不景氣々々々といつても贅澤品はやつぱり賣れて行きますから、五十圓もするラクダのシャツを三着も買つて行く人もありますし二十五、六圓のスネークウッドのステッキも賣れますよ」

と洋品雜貨屋さんも景氣のよい話を放送しました。

晩秋をゑがく

安東の阿片窟で

匪賊八名を逮捕

雜貨商の妻を射殺した一味

【安東特電十九日發】十八日午後八時五十五分頃市内上川端町支那人雜貨商鮑貴山方へ二名の支那人が婦女を求めに來て鮑の妻が店に出てこれを渡したが、金を支拂はないで出て行くので妻が請求すると一名は矢庭にかくし持ちたるピストルを持つて妻女を射殺して逃走した急報に接した東安署では高山署長以下總動員にて下道溝阿片窟にて容疑者を一名逮捕しそれにより嚴重取調の結果十九日の拂曉右二名の匪賊の頭目以下六名を逮捕し目下嚴重に取調中であるが此奴等は目下寬甸縣方面で暴虐の限りをつくしてゐる一味であることを判明した

日清の大利丸

共匪に射擊さる

彭澤附近を通過の際

【上海特電廿日發】十六日日清汽船大利丸が鄱陽湖畔の彭澤附近を通過の際、共産軍より小銃彈數百發を見舞はれたので九江碇泊中の帝國驅逐艦浦上が急報した、縣城所在地なる彭澤は十五、六の兩日にわたり殆ど全部掠奪に遭ひ虐殺數百名に及び慘澹たる有樣であると目下各國軍艦が縣城を包圍中であるが共匪は城外に退却中であると

草原に女の片腕

奧羽地方で婦女子を戰慄させた稀代の殺人鬼、山寨六人組の怖るべき犯罪が本堂前警視に依り公表された。怪奇凄絶の探偵實話、講談倶樂部十一月號で大評判！

タクシー衝突

十九日午前九時十五分市内吉野町プラチナタクシー運轉手臧錫鈺（二九）は埠頭より客二人を乘せ春日町平和タクシー車庫前に差しかゝつた際、同車庫より出でんとする自動車を避けんとして折柄疾走して來た七號系統二〇號の電車—運轉手紀松亭（二九）に衝突し電車は約八圓の損害、自動車は後部車臺に約五十圓の損害を蒙つた、人畜には被害ない

遊人風を手懸に

犯人を嚴探

きのふ山吹町に於る

二人組强盜傷害事件

昨夕刊既報、市内山吹町一一〇番地伏見臺小學校訓導門馬武房方を襲つた二人組强盜傷害事件につき所轄小崗子署では引續き現場において滿内檢察官と共に兇行當時逸早くこれを發見し隣家に急報した市内若狹町菓子商奉仕堂店員孫玉亦を召喚して證人訊問を行つたが右犯人は最初より强盜の目的を以て同家に侵入したものゝ如く、妻女は數日前より家屋修繕のため

職人が

來ることになつてゐた爲め强盜を職人と信じ切つて屋内に招じ入れこの災難に遭つたもので、犯人は兇行途中菓子屋の店員が訪れたため遂に目的を果さず逃走したものである、小崗子署では遊び人風體であるのを唯一の手懸りとして極力この方面に全力を注いで犯人逮捕に努めてゐる

故伊藤公の寺院

建立寄附金募集

大連市役所では二十日午前十一時から助役室において高崎發起人および民政署、滿鐵、市役所の各關係者參集、故伊藤公追福のため朝鮮京城に寺院を建設する事となつたその寄附金募集に關する協議會を開き種々討議の上正午散會した

風呂田部長追悼會

小崗子署では廿一日午後四時より市内西本願寺において昨年十月廿日周水子道路において犯人護送の途中殉職した故巡査部長風呂田戒三氏の一周年の追悼會を執行すると

肉彈相搏つ

紅白試合

滿鐵柔道大會

十九日開催された滿鐵柔道部第廿一回秋季大會午後の部、紅白試合の成績は先鋒一級より大將四段に至る、紅白兩軍五十餘名の猛者が必死となつて拔業寢業に肉彈相搏つ接戰を演じ、互に拔きつ拔かれつの肉薄戰の後、白軍筆保三段勇敢して紅軍の大將吉田四段を押込み遂に白軍は大將吉田四段を殘して勝利の榮冠を得次いで在滿四段に對する有段者五人掛は、在滿四段よく攻防して五人の猛者を屠り盡し、紅白優勝軍白軍主將吉田四段に對し由良幹事より優勝刀を贈呈し、五時半盛況裡に大會を終了した、因に當日の高點者は左の如くである

有段者▲一等三間三段▲二等川上二段▲三等伊東二段▲四等武保初段

無段者▲一等前田（大連道場）▲二等木村（工大）▲三等佐々木（工大）

大商大倶に惜敗

十九日大連運動場で擧行（主審柞）の大連クラブ對大連商業ラグビー戰は十二對十一にて大商惜敗す

大倶12（9—3 / 3—8）11大商

大商		大倶
本村野崎田岡沼田橋仲松川藤嶋瀬	FW	川木天野澤栗小前中田高深内小早
野北内黒木酒有嶋齋岡奧柳新井立	HB / FB	口川田田咲井田澤藤島田田城上上
	FB	大倶

石井省一郎氏

腦溢血で逝去

【東京二十日發電】貴族院議員石井省一郎（九〇）氏は二十日午前一時十分腦溢血で逝去した、これで貴族院勅選の缺員は八名となつたので政府は議會までに五六名の補充を行ふ筈である

山梨中將視察

海軍中將山梨勝之進氏は沖野大尉を帶同二十二日はるぴん丸にて來連二十三日午前九時發旅順、奉天を視察しそれより天津北京を視察すべしと

海の唄 「八八九」

仲木貞一作　[illegible]畫

反感（五）

翌日、和雄は社が退けると、慌ただしく歸り仕度を初めた。

機會から眺めた青木は、かうした純情な和雄の一途に思ひ詰めた感情が、どこへもやり場のないやうな悩みで、自棄に虫ずつた斷腸のために、とり返しのつかないやうなことになりはしないかとさへ懸つた。

「和雄君！無茶なことはよした方がいゝぜ。君は一人の女位で、生命を殺すやうなことがあつてはならないよ。君の前途には、まだ闘ふべき幾多の世界が待つてゐる。有爲な生命を一時的な感情から臺なしにする位馬鹿げたことはないから……」

と、青木は和雄の出がけに、かう促すやうに云つた。

和雄は思はずホロリとさせられた。

「何といふ濕かい友情の捧げだらう！」

然う思ふと堪らなく青木の友情に感謝したい念が、むらくと起つてきた。

「青木さん！貴方のおつしやることが僕にもよく解ります。有りがたうございます。決して、無茶なことはいたしません。では、お先へ失禮さしていたゞきます」

「さう！さうならいゝけど、ぢやさようなら」

「御免なさい」

丸の内の社を出ると、和雄は有樂町の驛へと急いだ。

「兎に角、阿佐ケ谷のその番地を探して見よう！」

かう考へながら、和雄は省線電車へ乗つた。東京驛から、中央線へのりかへた。

和雄は、ぢつと窓際へ體を寄せて凭れかゝりながら眼を瞑つた。

過去の追憶が後から後から追迫つてきて、一分間も和雄の頭を休めませてはくれない。

月枝のことを中心として、お屋敷の玄關から、あの晩、京子が訪れてきて、そして、月枝と三人で一睡もしなかつた。まるで蛇の三部曲がかなでられた一夜のこと、それから大阪で丹波屋の幸吉から闇に囃はれて傷けられたこと、そんなことが次々から起想された。

さうかと思ふと、間もなく、今京子と同棲してゐる男に就いて、それがどんな機會から始まつたか、それからその男の性格はどんなんだらうかなど、それに、今、かうして訪れて行つて、若しも京子に偶然邂逅したとしても、京子は自分に對して、どんな氣持でゐるだらうか。恐らく京子としても、自分の眞實を疑つてゐるに違ひあるまい。その時は、何と云はふかしら……まるで、和雄の頭は京子を中心とした戀の走馬燈がフールスピードで轉廻してゐる。

時々、和雄は思ひ付いたやうに眼を見開いては顔を歪めた。

いつか、電車は新宿を發車しかけてゐた。

和雄にとつては、この驛は、實に思ひ出の深いところである。プラットホームを月枝の執拗な愛に抱かれて、當もなく歩いた時のことなどが眼に泛んできた。

もう、和雄は、この驛からは眼を瞑つて冥想はしなかつた。

一つ一つ近付いてくる阿佐ケ谷といふ驛の外には彼の頭には何もなくなつてゐた。

やがて、中野、高圓寺を過ぎて漸く阿佐ケ谷が目前に見え初めた。

それから二三分の後、和雄は不馴れな路を東の方へ歩いてゐた。

ふと、通りの標札を見ると、もう五百番地である。

また、六百番地には大部あるのかしらと思ふと、一時に今までの緊張してゐたことからの疲勞が洪水のやうに全身を襲はした。

漸く、和雄が賑やかな通りを抜けて右へ折れやうとするところに、公設市場といふ大きな赤い旗がたてられてゐる。和雄は、さつき交番で教へられた通り、そこから曲らうとした。

と、その時、二十二三の奥さん風の女が何か小さな風呂敷包みを左腕へかゝへて、公設市場から出て來た和雄は、ぎよつとした眼を見開いたまゝそこへ立留まつた。

白菜氏の退院を祝して

快　互選句

快男子屈托もなく横たはり　一骨
快速に東海道も近くなり　菊子
快晴を待つて飛行便屆き　淀月
快方は床から庭へ街頭へ　一骨
若返る北川老は這ひて立ち　茶目坊
秋の野へ山へ快晴の胸を張り　窓花
快走の聲に一鞭空に鳴り　不動
微醉の顔を夜風に嬲らせる　啞島
快刀亂麻手術前の想　醉花
快活の日に日に失せるバスガール　淀月
快哉は富士山頂の御來光　一骨
朝の草快く露の持つ光り　窓花
快方の音信が來る孫の筆　濤明
病床を起てば秋の陽さはやかに　三綿
快心の作帝展にゴミを浴び　淀月
日輪は今日も愉快な弧を投げ　窓花
戰へば捷ち戰へば捷つ快さ　不動
快報を父へは飛行便で出し　司石
快報は「天氣晴朗波高し」　不動
快勝の裏に淋しい敵のミス　青龍刀
快よく見上る空へ雲が來る　濤明
快方に向いて雜誌に讀み飽きる　（人）青龍刀
遠足の前夜快晴祈る母　如鮭
快よく秋を吸ひ込む雁來紅　葉吉
輕快のペットへ柔かい日射し　濤明
退院を同病廊下まで送り　（地）啞鳥
全快の顔に明るい陽が當り　（天）菊守

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

撫順

築島信司　久保孚　大垣研　岡村金藏　國松緑　石橋米一　佐藤應次郎　渡邊寛一　坂口兌　今泉卯吉　前嶋吳一　長谷川清治　志岐武一郎　馬場彰　平石榮一郎　宇木甫　岡雄一郎　升巴倉吉　松元隆夫　土井梅次郎　高妻猛夫　奥山丸乙　宮澤惟重　兒玉八郎　桑村松二　永井三郎

炭礦庶務課（芳名五十音順）　安東猷二　石山淳一　稲田實　佐藤哲雄　平尾康雄
採炭課　井上益太郎　竹中鋼三　松本秀夫　向井善勝　村田耕作　山口武吉　山田高
電氣課　石田親城　後藤俊二郎　高鳥一水
機械課　江口八七吉　琴谷茂　武田勝利　武田春二
經理課　川口芳遠　白方丑五郎　角田一雄　高木德次　津川哲三　日高爲三郎
運輸事務所　勝沼海三　土生琢介　野坂秀三　平瀬四十二　廣吉辰雄　水間鐵雄
工事事務所　佐々木實造　高野與作　西原駒市　原正五郎　森下壽三郎
古城子採炭所　岩根元三　坪田祐一郎　南家碩次　中澤博則　人見雄三郎　松縄敏太郎
大山採炭所　荒卷敏治　加納吉次　古田重秋　諸岡一男　安田勇造
東郷採炭所　粟屋東一　梅木正倫　岡本秉松　角野彌三郎　加藤作三郎
火藥製造所　加藤育　清宮外記
楊柏堡採炭所　青木剛

機械工場　井上芳一　葛山計一　杉本亘　古川幸太郎　山下寛　矢田讓　山崎一雄
龍鳳採炭所　補本勇　菅野誠　土橋貞敏　服部寮　山本駒太郎　渡邊三郎
東岡採炭所　宮本豐次　矢津田方
老虎臺採炭所　荒賀直彦　稲葉治郎左衞門　川原末雄　仲村銀助　西尾時雄
發電所　白石竹市　増永省一　三橋重則　宮本春生
製油工場　山崎吉郎　安成貞雄
滿鐵販賣係　田坂義雄　河村英夫　鈴木延平
庶務課　伊藤金太郎　久家啓次　鯉沼兵士郎　原田周藏　濱田起世次
撫順體育協會
撫順實業協會
時計寫眞裝身具金屬商　石原洋行　電二〇〇七番
時計、貴金屬、蓄音機、電氣器具、萬年筆　山田洋行　電話二三二一・二〇一七番
ジャパンツーリストビューロー撫順案内所
撫順農會
撫順農業公司

大連

聖德實業會
沙河口實業會　會長　小田斌
沙河口公設市場　電話九三三九番
沙河口藥業組合
沙河口飲食店組合
沙河口金融組合　黄金町　電話九七二〇番
沙河口警察署長　久下沼英
沙河口郵便局長　中央電話分局長　松野節
聖德街郵便所長　岩永龜次
沙河口驛長　佐藤榮越
黄金町　森脇太郎　電話九二二一番
東庵　本店　支店　電九〇四七番　電九六五六番
沙河口輸入組合支部長　小松圓吉
森川莊吉
長濱丹治
桂城門三郎
御料理　博多屋　電話九五一七番
御料理　眞砂
マツルキカイも來ました　石田寫眞館　大正通　電話九三〇四番
醫師　竹澤忠郎　仲町　電話九〇五四番
小兒、婦人科　内科　高橋學　聖德街　電話九二一三番
中田靜雄　大正通　電話九〇〇八番
小兒科　梅森實　黄金町　電話九五一〇番
外科　比企哲夫　大正通　電話九五五九番